

富田林市庁舎整備基本計画

【資料編】

令和2(2020)年11月



目次

1	富田林市庁舎整備基本計画策定に係る委員会	1
(1)	富田林市庁舎整備基本計画策定委員会.....	1
(2)	富田林市庁舎整備基本計画策定庁内検討委員会	5
2	市民意見等を把握するための調査結果	9
(1)	市民アンケート及び市民意見箱に寄せられた意見	9
(2)	市民ワークショップ	27
(3)	団体ヒアリング	43
(4)	市民説明会.....	60
3	基本計画参考資料	62
(1)	庁舎整備候補地評価に関する資料	62
(2)	持続可能な開発目標(SDGs)について	72
4	富田林市庁舎整備基本計画策定委員会における意見一覧	73

1 富田林市庁舎整備基本計画策定に係る委員会

(1) 富田林市庁舎整備基本計画策定委員会

■ 設置要綱

富田林市要綱第34号

富田林市庁舎整備基本計画策定委員会設置要綱

(設置)

第1条 富田林市庁舎整備基本計画（以下、「基本計画」という。）の策定に当たり、市庁舎整備に関する事項について検討及び協議するため、富田林市庁舎整備基本計画策定委員会（以下、「委員会」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項について検討及び協議し、その結果を市長に提言するものとする。

- (1) 市庁舎整備に係る基本計画の策定に関すること。
- (2) その他市庁舎整備について必要な事項に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、委員12人以内で組織し、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 建築、都市計画、バリアフリー、防災に関し学識経験を有する者
- (2) 本市内の町会連合団体の推薦を受けた者
- (3) 社会福祉、障害福祉に関係する者
- (4) 商工団体の推薦を受けた者
- (5) 教育委員会の推薦を受けた者
- (6) 一般公募による市民

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、委嘱の日から基本計画の策定までとする。

- 2 団体から推薦を受け委嘱された者がその要件を欠くに至ったときは、新たにその団体から推薦を受けた者に委嘱するものとする。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置き、委員の互選により定める。

- 2 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議は、委員長が招集し、その議長となる。

- 2 委員会の会議は、委員の半数以上が出席しなければ、開催することができない。
- 3 委員長は、必要があると認めるときは、委員以外の者に会議への出席を求め、意見を聴取し、又は資料の提出を求めることができる。
- 4 委員会の議事は、出席委員の過半数によってこれを決し、可否同数のときは、議長が決するところによる。

(庶務)

第7条 委員会の運営及び庶務は、基本計画担当課において所管する。

(委任)

第8条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が会議に諮って定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この要綱は、公布の日から施行する。

(招集の特例)

- 2 第6条1項の規定に関わらず、この要綱の施行後最初の委員会会議は、市長が招集する。

(この要綱の失効)

- 3 この要綱は、基本計画の策定された後は、失効する。

■ 委員会名簿

(敬称略)

区分		氏名	所属・役職名
1	1号委員 学識経験を 有する者	三星 昭宏	近畿大学名誉教授
2		久保 清一	大阪芸術大学建築学科教授
3		佐久間 康富	和歌山大学システム工学部システム工学科 准教授
4		西端 薫 (～第5回) 北谷 龍弥 (第6回)	大阪府富田林土木事務所地域防災担当参事 兼地域支援・企画課長 (西端委員の令和2年10月1日付人事異動に伴い、新たに北谷委員に委嘱)
5	2号委員 町会連合団体の 推薦を受けた者	美馬 一夫	富田林市町総代会会長
6	3号委員 社会福祉、障害 福祉に関する者	新里 恵美	社会福祉法人富田林市社会福祉協議会理事
7		樫本 浩之	社会福祉法人大阪府障害者福祉事業団 こんごう福祉センター兼かつらぎ施設長
8	4号委員 商工団体の推薦 を受けた者	神前 陽一郎	富田林商工会副会長
9	5号委員 教育委員会の 推薦を受けた者	山元 直美	富田林市教育委員会委員
10	6号委員 一般公募による 市民	緒方 清隆	
11		武田 宗久	
12		東野 美江	

■ 実施概要

① 第1回富田林市庁舎整備基本計画策定委員会

日時	令和2年1月23日(木) 13時00分～15時30分
場所	富田林市役所 3階 庁議室
次第	1. 開会 2. 委嘱状交付 3. 市長あいさつ 4. 委員及び事務局紹介 5. 委員長及び副委員長の選出 6. 議事 (1)会議の公開について (2)検討スケジュールについて (3)富田林市庁舎整備基本計画全体骨子案及び検討案について (4)庁舎利用者の意見把握について (5)その他 7. 閉会

② 第2回富田林市庁舎整備基本計画策定委員会

日時	令和2年2月21日(金) 14時00分～16時00分
場所	富田林市役所 3階 庁議室
次第	1. 開会 2. 議事 (1)会議の公開について (2)市民アンケート結果について (3)市民ワークショップの報告について (4)前回会議のご意見を踏まえた検討案の整理について (5)富田林市庁舎整備基本計画(検討案)について (6)その他 3. 閉会

③ 第3回富田林市庁舎整備基本計画策定委員会(書面開催)

日時	令和2年4月23日(木)及び5月15日(金)
場所	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、資料送付による書面開催
次第	1. 議事 (1)基本理念・基本方針(案)について (2)前回会議のご意見を踏まえた基本計画(検討案)の整理について (3)庁舎規模及び整備場所について (4)職員アンケート(報告)について (5)その他

④ 第4回富田林市庁舎整備基本計画策定委員会

日時	令和2年7月17日(金) 13時30分～15時50分
場所	富田林市きらめき創造館 2階 グループ活動室
次第	1. 開会 2. 議事 (1)会議の公開について (2)前回会議のご意見を踏まえた検討案の整理について (3)庁舎整備の方法について (4)その他 3. 閉会

⑤ 第5回富田林市庁舎整備基本計画策定委員会

日時	令和2年8月19日(金) 14時00分～16時30分
場所	富田林市消防本部 4階 大講堂
次第	1. 開会 2. 議事 (1)会議の公開について (2)前回会議のご意見を踏まえた検討案の整理について (3)庁舎整備の方法について (4)庁舎整備の進め方について (5)その他 3. 閉会

⑥ 第6回富田林市庁舎整備基本計画策定委員会

日時	令和2年11月12日(木) 13時30分～15時40分
場所	富田林市消防本部 4階 大講堂
次第	1. 開会 2. 議事 (1)会議の公開について (2)庁舎整備基本計画(素案)市民説明会について (3)庁舎整備基本計画(素案)パブリックコメントについて (4)庁舎整備基本計画(資料編)について (5)その他 3. 閉会

(2) 富田林市庁舎整備基本計画策定庁内検討委員会

■ 設置要綱

富田林市要綱第33号

富田林市庁舎整備基本計画策定庁内検討委員会設置要綱

(設置)

第1条 市庁舎整備に関する事項について、庁内関係部署で検討・協議するため、富田林市庁舎整備基本計画策定庁内検討委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 富田林市庁舎整備基本計画の策定に関する事項
- (2) 富田林市庁舎基本設計業務に関する事項
- (3) 前2号に掲げるもののほか、市庁舎整備に関し必要な事項

(組織)

第3条 委員会の委員は、別表第1に掲げる者をもって組織する。

(任期)

第4条 委員の任期は、令和5年3月31日までとする。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置き、委員長に総務部担当副市長を、副委員長に他の副市長をもって充てる。

- 2 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき又は欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議は、委員長が招集し、その議長となる。

- 2 委員会の会議は、委員の半数以上が出席しなければ、開催することができない。
- 3 委員長は、必要があると認めるときは、委員以外の者に委員会の会議への出席を求め、意見を聴取し、又は資料の提出を求めることができる。

(調整部会)

第7条 委員会の円滑かつ効率的な運営を図るため、委員会に調整部会を置く。

- 2 調整部会の部員は、別表第2に掲げる者をもって組織する。
- 3 調整部会に部会長及び副部会長を置き、部会長に市庁舎整備担当課長を、副部会長に部会長が指名する者をもって充てる。
- 4 副部会長は、部会長を補佐し、部会長に事故があるとき又は欠けたときは、その職務を代理する。
- 5 調整部会の会議は、部会長が招集する。
- 6 部会長は、必要があると認めるときは、部員以外の者に調整部会の会議への出席を求め、意見を聴取し、又は資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第8条 委員会及び調整部会の運営及び庶務は、市庁舎整備担当課において行う。

(委任)

第9条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は委員長が、調整部会の運営に関し必要な事項は部会長が別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この要綱は、公布の日から施行する。

(この要綱の失効)

- 2 この要綱は、令和5年3月31日限り、その効力を失う。

附 則 (令和2年要綱第41号)

この要綱は、令和2年4月1日から施行する。

別表第1 (第3条関係)

(旧)	(新)
両副市長	両副市長
教育長	教育長
総務部長	総務部長
市長公室長	市長公室長
市長公室付部長	市長公室付部長
総務部付部長	市民人権部長
市民人権部長	子育て福祉部長
子育て福祉部長	子育て福祉付部長
子育て福祉部付部長	健康推進部長
健康推進部長	産業まちづくり部長
まちづくり政策部長	上下水道部長
産業環境部長	教育総務部長
上下水道部長	教育総務部付部長
教育総務部長	生涯学習部長
教育総務部付部長	消防長
生涯学習部長	議会事務局長
消防長	総合事務室局長
議会事務局長	
総合事務室局長	

※機構改革のため、部長名を変更している部分があります。

別表第2 (第7条関係)

(旧)		(新)	
秘書課長	こども未来室付課長	秘書課長	障害福祉課長
政策推進課長	障害福祉課長	増進型地域福祉・ 若者施策推進室長	保険年金課長
都市魅力創生課長	保険年金課長	政策推進課長	高齢介護課長
人事課長	高齢介護課長	人事課長	福祉医療課長
情報公開課長	福祉医療課長	都市魅力課長	道路交通課長
危機管理室長	道路交通課長	危機管理室長	都市計画課長
総務課長	まちづくり推進課長	総務課長	金剛地区再生室長
行政管理課長	住宅政策課長	行政管理課長	住宅政策課長
財政課長	農業振興課長	行政管理課長	農とみどり推進課長
課税課長	みどり環境課長	財政課長	商工観光課長
納税課長	商工観光課長	課税課長	上下水道総務課長
債権管理課長	上下水道総務課長	収納管理課長	水道工務課長
契約検査課長	水道工務課長	契約検査課長	下水道課長
市民窓口課長	下水道課長	市民窓口課長	教育総務課長
衛生課長	教育総務課長	環境衛生課長	文化財課長
人権政策課長	文化財課長	人権・市民協働課長	議会事務局次長
市民協働課長	議会事務局次長	地域福祉課長	総合事務室局次長
地域福祉課長	総合事務室局次長	生活支援課長	予防課長
生活支援課長	予防課長	こども未来室付課長	

■ 実施概要

① 第1回富田林市庁舎整備基本計画策定庁内検討委員会

日時	令和元年12月18日(水) 13時30分～14時30分
場所	富田林市役所 3階 庁議室
次第	1. 富田林市庁舎整備基本計画策定庁内検討委員会設置要綱について 2. 検討スケジュール 3. 富田林市庁舎整備基本計画全体骨子案について 4. 富田林市庁舎整備基本計画検討案について 5. 庁舎利用者の意見把握について 6. その他

② 第2回富田林市庁舎整備基本計画策定庁内検討委員会

日時	令和2年2月10日(月) 13時00分～15時00分
場所	富田林市役所 3階 庁議室
次第	1. 市民アンケート結果について 2. 市民ワークショップの報告について 3. 庁舎整備基本計画策定委員会におけるご意見を踏まえた検討案の整理について 4. 富田林市庁舎整備基本計画(検討案)について 5. その他

③ 第3回富田林市庁舎整備基本計画策定庁内検討委員会

日時	令和2年4月7日(火) 13時00分～15時00分
場所	富田林市役所 3階 庁議室
次第	1. 基本理念・基本方針(案)について 2. 策定委員会のご意見を踏まえた庁舎整備基本計画(検討案)の整理について 3. 庁舎規模及び整備場所について 4. 職員アンケート(報告)について 5. その他

④ 第4回富田林市庁舎整備基本計画策定庁内検討委員会

日時	令和2年6月22日(月) 14時00分～16時00分 及び 令和2年6月29日(月) 14時00分～15時00分
場所	富田林市役所 3階 庁議室 / 富田林市消防本部 4階 大講堂
次第	1. 策定委員会(書面開催)のご意見を踏まえた庁舎整備基本計画(検討案)の整理について 2. 庁舎整備の方法について 3. その他

⑤ 第5回富田林市庁舎整備基本計画策定庁内検討委員会

日時	令和2年8月4日(火) 13時00分～14時30分 及び 令和2年8月17日(月) 14時30分～15時10分
場所	富田林市役所 3階 庁議室 / 富田林市役所 4階 401会議室
次第	1. 策定委員会のご意見を踏まえた庁舎整備基本計画(検討案)の整理について 2. 庁舎整備の方法について 3. 庁舎整備の進め方について 4. その他

⑥ 第6回富田林市庁舎整備基本計画策定庁内検討委員会

日時	令和2年10月30日(金) 13時00分～13時40分
場所	富田林市役所 3階 庁議室
次第	1. 庁舎整備基本計画(素案)市民説明会について 2. 庁舎整備基本計画(素案)パブリックコメントについて 3. 庁舎整備基本計画(資料編)について 4. その他

2 市民意見等を把握するための調査結果

(1) 市民アンケート及び市民意見箱に寄せられた意見

■ 調査概要

調査目的	富田林市庁舎整備基本計画の策定にあたり、利用実態、現庁舎の課題や庁舎整備のあり方・方針、庁舎に求められる機能について、実際に利用する市民目線での意見を把握するために実施。		
	市民アンケート	Web アンケート	市民意見箱
調査対象者	富田林市市民 3,000 人 (18 歳以上・無作為抽出)	富田林市市民	富田林市市民
調査期間	令和元年 12 月 6 日～12 月 23 日	令和元年 11 月 27 日～12 月 23 日	令和元年 11 月 25 日～ 令和 2 年 1 月 17 日
調査方法	調査票配布 ・選択回答方式 ・一部自由記述方式	市ホームページ内 ・選択回答方式 ・一部自由記述方式	市民の声ご意見箱に設置 ・自由記述式
配布数	3,000 人	—	—
回答数	976 人	21 人	3 人
回収率	32.5%	—	—

※以下の調査結果のうち、質問1～13の結果は市民アンケートと Web アンケートを統合し、質問14の結果は、市民アンケート、Web アンケート、市民意見箱の結果を統合したものである。

<市民アンケート調査票イメージ>

庁舎整備について皆様のご意見をお聞かせください

日頃は、市政一般に対してご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。
富田林市本庁舎は、北部、南部、別館があり、北部・別館は昭和45年の竣工から49年、南部は昭和59年の竣工から35年が経過しています。

現在の北部は、耐震性能が不足しており大規模地震に対し危険または崩壊の危険性があり、南部においても耐震基準で建設されていますが災害時の防災拠点としての耐震性能は有しておられません。また、北部、南部とも設備の老朽化や窓口・事務スペースの狭さ、ユニバーサルデザインへの対応不足など、多くの課題を抱えている状況です。このような課題を踏まえ、災害に強く、人や環境にやさしい、経済的な庁舎づくりを目指して、現在市では、庁舎整備基本計画の策定を進めています。その中で、検討を更に深めるために、市庁舎をご利用されている市民の皆様のご意見、ご要望を頂きたい。アンケート調査を実施いたします。

お忙しいところは存じますが、本調査の趣意をご理解いただき、ご協力の程お願い申し上げます。

令和元年 12 月
富田林市長 吉村 善美

- 調査対象は、18歳以上の市民の中から3,000人を無作為抽出しました。
- この調査票に記入された内容について、調査の目的以外に使用することはありません。
- それぞれの欄について、当てはまる項目の番号を○で囲んで回答してください。
「あてはまるもの1つ」や「あてはまるもの3つまで」、「あてはまるものすべて」など、○をつける数に指定がありますので、指定された数に留意してご回答ください。
- 記入された調査票は、令和元年12月23日(月)までに、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、最寄りの郵便窓口にご投入してください。

【本調査についてのお問い合わせ先】
富田林市役所 総務課
担当：大橋 (TEL:0721-25-1000 内線:331)

I あなたご自身のことについてお聞きします

質問1. あなたの性別についてお答えください。(あてはまるもの1つ)

1. 男性 2. 女性 3. その他

質問2. あなたの年齢についてお答えください。(あてはまるもの1つ)

1. 18歳～20歳代 2. 30歳代 3. 40歳代
4. 50歳代 5. 60歳代 6. 70歳以上

質問3. あなたの在住まいの地域(中学校区)についてお答えください。(あてはまるもの1つ)

1. 第一中学校区 2. 第二中学校区 3. 第三中学校区
4. 金剛中学校区 5. 龍崎中学校区 6. 志志中学校区
7. 藤崎中学校区 8. 明治中学校区

※校区が分からない場合はお住まいの町名もしくは字名をご記入ください。()

II 現在の庁舎の利用状況についてお聞きします

質問4. 過去に市役所を訪れたことがありますか。(あてはまるもの1つ)
※本庁舎の配置は下図を参照してください。

1. ある 2. ない →「質問10」からお答えください

○市役所本部
○市民生活部
○総務部 (総務課、秘書課)
○子育て支援課 (子育て支援課、子育て支援課)
○健康推進部 (健康推進課、健康推進課)
○教育推進部
○議会
○その他 (ATH: 健康推進課、健康推進課)

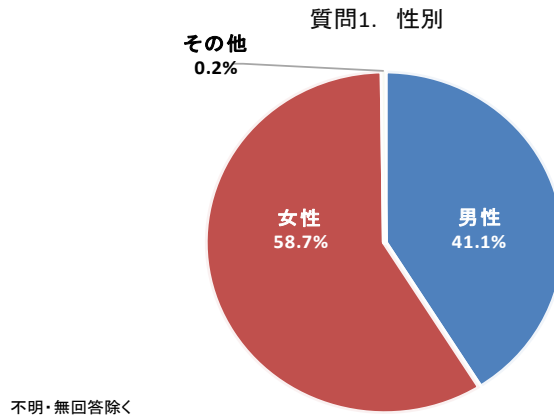
○市民生活部
○市民生活部
○市民生活部 (市民生活課)
○子育て支援課 (子育て支援課)
○健康推進部 (健康推進課)
○健康推進部
○健康推進部
○健康推進部

1

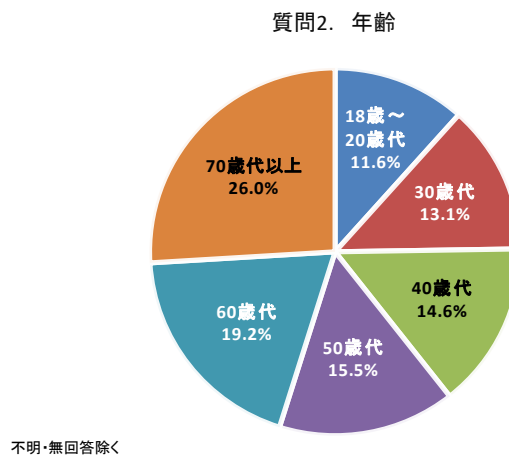
■ 調査結果

I あなた自身のことについて

質問1. あなたの性別についてお答えください。(あてはまるもの1つ)		回答数	比率
1	男性	407	41.1%
2	女性	582	58.7%
3	その他	2	0.2%
a	有効回答者数(人)	991	
b	不明・無回答(人)	6	
回答者数(人)a+b		997	

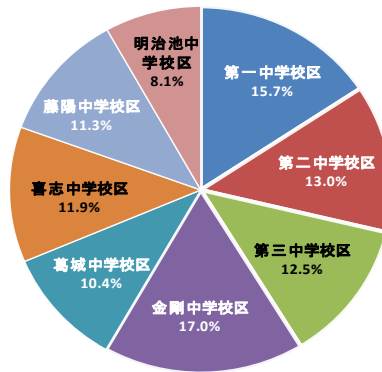


質問2. あなたの年齢についてお答えください。(あてはまるもの1つ)		回答数	比率
1	18～20歳代	115	11.6%
2	30歳代	130	13.1%
3	40歳代	145	14.6%
4	50歳代	153	15.5%
5	60歳代	190	19.2%
6	70歳代以上	257	26.0%
a	有効回答者数(人)	990	
b	不明・無回答(人)	7	
回答者数(人)a+b		997	



質問3. あなたのお住いの地域(中学校区)についてお答えください。 (あてはまるもの1つ)		回答数	比率
1	第一中学校区	154	15.7%
2	第二中学校区	128	13.0%
3	第三中学校区	123	12.5%
4	金剛中学校区	167	17.0%
5	葛城中学校区	102	10.4%
6	喜志中学校区	117	11.9%
7	藤陽中学校区	111	11.3%
8	明治池中学校区	80	8.1%
a	有効回答者数(人)	982	
b	不明・無回答(人)	15	
回答者数(人)a+b		997	

質問3 お住まいの地域

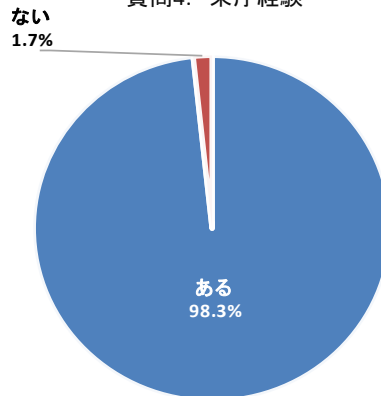


不明・無回答除く

II 現在の庁舎の利用状況について

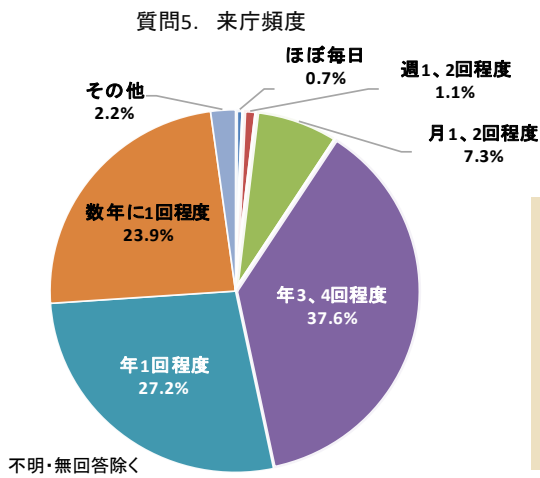
質問4. 過去に市役所を訪れたことがありますか。(あてはまるもの1つ)		回答数	比率
1	ある	934	98.3%
2	ない	16	1.7%
a	有効回答者数(人)	950	
b	不明・無回答(人)	47	
回答者数(人)a+b		997	

質問4. 来庁経験

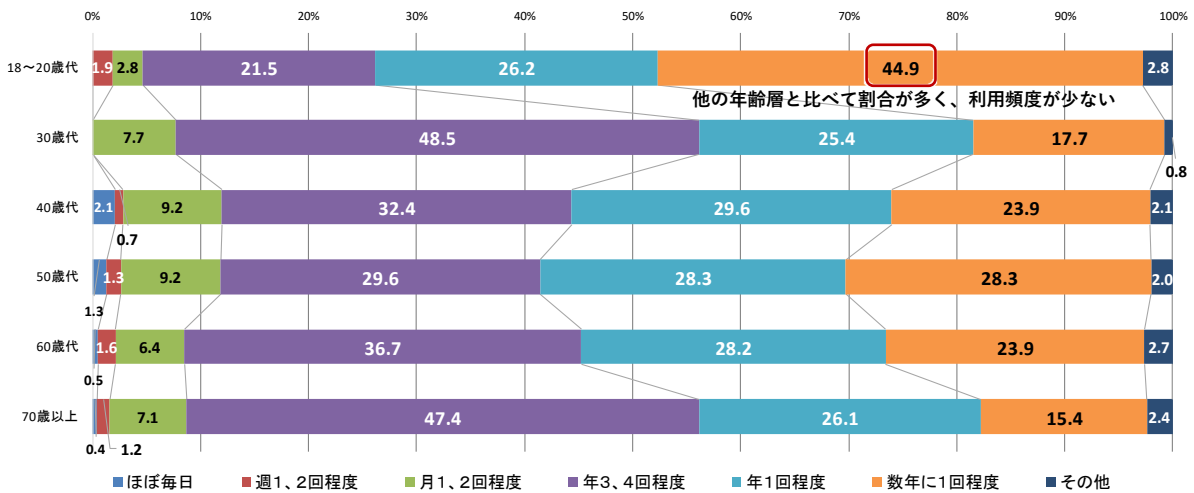


不明・無回答除く

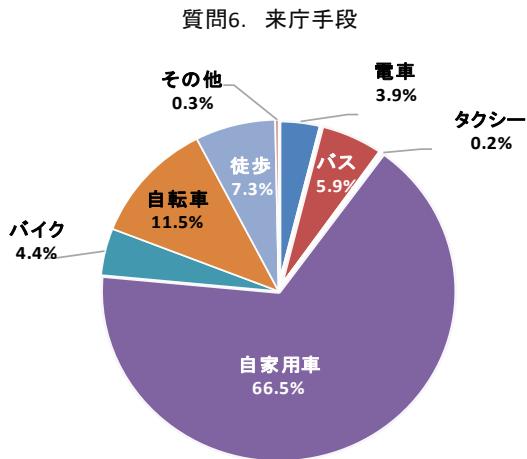
質問5. これまで市役所にどれくらいの頻度で訪れましたか。 (あてはまるもの1つ)		回答数	比率
1	ほぼ毎日	7	0.7%
2	週1、2回程度	11	1.1%
3	月1、2回程度	71	7.3%
4	年3、4回程度	366	37.6%
5	年1回程度	265	27.2%
6	数年に1回程度	233	23.9%
7	その他	21	2.2%
a	有効回答者数(人)	974	
b	不明・無回答(人)	7	
c	非該当(人)	16	
回答者数(人)a+b+c		997	



市役所に訪れる頻度として、「年3、4回程度」が最も多く、次いで「年1回程度」、「数年に1回程度」の頻度が多い。全体的に見て、市役所の利用頻度は高くない状況である。特に18～20歳代の年齢層においては「数年に1回程度」の割合が4割程度と最も多く、他の年齢層と比べて利用頻度が少ない傾向にある。

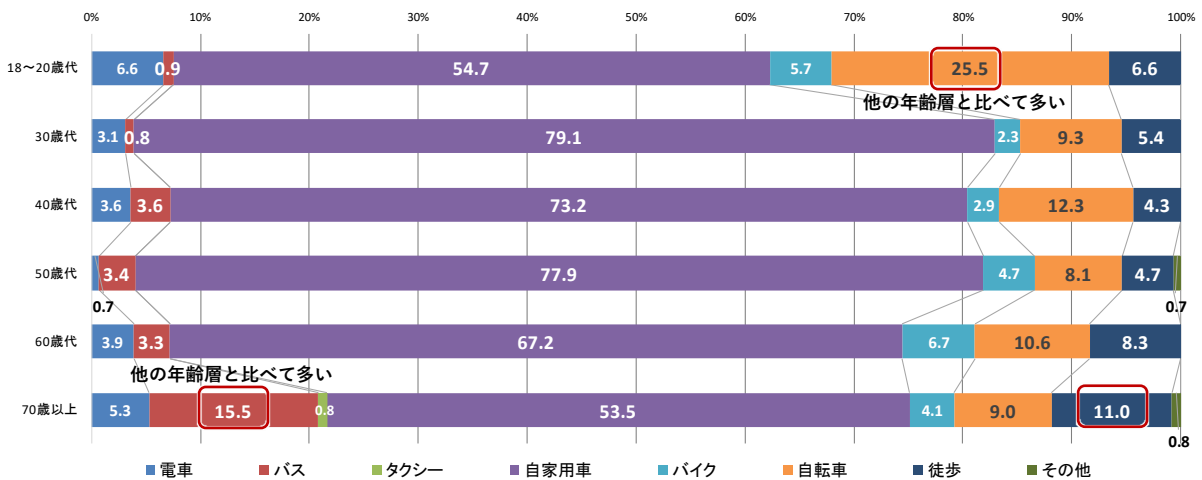


質問6. 主にどのような交通手段で市役所を訪れましたか。 (あてはまるもの1つ)		回答数	比率
1	電車	37	3.9%
2	バス	56	5.9%
3	タクシー	2	0.2%
4	自家用車	631	66.5%
5	バイク	42	4.4%
6	自転車	109	11.5%
7	徒歩	69	7.3%
8	その他	3	0.3%
a	有効回答者数(人)	949	
b	不明・無回答(人)	8	
c	非該当(人)	16	
d	指定項目数以上の回答(人)	24	
回答者数(人)a+b+c+d		997	



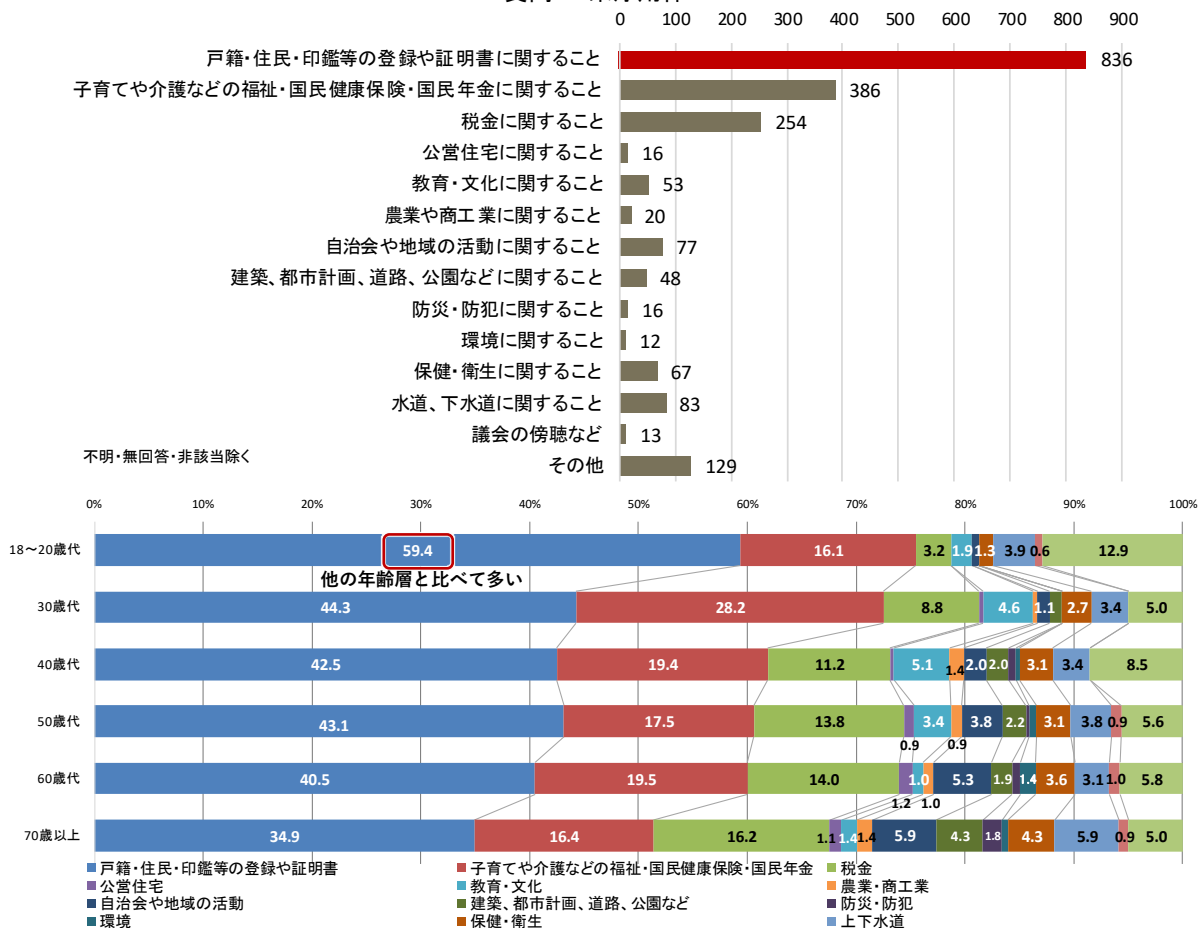
不明・無回答・非該当・指定項目数以上の回答除く

市役所を訪れる主な交通手段として、「自家用車」の利用が最も多く、回答者の7割弱を占めている。次いで「自転車」の利用が多い。
18～20歳代では、「自家用車」利用は5割程度と、他の年齢層よりは少ないが、代わりに「自転車」利用の割合が2割強と多い。
70歳以上の年齢層においては、「バス」利用者及び「徒歩」が1割強と、他の年齢層と比べて多い傾向にある。



質問7. どのような用件で市役所を訪れましたか。(あてはまるもの全て)		回答数	比率
1	戸籍・住民・印鑑等の登録や証明書に関すること	836	85.9%
2	子育てや介護などの福祉・国民健康保険・国民年金に関すること	386	39.7%
3	税金に関すること	254	26.1%
4	公営住宅に関すること	16	1.6%
5	教育・文化に関すること	53	5.4%
6	農業や商工業に関すること	20	2.1%
7	自治会や地域の活動に関すること	77	7.9%
8	建築、都市計画、道路、公園などに関すること	48	4.9%
9	防災・防犯に関すること	16	1.6%
10	環境に関すること	12	1.2%
11	保健・衛生に関すること	67	6.9%
12	水道、下水道に関すること	83	8.5%
13	議会の傍聴など	13	1.3%
14	その他	129	13.3%
a	有効回答者数(人)	973	
b	不明・無回答(人)	8	
c	非該当(人)	16	
回答者数(人)a+b+c		997	

質問7. 来庁用件

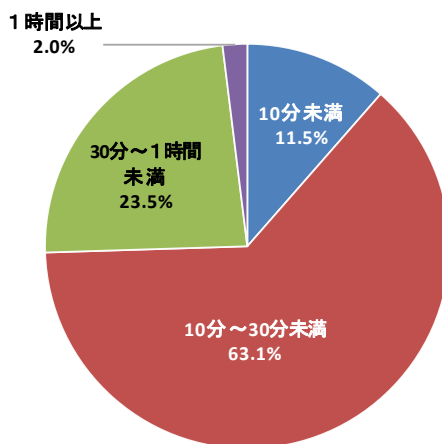


市役所に訪れる用件として、「戸籍・住民・印鑑等の登録や証明書に関すること」が目立って多い。次いで、「子育てや介護などの福祉・国民健康保険・国民年金に関すること」、「税金に関すること」が多い。「その他」については、「期日前投票等選挙関連」、「パスポート申請」に訪れるとの回答が多い。

特に、18~20歳代において、「戸籍・住民・印鑑等の登録や証明書に関すること」を来庁用件とする割合が6割程度と、他の年齢層に比べて多い傾向にある。

質問8. 市役所を訪れたときの滞在時間はおおむねどれくらいですか。 (あてはまるもの1つ)		回答数	比率
1	10分未満	111	11.5%
2	10分～30分未満	611	63.1%
3	30分～1時間未満	228	23.5%
4	1時間以上	19	2.0%
a	有効回答者数(人)	969	
b	不明・無回答(人)	12	
c	非該当(人)	16	
回答者数(人)a+b+c		997	

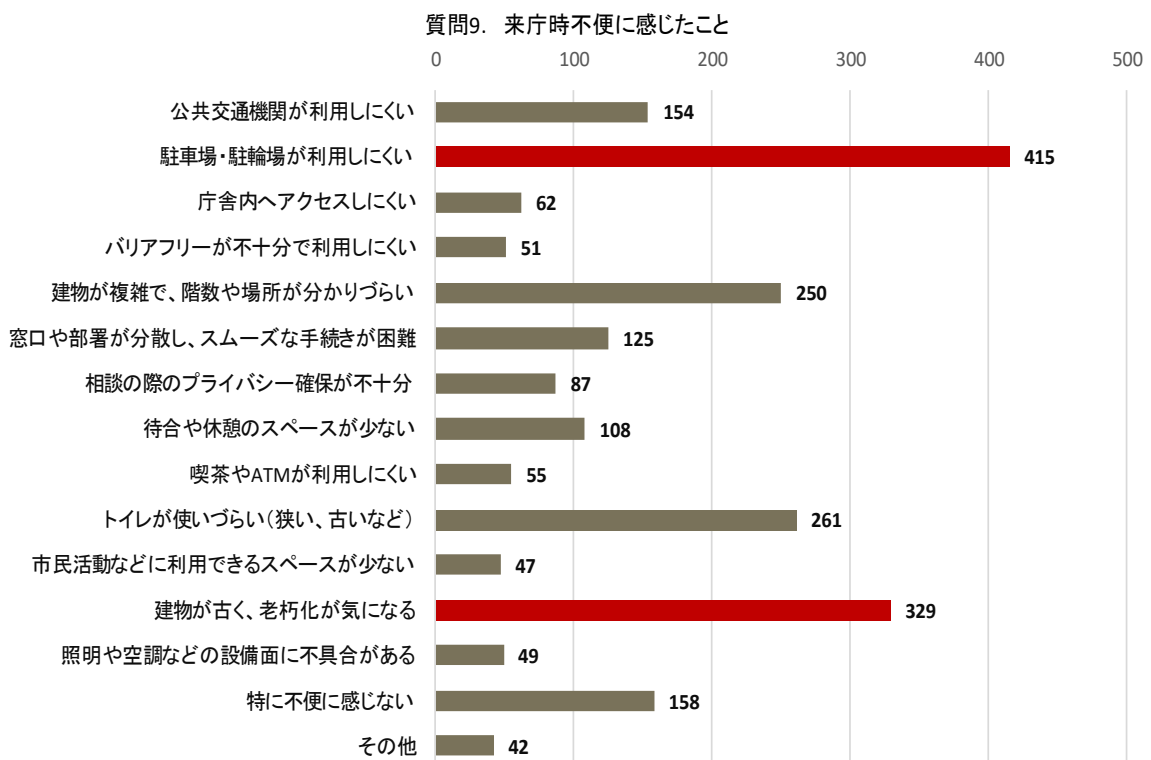
質問8. 滞在時間



不明・無回答・非該当除く

市役所を訪れたときの滞在時間は、「10分～30分未満」が最も多く、回答者の約6割を占めている。また、ほとんどの滞在時間が1時間以内に留まっている状況である。なお、年齢別に見ても、大きな傾向の違いはない。

質問9. 市役所を訪れて、不便に感じたことがありますか。 (あてはまるもの4つまで)		回答数	比率
1	公共交通機関が利用しにくい	154	16.7%
2	駐車場・駐輪場が利用しにくい	415	45.0%
3	庁舎内へアクセスしにくい	62	6.7%
4	バリアフリーが不十分で利用しにくい	51	5.5%
5	建物が複雑で、階数や場所が分かりづらい	250	27.1%
6	窓口や部署が分散し、スムーズな手続きが困難	125	13.6%
7	相談の際のプライバシー確保が不十分	87	9.4%
8	待合や休憩のスペースが少ない	108	11.7%
9	喫茶やATMが利用しにくい	55	6.0%
10	トイレが使いづらい(狭い、古いなど)	261	28.3%
11	市民活動などに利用できるスペースが少ない	47	5.1%
12	建物が古く、老朽化が気になる	329	35.7%
13	照明や空調などの設備面に不具合がある	49	5.3%
14	特に不便に感じない	158	17.1%
15	その他	42	4.6%
a	有効回答者数(人)	922	
b	不明・無回答(人)	15	
c	非該当(人)	16	
d	指定項目数以上の回答(人)	44	
回答者数(人)a+b+c+d		997	



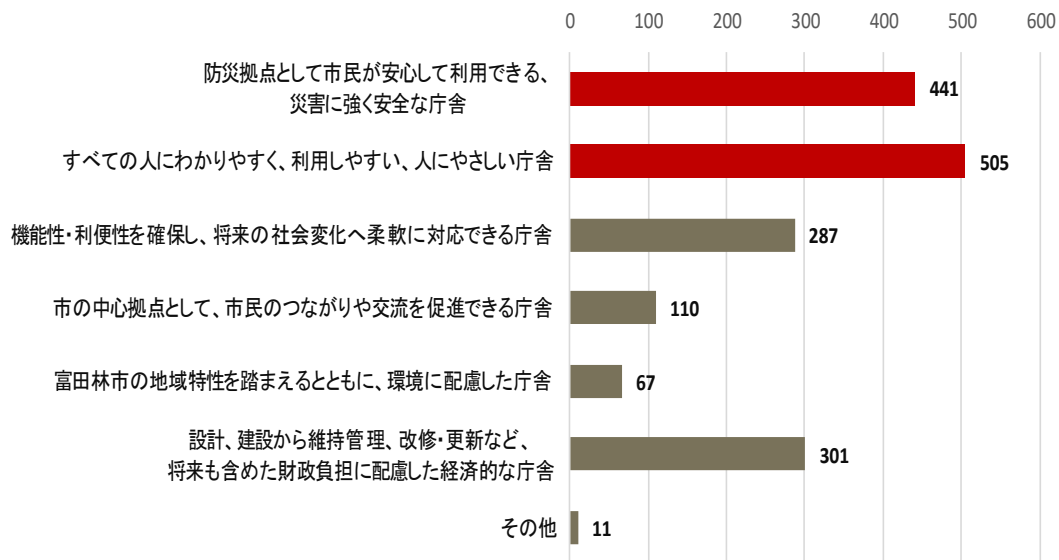
不明・無回答・非該当・指定項目数以上の回答除く

市役所を訪れて不便に感じたこととして、「駐車場・駐輪場が利用しにくい」との回答が最も多く、次いで「建物が古く、老朽化が気になる」との回答が目立って多い。「その他」では、「開庁時間について」や、「休祝日・時間外の利用が不便」との回答が多い。

Ⅲ 庁舎整備の方向性について

質問10. 庁舎整備の方針やあり方として、特に重要と思われる項目を選んでください。(あてはまるもの2つまで)	回答数	比率
1 防災拠点として市民が安心して利用できる、災害に強く安全な庁舎	441	46.2%
2 すべての人にわかりやすく、利用しやすい、人にやさしい庁舎	505	52.9%
3 機能性・利便性を確保し、将来の社会変化へ柔軟に対応できる庁舎	287	30.1%
4 市の中心拠点として、市民のつながりや交流を促進できる庁舎	110	11.5%
5 富田林市の地域特性を踏まえるとともに、環境に配慮した庁舎	67	7.0%
6 設計、建設から維持管理、改修・更新など、将来も含めた財政負担に配慮した経済的な庁舎	301	31.6%
7 その他	11	1.2%
a 有効回答者数(人)	954	
b 不明・無回答(人)	30	
c 指定項目数以上の回答(人)	13	
回答者数(人)a+b+c	997	

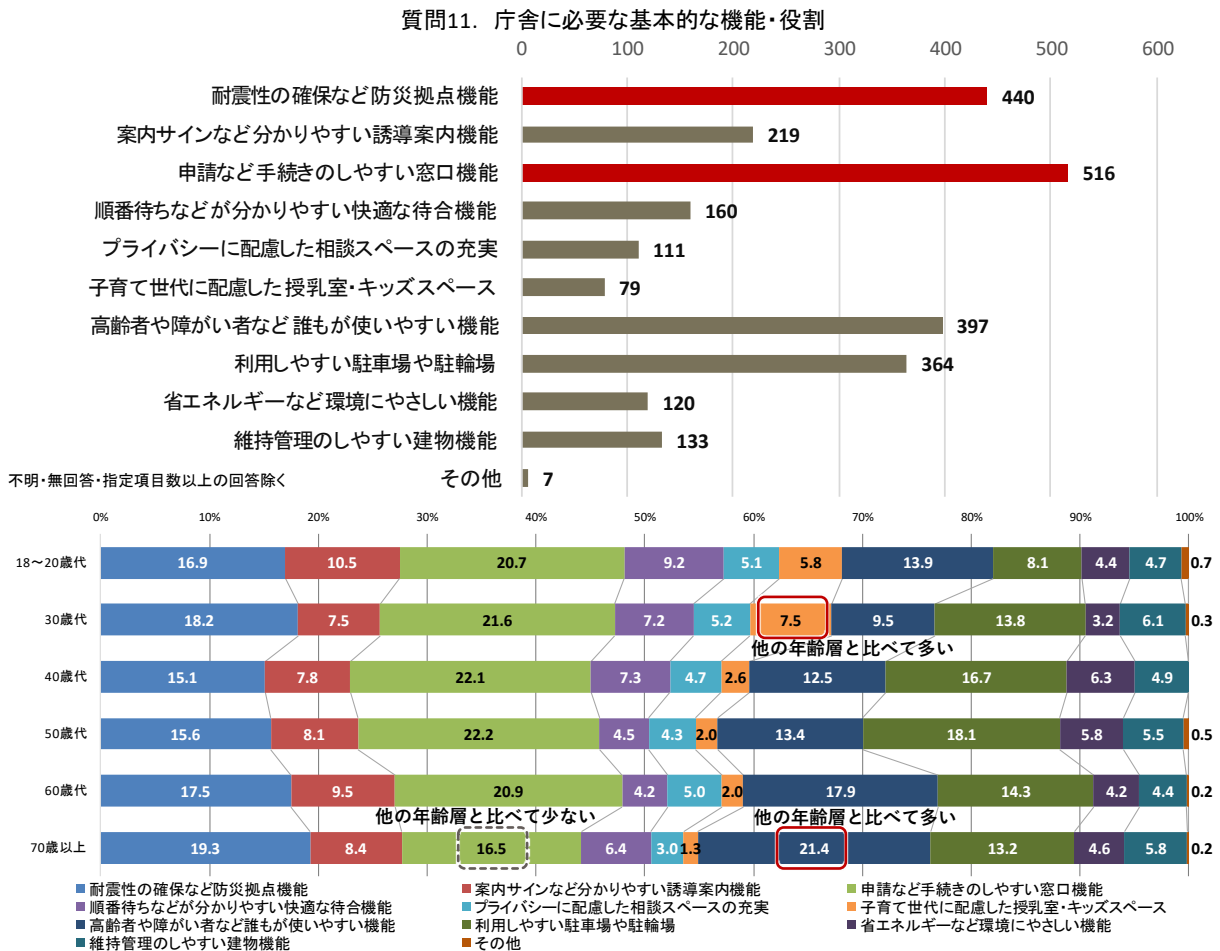
質問10. 庁舎整備の方針等に重要と思うこと



不明・無回答・指定項目数以上の回答除く

庁舎整備の方針やあり方で重要視する項目として、「すべての人にわかりやすく、利用しやすい、人にやさしい庁舎」との回答が最も多く、次いで「防災拠点として市民が安心して利用できる、災害に強く安全な庁舎」との回答が多い。なお、年齢別に見ても、大きな傾向の違いはない。

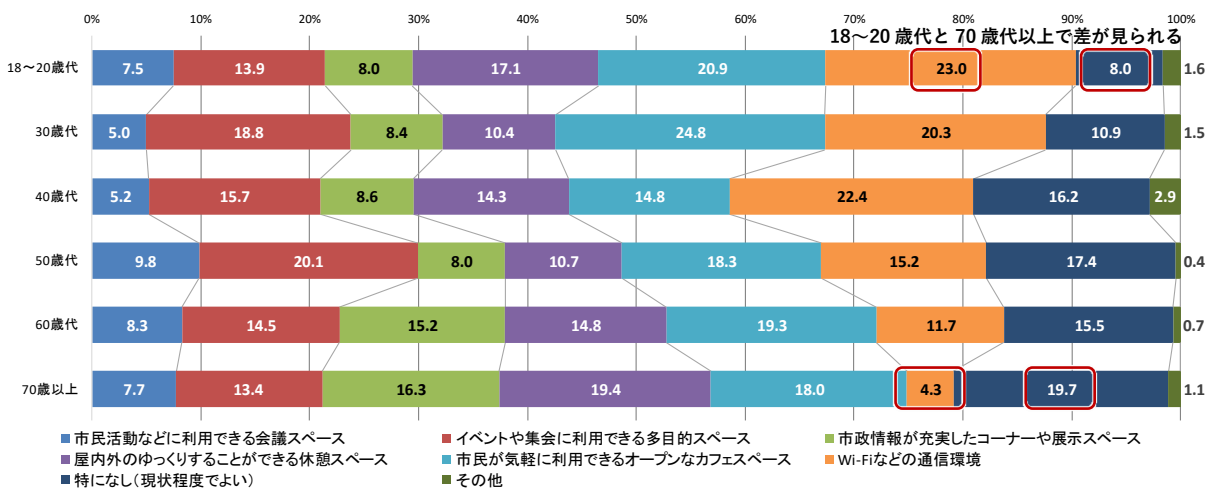
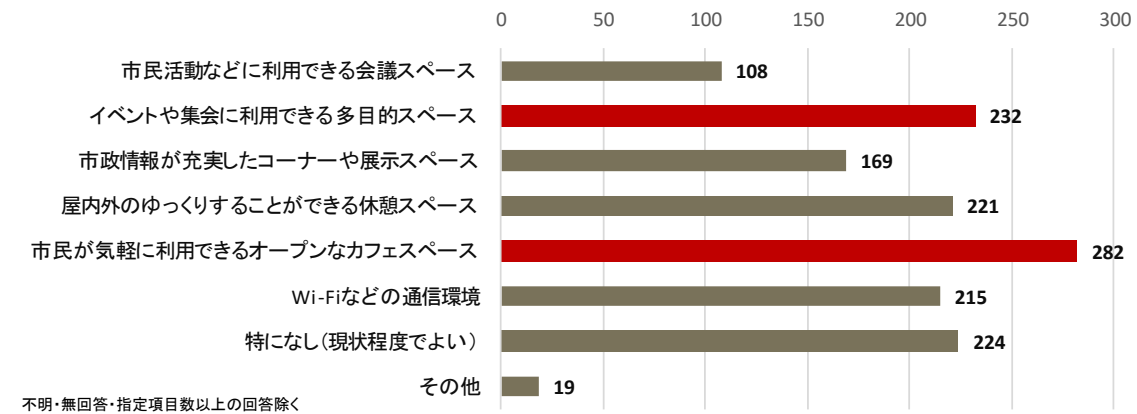
質問11. 庁舎に必要な基本的な機能・役割として、特に重要と思われる項目を選んでください。(あてはまるもの3つまで)		回答数	比率
1	耐震性の確保など防災拠点機能	440	46.1%
2	案内サインなど分かりやすい誘導案内機能	219	23.0%
3	申請など手続きのしやすい窓口機能	516	54.1%
4	順番待ちなどが分かりやすい快適な待合機能	160	16.8%
5	プライバシーに配慮した相談スペースの充実	111	11.6%
6	子育て世代に配慮した授乳室・キッズスペース	79	8.3%
7	高齢者や障がい者など誰もが使いやすい機能	397	41.6%
8	利用しやすい駐車場や駐輪場	364	38.2%
9	省エネルギーなど環境にやさしい機能	120	12.6%
10	維持管理のしやすい建物機能	133	13.9%
11	その他	7	0.7%
a	有効回答者数(人)	954	
b	不明・無回答(人)	30	
c	指定項目数以上の回答(人)	13	
回答者数(人)a+b+c		997	



庁舎整備に必要な基本的な機能・役割として、「申請など手続きのしやすい窓口機能」との回答が最も多く、次いで「耐震性の確保など防災拠点機能」との回答が多い。
 全体で最も多く回答された「申請など手続きのしやすい窓口機能」について、70歳代以上では他の年齢層と比べて割合が少なく、代わりに「高齢者や障がい者など誰もが使いやすい機能」との回答割合が多く見られる。
 また、全体で回答数の少なかった「子育て世代に配慮した授乳室・キッズスペース」については、30歳代で他の年齢層よりも多い割合となっている。

質問12. 庁舎の付加的な機能・スペースとして、あればよいと思われるものを選んでください。(あてはまるもの2つまで)		回答数	比率
1	市民活動などに利用できる会議スペース	108	11.4%
2	イベントや集会に利用できる多目的スペース	232	24.4%
3	市政情報が充実したコーナーや展示スペース	169	17.8%
4	屋内外のゆっくりすることができる休憩スペース	221	23.3%
5	市民が気軽に利用できるオープンなカフェスペース	282	29.7%
6	Wi-Fiなどの通信環境	215	22.7%
7	特になし(現状程度でよい)	224	23.6%
8	その他	19	2.0%
a	有効回答者数(人)	949	
b	不明・無回答(人)	8	
c	指定項目数以上の回答(人)	16	
回答者数(人)a+b+c		997	

質問12. 付加的な機能・スペースとしてあればよいと思うもの

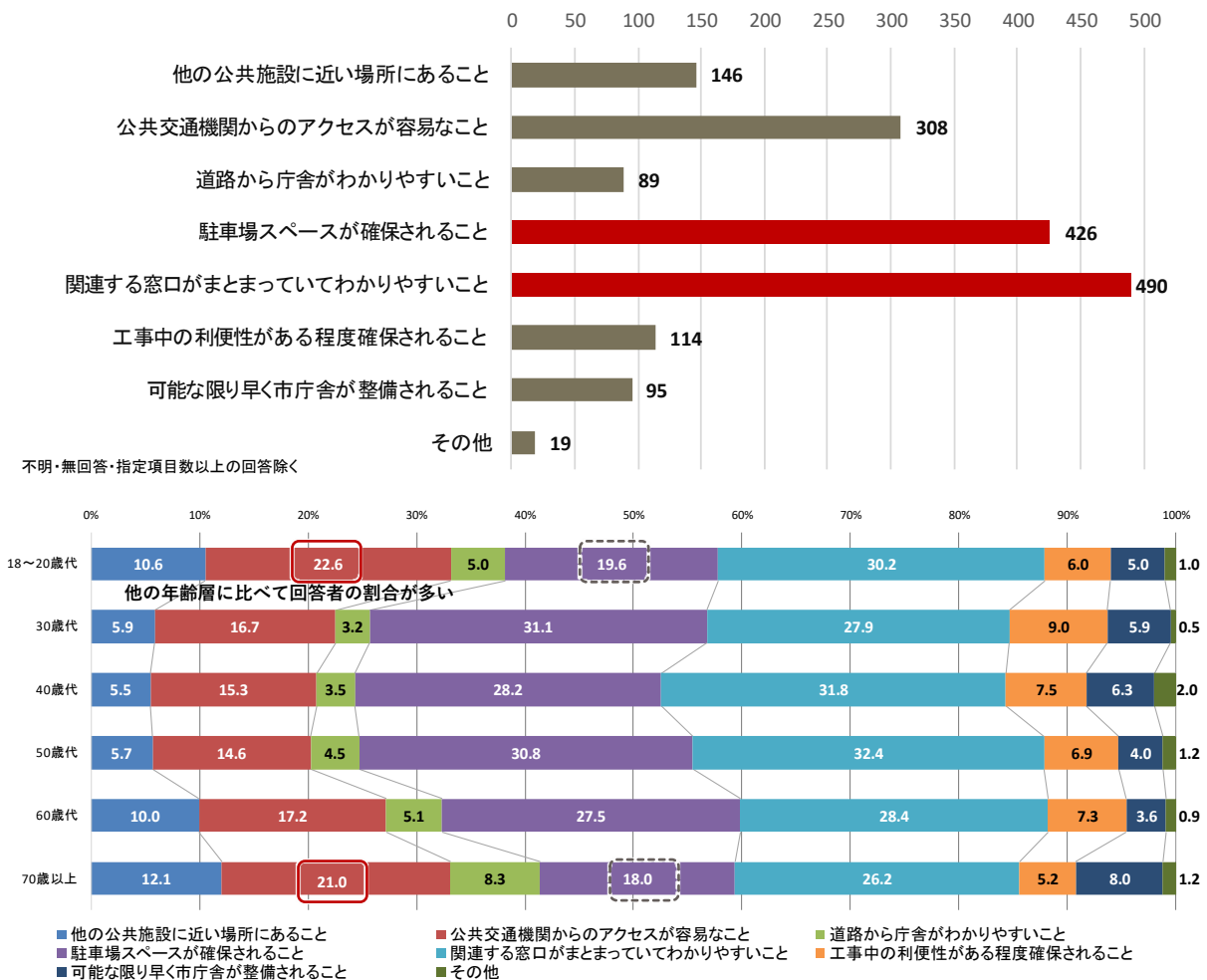


庁舎整備の付加的な機能・スペースについて、どの項目も横並びになっているが、「市民が気軽に利用できるオープンなカフェスペース」との回答が最も多く、次いで「イベントや集会に利用できる多目的スペース」との回答が多い。また、「特になし(現状程度でよい)」との回答も一定数見られる。

18~20歳代では、「Wi-Fiなどの通信環境」が最も多く、「特になし(現状程度でよい)」が2番目に少ないのに比べ、70歳代以上では、「特になし(現状程度でよい)」が最も多く、「Wi-Fiなどの通信環境」が最も少ない傾向にあり、年齢別に見ると、18~20歳代と70歳代以上とで差が見られる。

質問13. 庁舎整備を検討する際、特に、重要だと思われるものを選んでください。(あてはまるもの2つまで)		回答数	比率
1	他の公共施設に近い場所にあること	146	15.4%
2	公共交通機関からのアクセスが容易なこと	308	32.6%
3	道路から庁舎がわかりやすいこと	89	9.4%
4	駐車場スペースが確保されること	426	45.0%
5	関連する窓口がまとまっていてわかりやすいこと	490	51.8%
6	工事中の利便性がある程度確保されること	114	12.1%
7	可能な限り早く市庁舎が整備されること	95	10.0%
8	その他	19	2.0%
a	有効回答者数(人)	946	
b	不明・無回答(人)	32	
c	指定項目数以上の回答(人)	19	
回答者数(人)a+b+c		997	

質問13. 庁舎整備に特に重要だと思われること



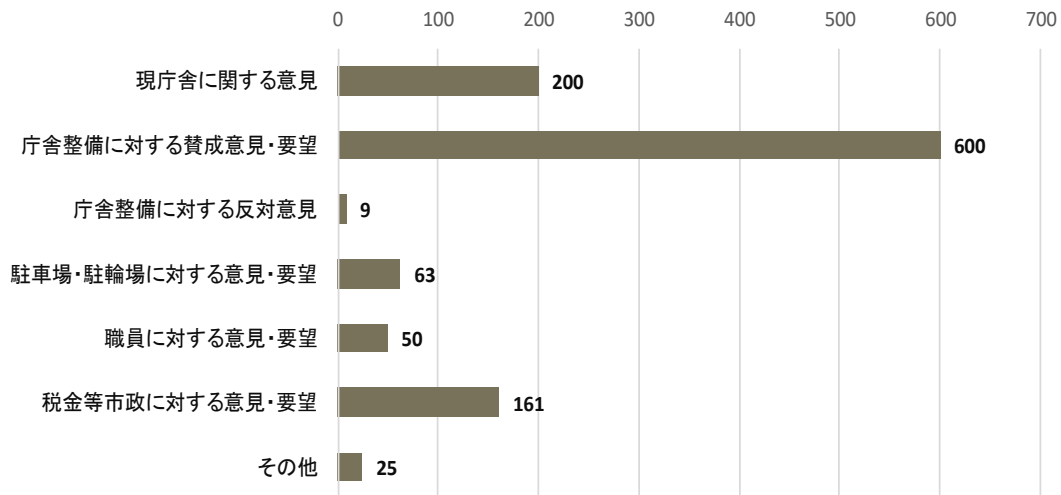
庁舎整備を検討する際に特に重要視する項目として、「関連する窓口がまとまっていてわかりやすいこと」との回答が最も多く、次いで「駐車場スペースが確保されること」との回答が多い。「その他」では、「財政負担を考慮すること」との回答が見られる。自家用車の利用が他の年齢層と比べて少ない18~20歳代や、公共交通機関を来庁手段とする割合が多い70歳以上の年齢層では、「公共交通機関からのアクセスが容易なこと」の回答割合が、他の年齢層に比べて多い傾向にある。

IV 現在の庁舎や庁舎整備に対するご意見など

質問14. 現在の庁舎や庁舎整備について、ご意見やご要望がありましたら、ご自由にお書きください。		回答数
1	現庁舎に関する意見	200
2	庁舎整備に対する賛成意見・要望	600
3	庁舎整備に対する反対意見	9
4	駐車場・駐輪場に対する意見・要望	63
5	職員に対する意見・要望	50
6	税金等市政に対する意見・要望	161
7	その他	25
a	有効回答者数(人)	318
b	不明・無回答(人)	682
回答者数(人)a+b		1,000

※複数回答

質問14. 現庁舎や庁舎整備に関する自由意見



不明・無回答除く

現在の庁舎や庁舎整備に対する自由意見について、「庁舎整備に対する賛成意見・要望」が最も多い。その中でも、「気軽に行けて、親しみやすい庁舎にしてほしい」、「わかりやすさが必要」、「明るく広く、きれいな庁舎が良い」などの要望が多く見られる。

「現庁舎に関する意見」では、「老朽化が目立つ」、「暗く冷たいイメージ」等の意見が多い。「駐車場・駐輪場に対する意見・要望」では、「利用しやすい配置」や「駐車場の拡大」についての意見が多い。

「税金等市政に対する意見」では、「税金の使い方」に関する意見が多く、「庁舎整備に対する反対意見」では、「財政や節税を考えると建替えは必要ない」との意見が見られる。

「その他」では、「金剛連絡所の利用・機能拡大」についての意見が見られる。

※自由意見の主な内容は次ページ参照

キーワード別にみた主な自由意見

キーワード・項目	主な意見(原文)
1	<p>現庁舎に関する意見</p> <p>老朽化が目立つので、新しくなれば気持ちよく利用出来ると思います。駐輪場が分かりやすく、車と同じ場所ではない方が安全だと思います。 古く堅い冷たいイメージがあります。(建物が)全体的に薄暗いようで、何故か緊張してしまいました。(省略)</p> <p>現在の市庁舎は、内部がとても暗く、明るさが感じられないことが残念です。 同じ部でも、北館と南館で離れていたり、かなり広範囲に移動しないと、様々な部に行けなかったりがあるので、少し不便かなと感じることはあります。だいぶ年季が入っている建物だなと思うので、整備され、リニューアルされると嬉しいです。 入口によって自分が今何階にいるのかよく分からない事があります。(省略)</p> <p>駐車場が狭く、斜めなので不便。(第一駐車場) 第一駐車場が満車の時、右折する場所(U ターンする場所)がないので、第二駐車場、南側駐車場に行けない。 そもそも第二駐車場、南側駐車場から本庁舎北館が遠い。 駐車場にいつもたくさんの自転車やバイクがあつて停めづらい。何度か利用したが職員の方の自転車やバイクがあるのではないかと思ってしまうくらいいつもいっぱいある。そうであるならば一般利用と職員の場所を分ける必要があると思う。 窓口が分かりにくい。 住民票などをもらいに行く際に使用させていただいております。 思っている以上に老朽化が進んでいると感じた。また頂きたい書類をどこでどのように受け取ればいいのか分からないことなどを市役所に足を運ばせていただいた際に感じました。(省略)</p>
2	<p>庁舎整備に対する賛成意見・要望</p> <p>明るく広々とした庁舎にして欲しい。(省略) 古く、少し暗い感じがします。外の光を取り込み、温かみのあるデザインがよいと思いました。(省略) 庁舎全体の雰囲気暗いので、明るくスタイリッシュな空間にして欲しいです。(省略) 高齢者・障害者等に優しい整備をお願いします。車いすが出入りしやすい様な広いエレベーターなどを整備してほしいです。誰もが分かりやすい案内板も設置してほしい。どこに何課があるのか、何かをするには何課がいいのかなど分かりやすくしてほしいです。 時々訪ねますが、車椅子や様々な(知覚・聴覚など)障害をもった方に出会ったことはありません。ということは、その方達が、使いにくい場所なのかもしれないと感じました。障害を持っている人や高齢者でも、訪れやすい環境の庁舎であるようになると、素晴らしいだろうと思います。 庁舎整備を行うのであればユニバーサルデザインで！ 何かの手続きや証明書の発行などで利用する事が多く、滅多に行くところではないです。なので分かりやすい事が一番。(省略) 住民票、戸籍謄本、納税証明など、ペーパーで証明を申請するものは、窓口をひとつにして欲しい。 経年より、老朽化が進んでいるのであれば、災害時の拠点となるような安全性に留意した庁舎を目指して欲しい。</p>

キーワード・項目	主な意見(原文)
2 庁舎整備に対する賛成意見・要望	<p>災害が起きた時に庁舎への被害が最小限になり復旧の司令塔として早く活動できる庁舎にしてほしい。</p> <p>耐震性をまず第一に考え、出来るならゆとりのあるスペースを作って欲しい(あまりお金を掛けずに)</p> <p>災害などがあった時の避難場所にもなるように人にやさしい庁舎であってほしい</p> <p>過剰な設備などを造らずコストに注意して計画して下さい。</p> <p>未来を担う子供たちが少ない中で維持管理に税金を多く使わなくても良いような庁舎を作っていただきたいです。</p> <p>ただ単に窓口での業務、手続きを完了する場としてだけではなく、気軽に市民が利用できる開放されたスペースがあったらと感じます。屋上にカフェや、緑を植え本を読んだりも出来る、憩いのスペースとして。(省略)</p> <p>市民のだれもが気軽に入りやすい庁舎であれば良いのではないかと思います。また市役所の職員と一般市民がこれまでよりも交流を増やしコミュニケーションを取れる場が多くあれば市民の生の声を反映しやすくなると思います。</p> <p>将来的に、日本、市の人口が増加しにくいと思われるので、大きすぎる箱物的庁舎よりも、コンパクトでも機能のまとまった、利用しやすく、大規模災害にも対応可能な庁舎を希望します。</p> <p>新庁舎を建設するからには変にケチらず、未来を見据えて市民が誇れる立派な建物を切望します。</p> <p>他市に於いては証明書(戸籍や住民票など)の発行が、待ち時間なくできると聞いています。当市においても、待ち時間なしになるといいと思います。</p> <p>書類手続き・申請以外にも市役所を訪れるよう庁舎内に富田林の特産品販売やちょっとした食事がとれるレストランやカフェがあればと思います。(省略)庁舎に頻繁に訪れればもっと富田林市民を強く意識できると思います。なので気軽にかけられる庁舎にしてほしいです。</p>
3 庁舎整備に対する反対意見	<p>今の役所に不便は感じないので特に整備して欲しいとは思いません。</p> <p>とにかく税金を節約してほしい。建て替えは必要ないと思う。</p> <p>市の財源を考慮すると、建て替えについてはあり得ない。既存の施設を有効活用し、耐震補強の必要な建物には補強して対応すべき。それによって、部署の分散は致し方ない。身の丈に合った市政運営をすべき。</p>
4 駐車場・駐輪場に対する意見・要望	<p>(省略)駐車場は今止めにくいし混むこともあり不便です。係の人がいなくても見渡せ止めやすい駐車場が希望です。</p> <p>今の駐車場は狭いと思うので広い駐車場にして欲しい。満車になった際道路にも待っている車が並んでいる状態なので歩行者や自転車利用者にも危険だと思う。駐車場から庁舎内エレベーターまで距離があるように思うので、高齢者の方や障がい者の方にも便利に利用できるようにしてほしい。(省略)</p> <p>(省略)駐輪場が分かりやすく、車と同じ場所ではない方が安全だと思います。</p>

キーワード・項目		主な意見(原文)
5	職員に対する意見・要望	挨拶をされる庁舎、人が変われば明るくなるのでは。今は狭いスペースにごちゃごちゃに座っている感じ。(省略)
		窓口で案内係(いろいろお尋ねしてもいい方)かどなたか、分かりやすくいればありがたいです。
		昼休み中と思われませんがスリッパを履きコーヒー等のカップを持ち職場をうろついている人を見かけます。ちゃんと昼食時間を然るべきところで済ませてリセットして職場に戻ったらどうでしょうか？
		最近あまり行かないですが、この間行って以前と手続きが少し変わったと感じました。職員の説明も分かりにくいと感じた。あまり年寄りには手続きにくい事、もっと専門的な事覚えて欲しい。(省略)
6	税金等 市政に対する意見・要望	大切な税金なので無駄のない整備にしていきたい。
		庁舎の整備より、市民全員が使いやすいバスの運行、健康増進のための企画など、将来に向けた長いスパンで税金を使用して欲しい。(省略)
		庁舎裏の小学校との間にある歩道の整備もお願いします。 (省略)知人は県外に多く、富田林市を紹介する時いつも思いますが、名物や特徴、誰でも知っているというようなものがないのです。つまり顔がないということです。せっかく寺内町や主派なお寺(興正寺)町屋があるのにあまり見学者もなく、持ち腐れ感があり、お寺も締め切ったままで開いたところを見たことがないので勿体ない。(省略)
7	その他	逆に市役所に行かなくても良い様に、ネットコンビニ等で各用事が済むように望みます。
		本庁への金剛地区からのアクセスが悪い。本庁の整備とともに金剛連絡所の機能の拡大を望みたい

※記入者数 318 名の意見の中からキーワードごとに抜粋

キーワード別の意見数

キーワード・項目		意見数	意見	意見数
1	現庁舎に関する意見	200	古い・暗い・汚い等	56
			トイレが暗い・汚い・利用しにくい	7
			身障者や高齢者への配慮に欠ける	13
			空調設備に関する意見・要望	4
			現庁舎の構造が複雑	26
			窓口への道順が分かりにくい	16
			防災拠点としての機能・耐震性能への不安	7
			エレベーターが遅い・不便	9
			公共交通機関で訪問しにくい	13
			駐車場が不便	26
			現状で十分・不便に思わない	8
			その他	15
2	庁舎整備に対する賛成意見・要望	600	庁舎整備・建替えに賛成	21
			低コストな整備・建替え	35
			明るく広く、きれいな庁舎	47
			親しみやすい庁舎	21
			ペーパーレス化等、ITC 利用促進	4
			人口減少等、将来を見据えた庁舎	25
			ワンストップ窓口・サイン設置等、分かりやすい構成	42
			土日祝日・時間外窓口等への意見	5
			機能性・市民の利便性重視	32
			無駄を省いたシンプルな庁舎	18
			市の顔・シンボルとしての庁舎	19
			防災拠点としての庁舎	34
			災害時インフラが使えなくなっても機能する庁舎	17
			耐震性能の確保	33
			公共交通機関でも行きやすい庁舎	14
			プライバシー配慮	10
			現在の場所への建替え希望	3
			現在の場所ではなく他の場所への建替え希望	9
			キッズスペース・授乳室等子育て世代への配慮	13
			バリアフリー・身障者や高齢者への配慮	42
			ユニバーサルデザイン	17
			自家発電・太陽光利用・井戸水利用等、エコな庁舎	18
			憩いの場・生活のための拠点	26
			カフェ・食堂・レストラン	18
			図書館併設・学習スペース(自習室)	9
			職員にとって働きやすい庁舎	17
他市町村の庁舎・施設を参考にする	24			
エスカレーター・エレベータ設置に関する要望	5			
その他	22			
3	庁舎整備に対する反対意見	9	庁舎整備の必要性を感じない	2
			建替えに反対	4
			他の施設や既存の建物を有効利用すべき	2
			その他	1

キーワード・項目		意見数	意見	意見数
4	駐車場・駐輪場に対する意見・要望	63	広くしてほしい	20
			利用しやすい配置・設計	24
			館内へスムーズに入れるようにしてほしい	7
			道路からスムーズに入れるようにしてほしい	7
			その他	5
5	職員に対する意見・要望	50	対応が良い	10
			対応が悪い	10
			対応の改善	15
			職員の休憩スペースを確保	2
			その他	13
6	税金等 市政に対する 意見・要望	161	公共交通機関でのアクセス性向上(バスの運行等見直し)	18
			防災公園・避難用体育館等について	5
			他の施策・都市計画等への意見	27
			節税や予算開示等、税金・予算関連への意見	49
			選挙に関すること	6
			このアンケートの情報開示	4
			工事・設計デザイン業者の選定等について	4
			まちづくり関連	19
			その他	29
7	その他	25	ITC やコンビニ等利用で来庁不要のシステム構築	5
			金剛連絡所を利用・金剛連絡所の機能拡大	16
			その他	4
			合計(件)	1,108
			回答者数(人)	318

(2) 市民ワークショップ

■ 実施概要

実施目的	富田林市庁舎整備基本計画の検討にあたり、日頃から庁舎を利用される市民の皆様のご意見をより深く、自由にお聞きする機会として実施した。
実施日時	令和2年1月25日(土) 午前の部:10時～ / 午後の部:14時～
実施場所	富田林市消防本部 4階 視聴覚室
実施方法	下記プログラムにより、庁舎づくりのコンセプトをグループワークで作成した。
ワークテーマ	テーマ1:富田林らしさって何?を考えよう テーマ2:庁舎づくりのコンセプトを考えよう
参加対象者	富田林市内在住18歳以上の方
参加人数	午前の部:16名(4グループ) / 午後の部:11名(3グループ) 合計:27名

■ プログラム

No.	時間	内容	役割
1	(25分)	<input type="checkbox"/> 開会あいさつ、ワークショップの概要説明 <input type="checkbox"/> 自己紹介(自分の好きなモノ・コトを紹介) <input type="checkbox"/> 庁舎の現状と課題(パワーポイントで紹介)	市・コンサルタント 各グループ コンサルタント
2	(15分) (15分)	テーマ1:富田林らしさって何?を考えよう <input type="checkbox"/> 皆さんそれぞれが思いつく富田林らしいモノ、コトやイメージ、特徴など(良いところ、悪いところも含めて)、付箋に短いキーワードで書きためる。 <input type="checkbox"/> 書いた付箋を、グループ内で順番に説明しながら模造紙に貼り付ける。(同じ内容・似ているものを近くに貼り枠で囲み、標題を付ける。)	個人作業 グループ作業
3	(5分) (20分) (20分)	テーマ2:庁舎づくりのコンセプトを考えよう <input type="checkbox"/> コンセプト・キャッチコピー例(パワーポイントで紹介) <input type="checkbox"/> 現状の課題やテーマ1の結果を踏まえ、富田林にふさわしい庁舎づくりのコンセプト(キャッチコピー)案を各自で考え、付箋に書きためる。 <input type="checkbox"/> 書いた付箋を、グループ内で順番に説明しながら模造紙に貼り、いいなと思うフレーズやキーワードを使うなど、みんなで話し合いながらグループとしてのコンセプト案をつくる。	コンサルタント 個人作業 グループ作業
4	(20分) (5分)	グループワーキングの発表 <input type="checkbox"/> 各グループで考えたテーマ1とテーマ2について、出された意見などを紹介しながら発表する。 <input type="checkbox"/> 発表を聞いて、どのグループのコンセプト・キャッチコピーが良かったか1人2票まで投票する。(自分の中での1位:赤、2位:青シールをボードに貼る。)	グループ発表
5		<input type="checkbox"/> ワークショップ全体のまとめ <input type="checkbox"/> 閉会あいさつ	コンサルタント 市

■ 実施結果

<午前の部>

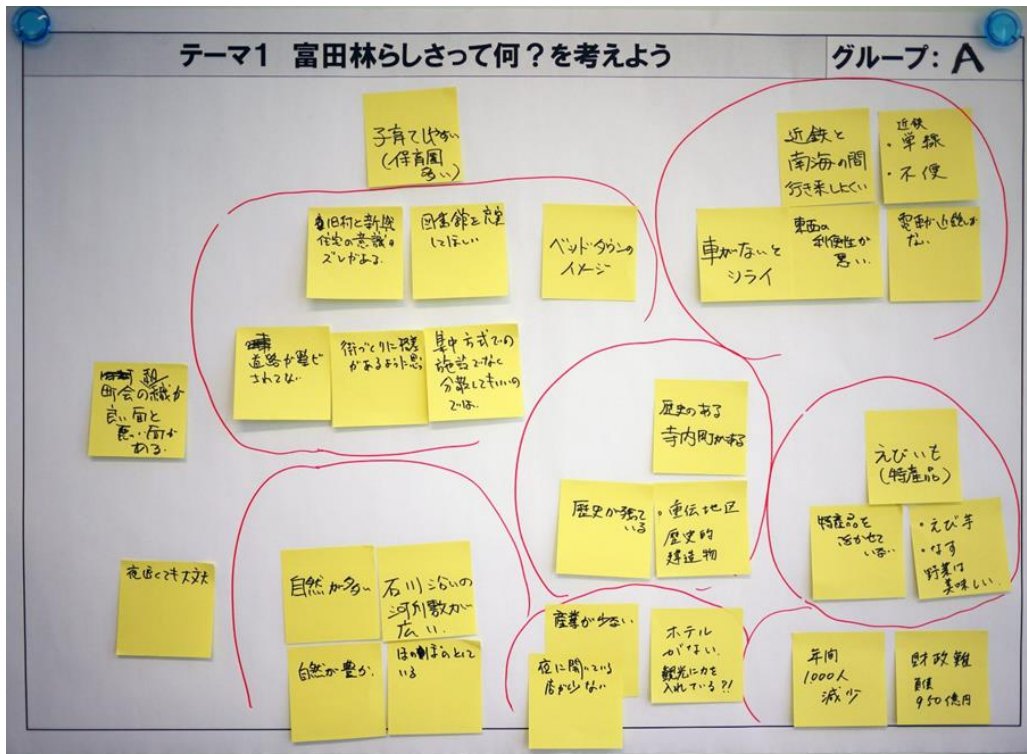
グループ	A班	B班	C班	D班	合計
人数(人)	4	4	4	4	16

※事務局：富田林市 総務部 総務課(5名)、メイン・テーブルファシリテーター：NEWJEC(6名)

テーマ1：富田林らしさって何？を考えよう

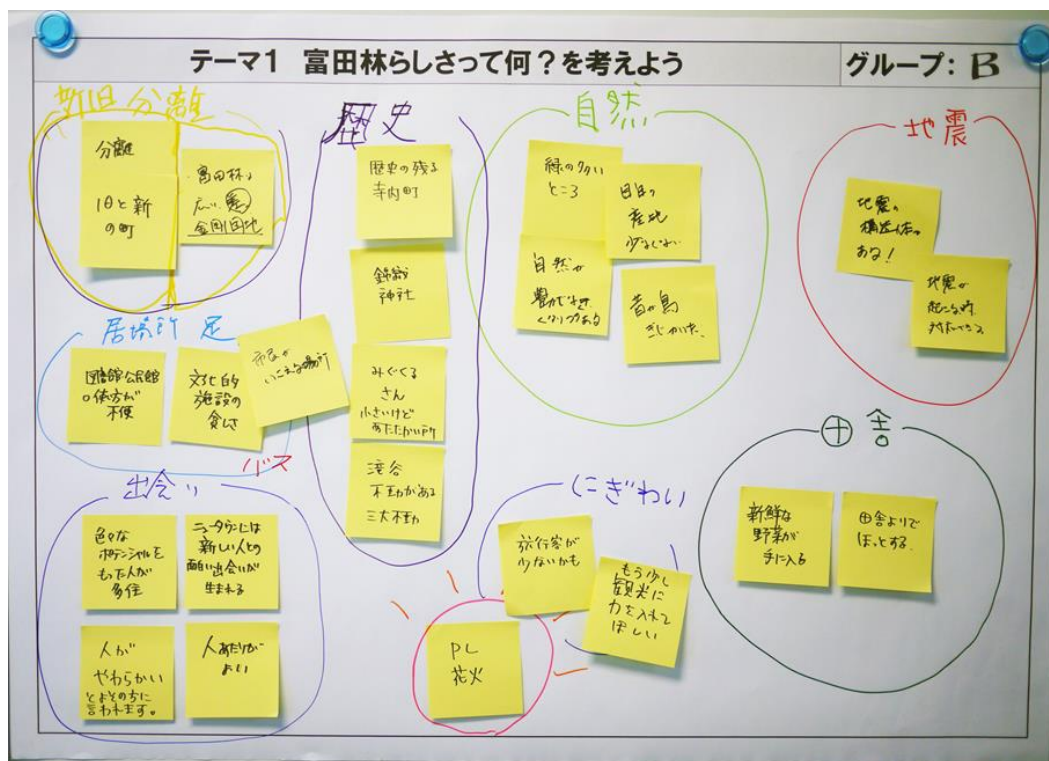
A班の意見

意見	課題・キーワード	
<ul style="list-style-type: none"> ・旧村と新興住宅の意識のズレがある ・ベッドタウンのイメージ ・集中方式での施設でなく、分散してもいいのでは 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館を充実してほしい ・道路が整備されていない ・街づくりに格差があるように思う。 	まちづくりへの要望
<ul style="list-style-type: none"> ・近鉄と南海の間。行き来しにくい ・東西の利便性が悪い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・近鉄単線。不便 ・電車が近鉄しかない。 ・車がないと辛い 	東西の利便性
<ul style="list-style-type: none"> ・歴史のある寺内町がある ・重伝地区。歴史的建造物 	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史が残っている 	歴史のある街
<ul style="list-style-type: none"> ・えびいも(特産品) ・えびいも、なす。野菜は美味しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・特産品を活かせていない 	特産品
<ul style="list-style-type: none"> ・自然が多い ・石川沿いの河川敷が広い 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然が豊か ・ほのぼのとしている 	自然が豊か
<ul style="list-style-type: none"> ・産業が少ない ・夜に開いている店が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホテルがない。観光に力を入れている?! 	産業活性化
<ul style="list-style-type: none"> ・年間 1,000 人減少 	<ul style="list-style-type: none"> ・財政難。負債 950 億円 	将来を考えて
<ul style="list-style-type: none"> ・子育てしやすい(保育園多い) 		住みやすさ
<ul style="list-style-type: none"> ・町会の組織が良い面と悪い面がある 		人と人のつながり
<ul style="list-style-type: none"> ・夜遅くても大丈夫 		安心・安全



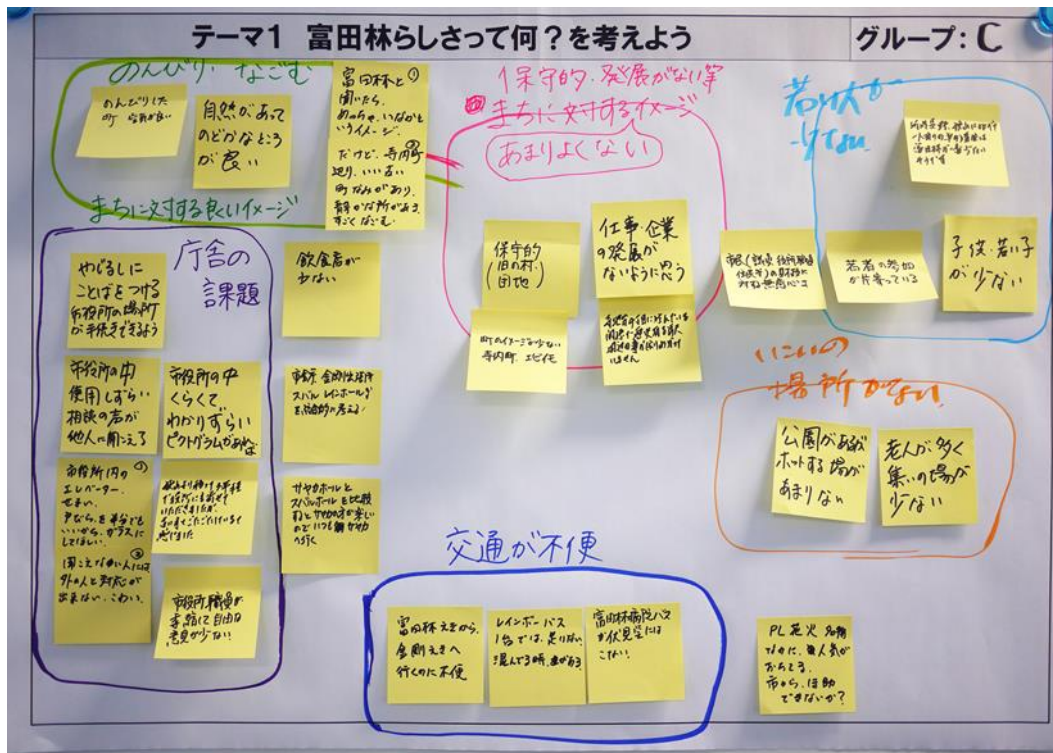
B班の意見

意見	標題・キーワード
・分離 ・旧と新の町	・富田林は広い。差、金剛団地 新旧分離
・歴史の残る寺内町 ・みぐるさん。小さいけどあたたかい所	・錦織神社 ・滝谷不動がある。三大不動 歴史
・図書館、公民館の使い方が不便 ・市民が憩える場所	・文化的施設の貧しさ 居場所・足
・色々なポテンシャルを持った人が多住 ・人がやわらかいとよその方に言われま す。	・ニュータウンには新しい人との面白い 出会いが生まれる ・人当たりがよい 出会い
・緑の多いところ ・自然が豊かででなくなりなりつつある	・めじろの産地、少ない ・昔は鳥(キジ)がいた 自然
・地震の構造体がある！	・地震が起こるとき対応できる 地震
・旅行者が少ないかも	・もう少し観光に力を入れてほしい にぎわい
・新鮮な野菜が手に入る	・田舎よりでほっとする 田舎
・PL、花火	—



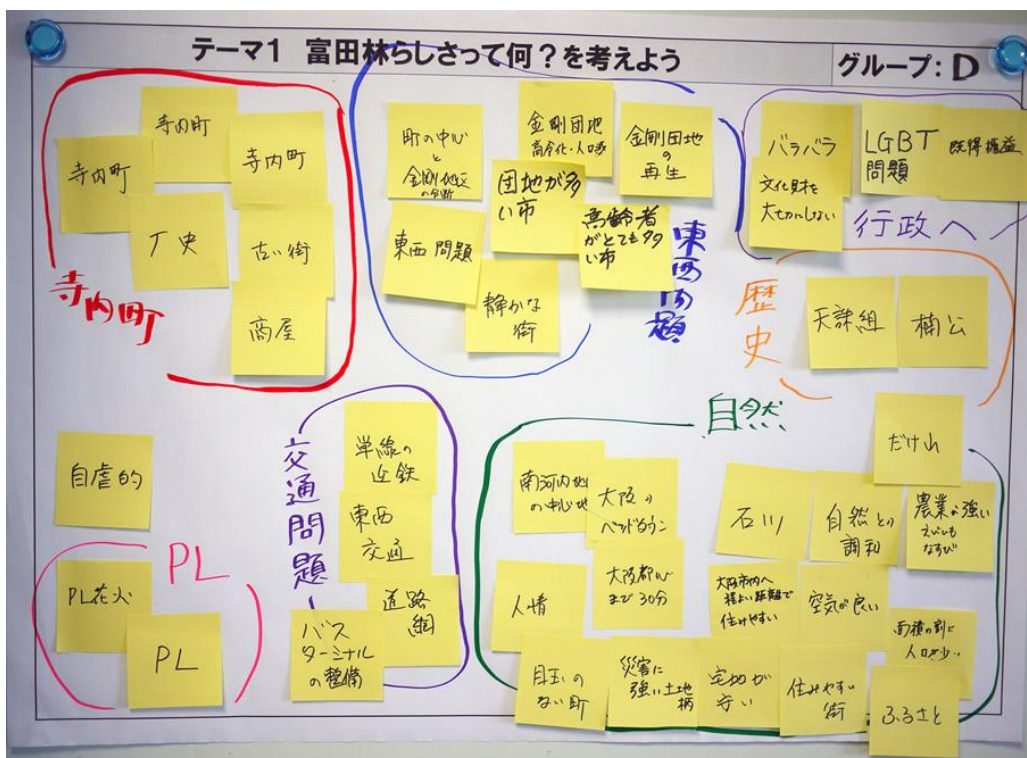
C班の意見

意見	課題・キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・のんびりした町。空気が良い ・自然があつてのどかな所が良い ・富田林と聞いたらめっちゃ田舎というイメージだけど、寺内町辺りはいい古い町並みがあり、静かな所がある。すくなごむ。 	のんびり・なごむ (町に対する良いイメージ)
<ul style="list-style-type: none"> ・保守的(旧の村、団地) ・町のイメージが少ない。寺内町、えび芋 ・仕事、企業の発展がないように思う ・寺池台 4 丁目に住んでいる関係で歴史ある駅周辺のことがあまりわかりません 	保守的・発展がない等 (町に対するあまり良くないイメージ)
<ul style="list-style-type: none"> ・河内長野、狭山に比べて一人当たりの市の借金は富田林が一番少ないそうです ・若者の参加が偏っている ・子供、若い子が少ない 	若い人が少ない
<ul style="list-style-type: none"> ・矢印に言葉をつける。市役所の場所がわかり、手続きのできるよう ・市役所の中が暗くて分かりづらい。ピクトグラムがあれば ・狭山より移って 3 年程で役所にも寄らせていただきましたが、古い事とごたごたしていると感じました ・市役所の中使用しづらい。相談の声が他人に聞こえる ・市役所内のエレベーター狭い。扉を半分でもいいからガラスにしてほしい。聞こえない人には外の人と対応が出来ない。怖い。 ・市役所職員が委縮して自由な意見が少ない 	庁舎の課題
<ul style="list-style-type: none"> ・公園があるがホッとする場がありません ・老人が多く、集いの場が少ない 	憩いの場所がない
<ul style="list-style-type: none"> ・富田林の駅から金剛駅へ行くのに不便 ・富田林病院バスが伏見堂には来ない ・飲食店が少ない ・市舎庁、金剛主張所、スバル、レインボーホール等、総合的に考える 	・レインボーバス 1 台では足りない。混んでいるときと差がある ・サヤカホールとスバルホールを比較するとサヤカの方が楽しいので、いつもサヤカへ行く 交通が不便
<ul style="list-style-type: none"> ・市民(議員、役所職員、住民等)の財政に対する無関心さ ・PL 花火は名物なのに人気がおちている。市から補助できないか。 	- -



D班の意見

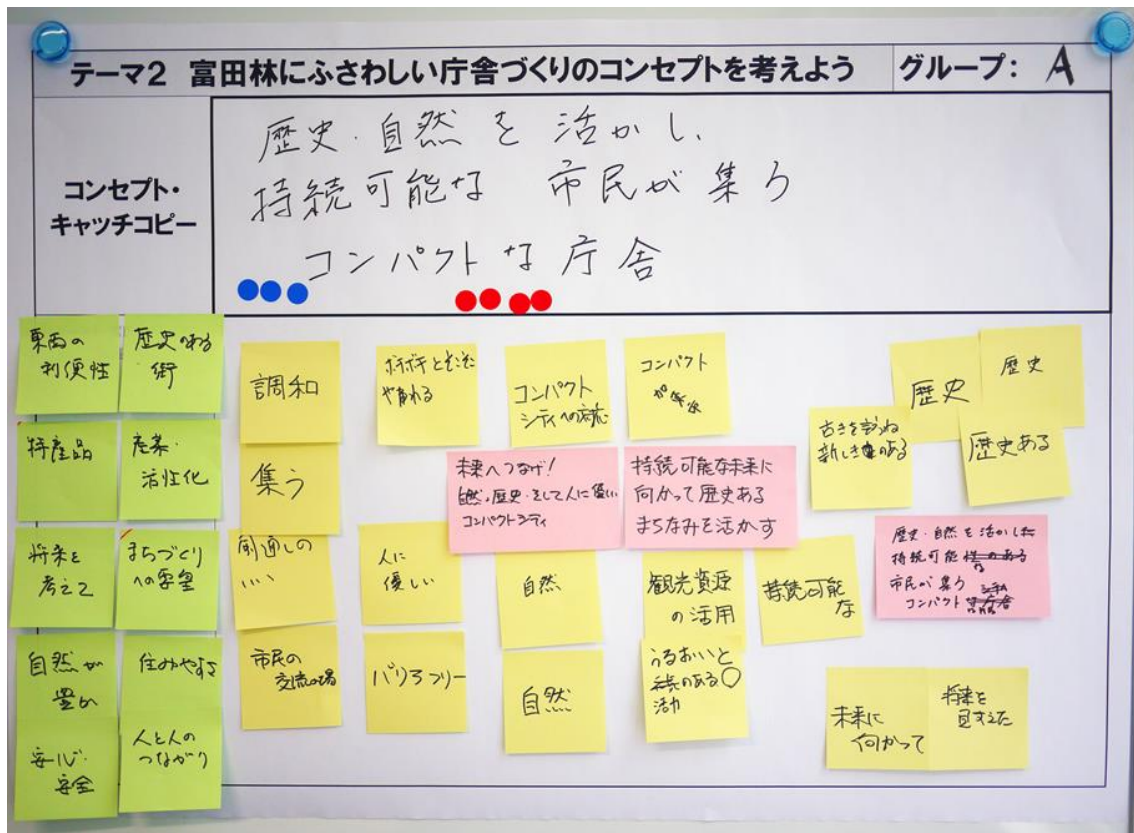
意見	標題・キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・寺内町(同意見 2) ・古い街 	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史 ・商屋
<ul style="list-style-type: none"> ・町の中心と金剛地区の分断 ・東西問題 ・静かな街 ・高齢者がとても多い市 	<ul style="list-style-type: none"> ・金剛団地高齢化、人口減 ・団地が多い市 ・金剛団地の再生
<ul style="list-style-type: none"> ・バラバラ ・文化財を大切にしない 	<ul style="list-style-type: none"> ・LGBT 問題 ・既得権益
<ul style="list-style-type: none"> ・天誅組 	<ul style="list-style-type: none"> ・楠公
<ul style="list-style-type: none"> ・PL 花火 	<ul style="list-style-type: none"> ・PL
<ul style="list-style-type: none"> ・単線の近鉄 ・道路網 	<ul style="list-style-type: none"> ・東西の交通 ・バスターミナルの整備
<ul style="list-style-type: none"> ・南河内地区の中心地 ・人情 ・目玉のない町 ・石川 ・大阪市内へ程よい距離で住みやすい ・宅地が安い ・だけ山 ・ふるさと ・自虐的 	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪のベッドタウン ・大阪都心まで 30 分 ・災害に強い土地柄 ・自然との調和 ・空気が良い ・住みやすい街 ・農業が強い。えび芋、なすび ・面積の割に人口が少ない
	—



テーマ2: 富田林にふさわしい庁舎のコンセプトを考えよう富田林らしさって何?を考えよう

A班の意見

庁舎づくり キャッチコピー	歴史・自然を活かし、 持続可能な市民が集う コンパクトな庁舎	
各自の案	<ul style="list-style-type: none"> ・未来へつなげ！自然・歴史・そして人に優しいコンパクトシティ ・持続可能な未来に向かって 歴史あるまちなみを活かす ・歴史・自然を活かし、持続可能な市民が集うコンパクトな庁舎 	
まとめ キーワード	<ul style="list-style-type: none"> ・調和 ・集う ・風通しのいい ・市民の交流の場 ・ポチポチとそこそこやれる ・人に優しい ・バリアフリー ・コンパクトシティへの対応 ・コンパクト(加東市) ・自然(同意見1) 	<ul style="list-style-type: none"> ・観光資源の活用 ・うるおいのある活力 ・持続可能な ・未来に向かって ・古きを訪ね、新しさのある ・歴史(同意見1) ・歴史ある ・未来に向かって ・将来を見据えた



B班の意見

<p>庁舎づくり キャッチコピー</p>	<p>全ての人がつながる 歴史と緑の残る スリムでコンパクトな情報の交差点 ～中庭庁舎～</p>	
<p>各自の案</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・30年後を考えて人口減になります。あまり大きな建物は？ ・情報の交差点 ・必要最低限の施設 ・人がつながる、歴史と緑の残る安心安全を守る庁舎 ・スリムでコンパクト。でもきめ細かい対応 	
<p>まとめ キーワード</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・えび芋 ・緊急対応できる ・交流 ・新鮮な野菜 ・交差点 ・ラジオ ・人口減 ・間に入る ・地元の情報 ・子供が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・つなぐ ・発信基地 ・医療 ・ワークショップ ・コンパクト ・活用 ・機能する ・誰もが受け取れる ・自然を残す ・うまく使える

テーマ2 富田林にふさわしい庁舎づくりのコンセプトを考えよう グループ: B

コンセプト・キャッチコピー

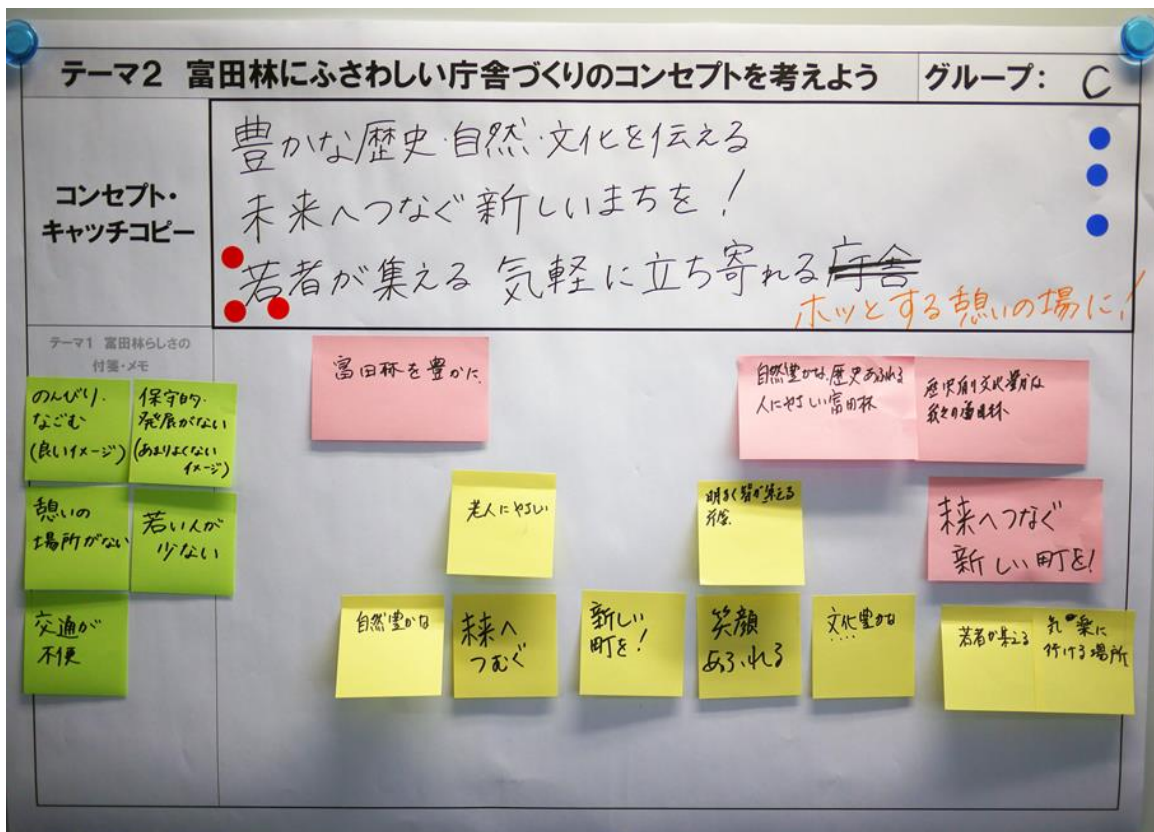
全ての人がつながる 歴史と緑の残る
スリムでコンパクトな情報の交差点
～中庭庁舎～

テーマ1 富田林らしさの付箋・メモ

新旧分離	歴史	30年後を考えて人口減になります。あまり大きな建物は？	情報の交差点	必要最低限の施設	人がつながる歴史と緑の残る安心安全を守る庁舎	スリムでコンパクトでもきめ細かい対応		
にぎわい	居場所	えび芋	新鮮な野菜	人口減	子供が少ない	医療	活用	
田舎	自然	緊急対応	交差点	間に入る	つなぐ	ワークショップ	機能する	自然を残す
出会い	地震	交流	ラジオ	地元の情報	発信基地	コンパクト	誰もが受け取れる	うまく使える

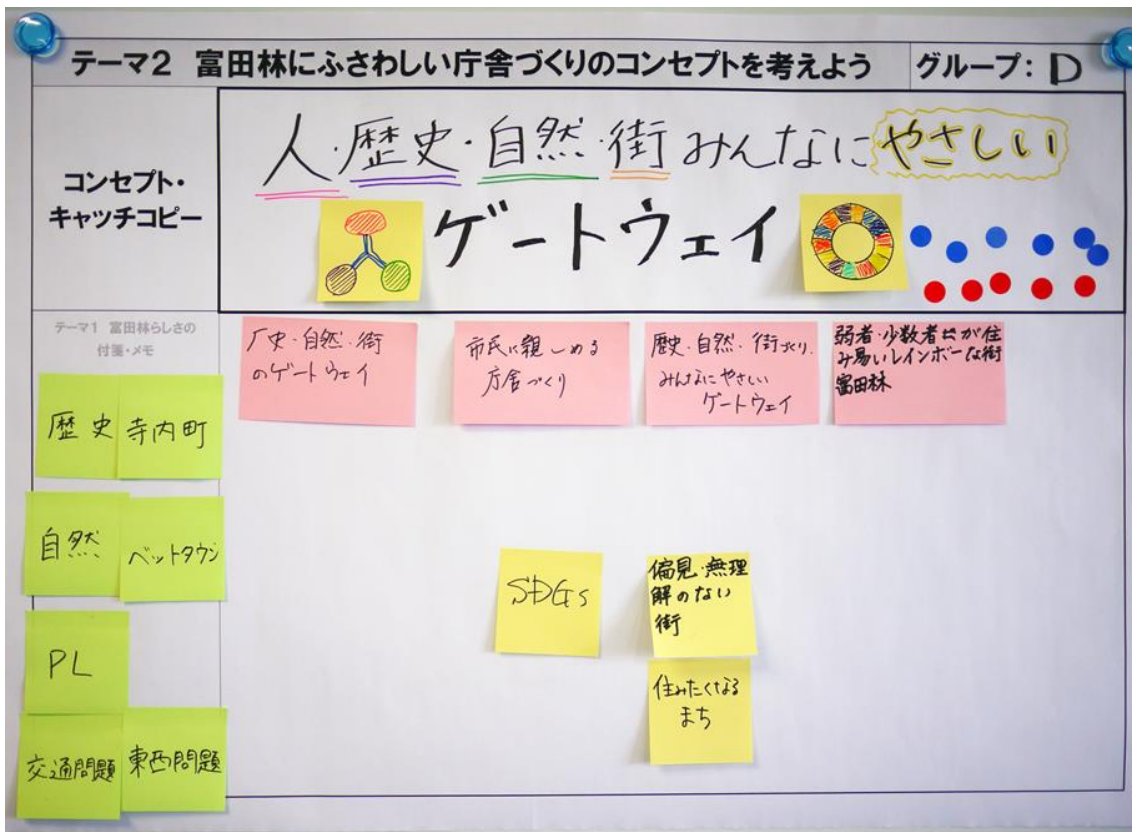
C班の意見

<p>庁舎づくり キャッチコピー</p>	<p>豊かな歴史・自然・文化を伝える 未来へつなぐ新しいまちを！ 若者が集える 気軽に立ち寄れるホッとする憩いの場に！</p>
<p>各自の案</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・富田林を豊かに ・自然豊かな歴史あふれる人にやさしい富田林 ・歴史有り、文化豊かな我々の富田林 ・未来へつなぐ新しい町を！
<p>まとめ キーワード</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自然豊かな ・老人に優しい ・未来へつむぐ ・新しい町を！ ・明るく皆が集える庁舎 ・笑顔あふれる ・文化豊かな ・若者が集える ・気楽に行ける場所



D班の意見

<p>庁舎づくり キャッチコピー</p>	<p>人・歴史・自然・街 みんなにやさしい ゲートウェイ</p>
<p>各自の案</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史、自然、街のゲートウェイ ・市民に親しめる庁舎づくり ・歴史、自然、街づくり。みんなにやさしいゲートウェイ ・弱者、少数者が住みやすいレインボーな街、富田林
<p>まとめ キーワード</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGS ・偏見、無理解のない街 ・住みたくなるまち



<午後の部>

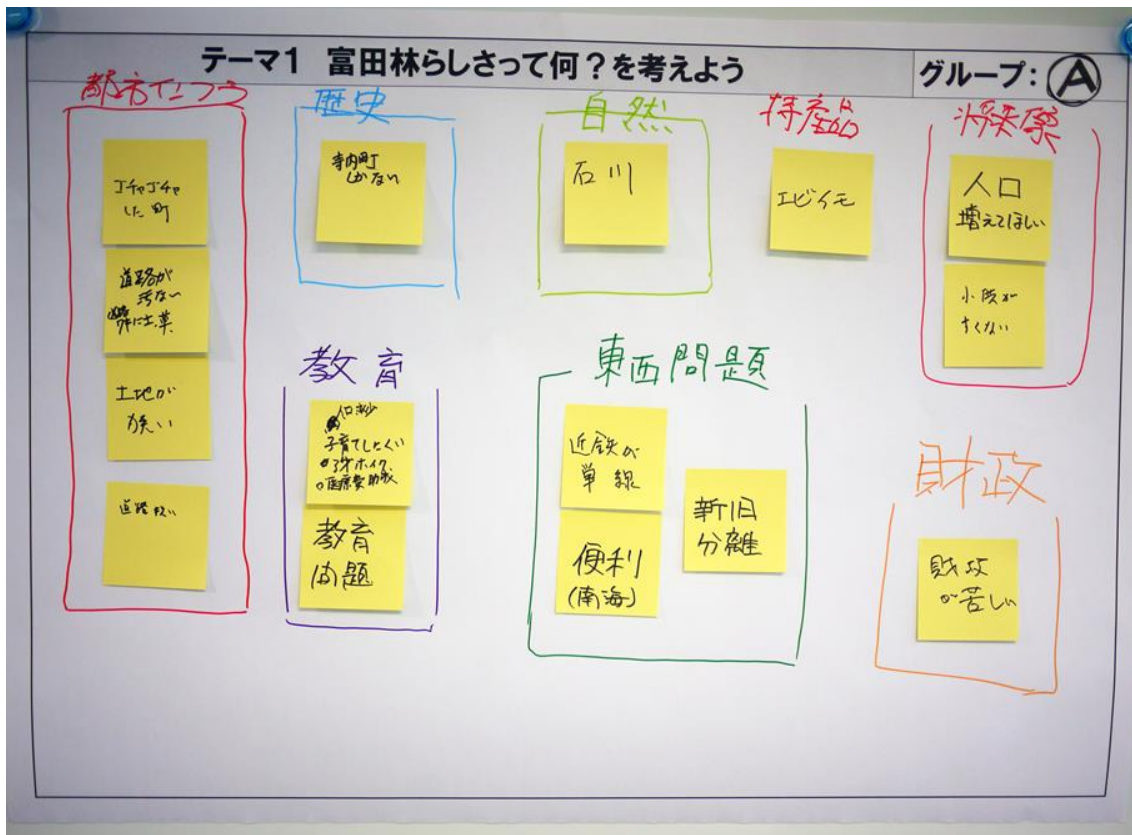
グループ	A班	B班	C班	合計
人数(人)	3	4	4	11

※事務局:富田林市 総務部 総務課(5名)、メイン・テーブルファシリテーター:NEWJEC(6名)

テーマ1:富田林らしさって何?を考えよう

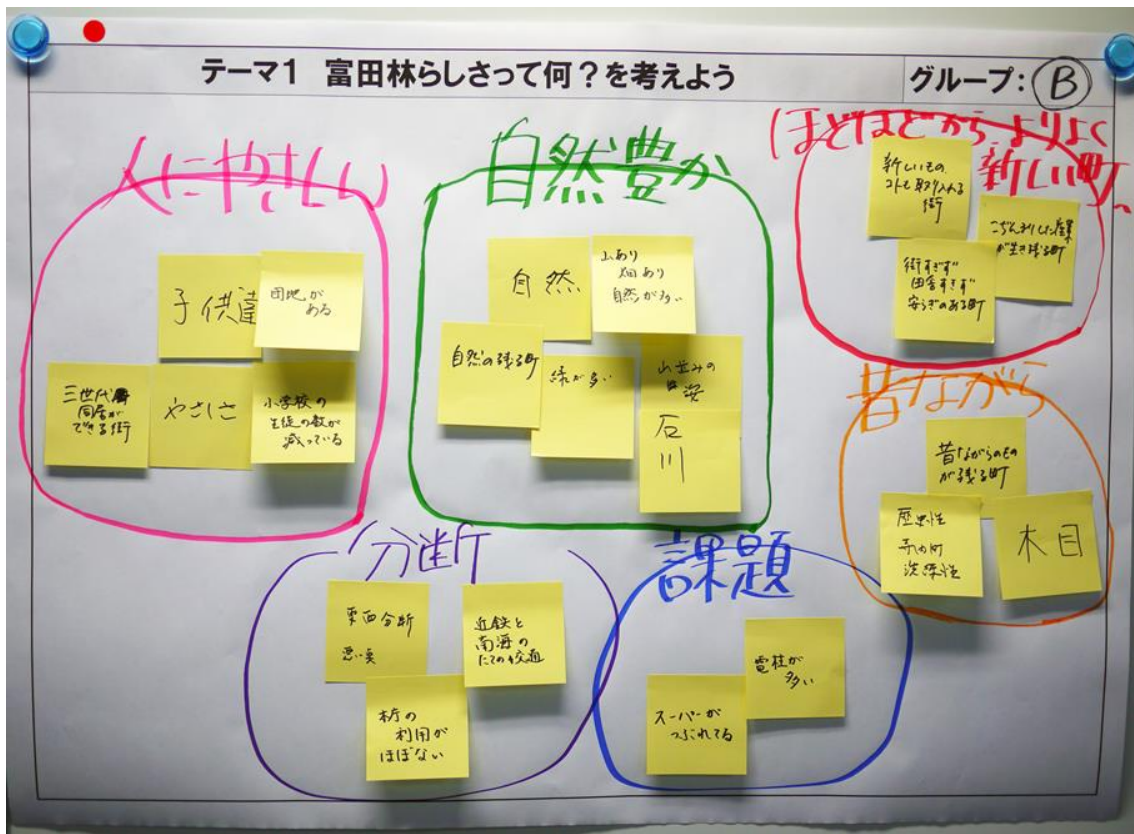
A班の意見

意見	標題・キーワード
・ゴチャゴチャした町 ・道路が汚い(道路わきに土、草) ・土地が狭い ・道路狭い	都市・インフラ
・寺内町しかない	歴史
・人口減少、子育てしにくい。3歳保育医療費助成	教育問題
・石川	自然
・えび芋	特産品
・近鉄が単線 ・便利(南海)	東西問題
・人口増えてほしい ・子供が少ない	将来像
・財政が苦しい	財政



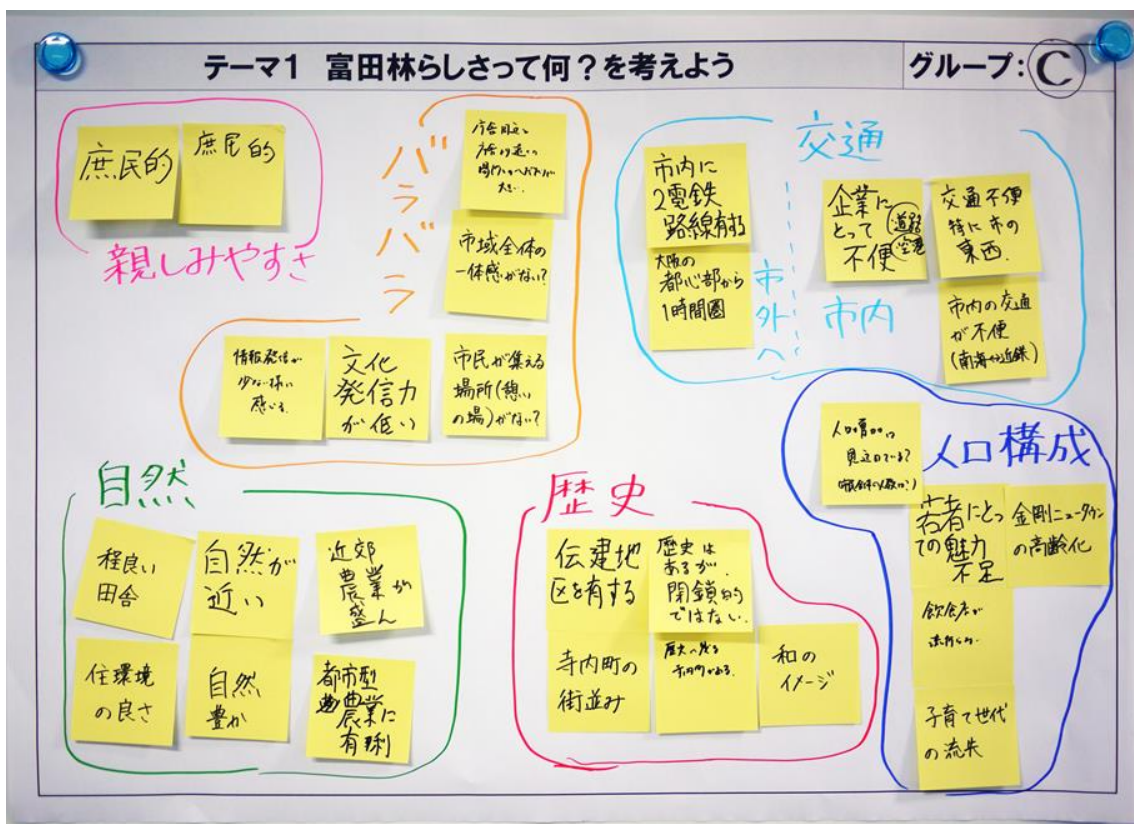
B班の意見

意見		標題・キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・子供達 ・やさしさ ・三世代同居ができる街 	<ul style="list-style-type: none"> ・団地がある ・小学校の生徒の数が減っている 	人にやさしい
<ul style="list-style-type: none"> ・自然 ・自然の残る町 ・緑が多い 	<ul style="list-style-type: none"> ・山あり畑あり、自然が多い ・山並みの姿 ・石川 	自然豊か
<ul style="list-style-type: none"> ・新しいもの、コトも取り入れる街 ・街すぎず田舎すぎず、安らぎのある町 	<ul style="list-style-type: none"> ・こじんまりした産業が生き残る町 	ほどこからより良く新しい町へ
<ul style="list-style-type: none"> ・東西分断(悪い点) ・本庁の利用がほぼない 	<ul style="list-style-type: none"> ・近鉄と南海の縦の交通 	分断
<ul style="list-style-type: none"> ・昔ながらのものが残る町 ・木目 	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史性、寺内町、洗練性 	昔ながら
<ul style="list-style-type: none"> ・電柱が多い 	<ul style="list-style-type: none"> ・スーパーがつぶれている 	課題



C班の意見

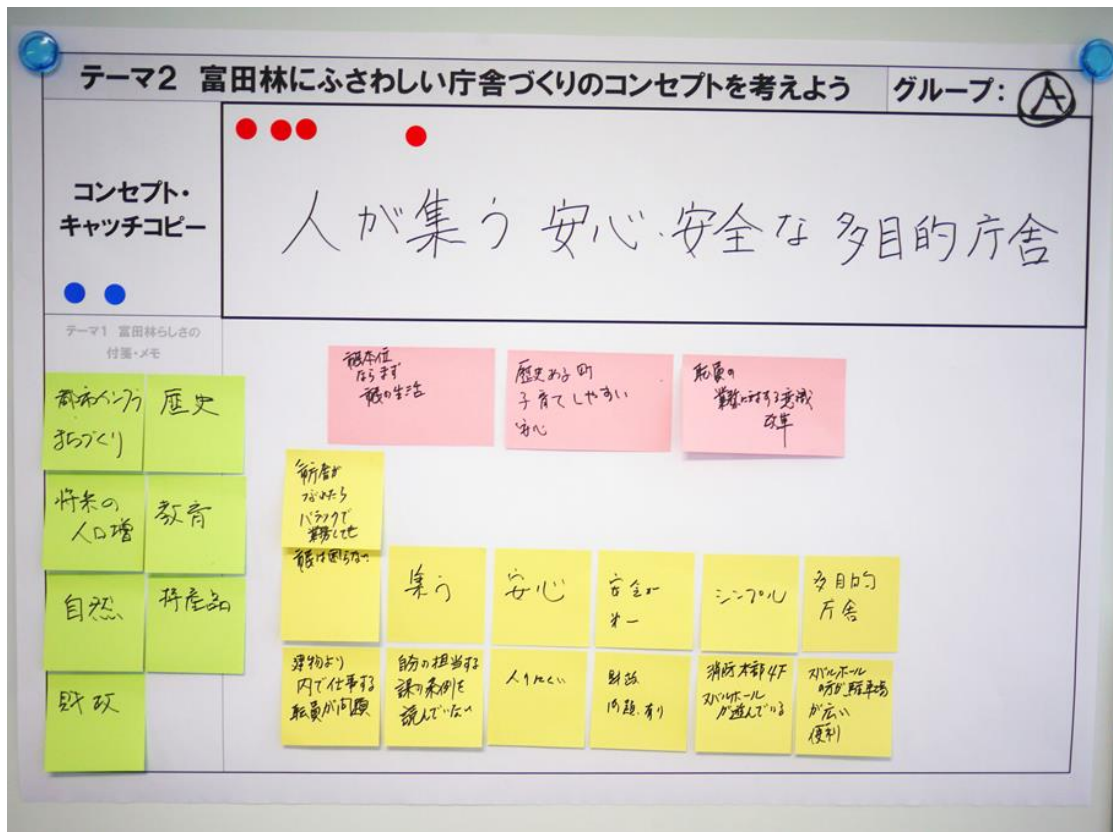
意見	標題・キーワード
・庶民的(同意見1)	親しみやすさ
・庁舎周辺と庁舎より遠くの場所との隔たりが大きい ・情報発信が少ないように感じる	・文化発信力が低い ・市民が集える場所(憩いの場)がない? ・市域全体の一体感がない?
・程よい田舎 ・住環境の良さ ・自然が近い	・自然豊か ・近郊農業が盛ん ・都市型農業に有利
・伝建地区を有する ・寺内町の街並み ・和のイメージ	・歴史はあるが、閉鎖的ではない ・歴史に残る寺内町がある
・市内に2電鉄路線を有する ・大阪の都心部から1時間圏 ・交通不便。特に市の東西	・企業にとって不便(道路・空港) ・市内の交通が不便(南海⇄近鉄)
・人口増加は見込めている?(市民全体の人数は?) ・若者にとっての魅力不足	・金剛ニュータウンの高齢化 ・子育て世代の流出 ・飲食店が流行らない



テーマ2: 富田林にふさわしい庁舎のコンセプトを考えよう

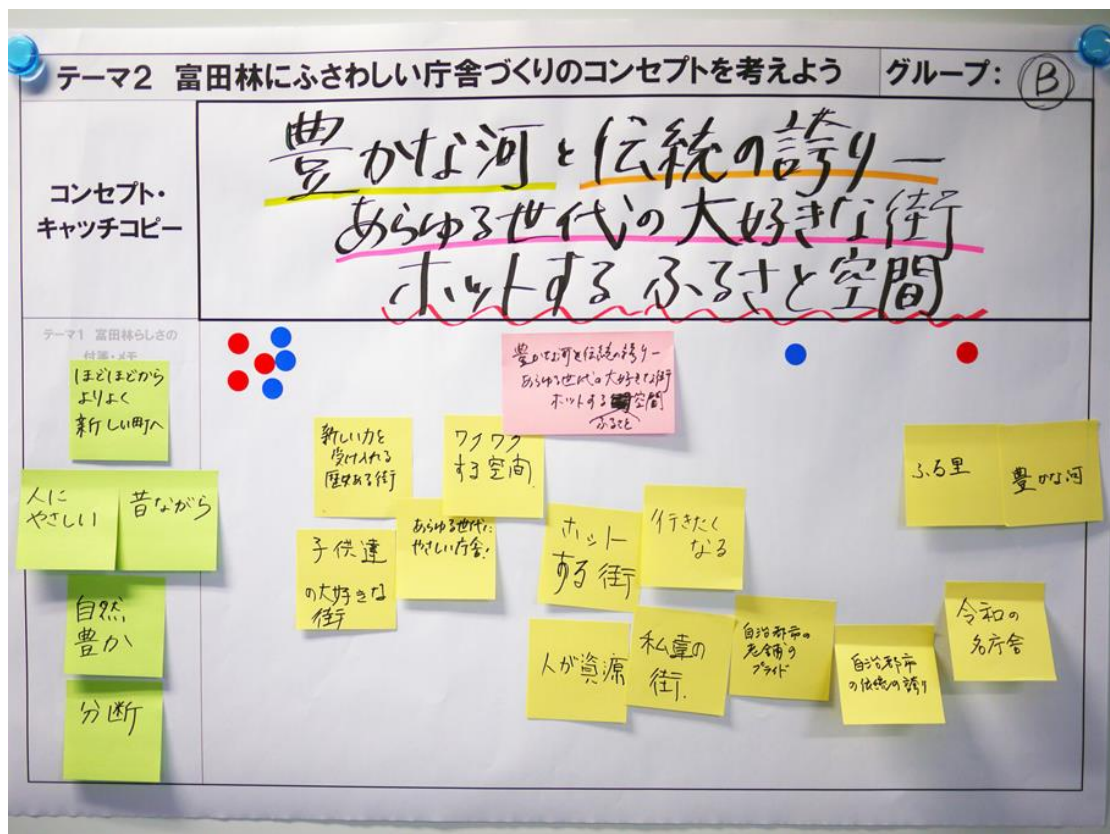
A班の意見

庁舎づくり キャッチコピー	人が集う安心・安全な多目的庁舎
各自の案	<ul style="list-style-type: none"> ・市民本位ならまず市民の生活 ・歴史ある町、子育てしやすい、安心 ・職員の業務に対する意識改革
まとめ キーワード	<ul style="list-style-type: none"> ・市庁舎がつぶれたら、バラックで業務しても市民は困らない？ ・建物より内で仕事する職員が問題 ・集う ・自分の担当する課の条例を読んでいない ・安心 ・入りにくい ・安全が第一 ・財政問題有り ・シンプル ・消防本部 4F、スバルホールが遊んでいる ・多目的庁舎 ・スバルホールの方が駐車場が広い、便利



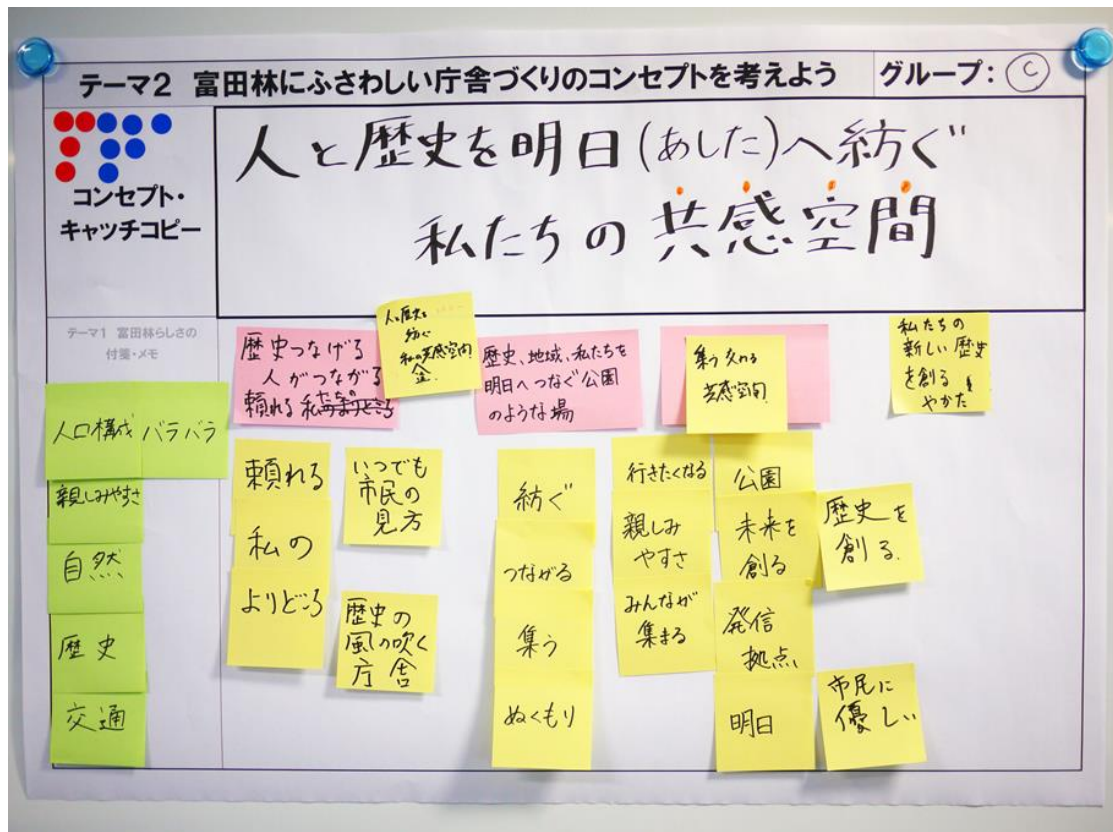
B班の意見

<p>庁舎づくり キャッチコピー</p>	<p>豊かな河と伝統の誇り— あらゆる世代の大好きな街 ホットする ふるさと空間</p>	
<p>各自の案</p>	<p>・豊かな河と伝統の誇り —あらゆる世代の大好きな街、ホットするふるさと空間</p>	
<p>まとめ キーワード</p>	<p>・新しい力を受け入れる歴史ある町 ・子供達の大好きな街 ・ワイワイする空間 ・あらゆる世代にやさしい庁舎 ・ホットする街 ・人が資源 ・行きたくなる</p>	<p>・私達の街 ・自治都市の老舗のプライド ・自治都市の伝統の誇り ・ふる里 ・豊かな河 ・令和の名庁舎</p>



C班の意見

<p>庁舎づくり キャッチコピー</p>	<p>人と歴史を明日(あした)へ紡ぐ 私達の共感空間</p>	
<p>各自の案</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史つなげる人がつながる 頼れる私たちの ・人と歴史を紡ぐ、私達の共感空間 ・歴史、地域、私たちを明日へつなぐ公園のような場 ・集う交わる共感空間 ・私たちの新しい歴史を創るやかた 	
<p>まとめ キーワード</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・頼れる私のよりどころ ・いつでも市民の味方 ・歴史の風の吹く庁舎 ・紡ぐ ・つながる ・集う ・ぬくもり ・行きたくなる 	<ul style="list-style-type: none"> ・親しみやすさ ・みんなが集まる ・公園 ・未来を創る ・発信拠点 ・明日 ・歴史を創る ・市民に優しい



「富田林にふさわしい庁舎コンセプト」市民ワークショップ結果

午前の部

A班

歴史・自然を活かし、
持続可能な市民が集う コンパクトな庁舎

B班

全ての人がつながる 歴史と緑の残る
スリムでコンパクトな情報の交差点
～中庭庁舎～

C班

豊かな歴史・自然・文化を伝える
未来へつなぐ新しいまちを！
若者が集える 気軽に立ち寄れるホットとする憩いの場に！

D班

☆ 人・歴史・自然・街 みんなにやさしい
ゲートウェイ



午後の部

A班

人が集う安心・安全な多目的庁舎

B班

豊かな河と伝統の誇り—
あらゆる世代の大好きな街
ホットする ふるさと空間

C班

☆ 人と歴史を明日(あした)へ紡ぐ
私達の共感空間



※☆マークは、人気投票により最も多くの票を集めた案

(3) 団体ヒアリング

■ 実施概要

実施目的	富田林市庁舎整備基本計画の策定にあたり、利用実態、現庁舎の課題や庁舎整備のあり方・方針、庁舎に求められる機能について、実際に利用する市民目線での意見を広く把握するために実施。		
	対象団体等		日時
ヒアリング	子育て世代	(NPO)ふらっとスペース金剛	令和2年2月25日
		つどいの広場「ひだまり」	令和2年2月19日
	障害者団体	富田林市身体障害者福祉協会 (肢体不自由、聴覚言語)	令和2年2月6日
		視覚障害者福祉協会	令和2年2月9日
	高齢者	富田林市老人クラブ連合会	令和2年2月13日
	防災	消防団	令和2年2月18日
	青少年	大阪大谷大学	令和2年2月12日
	国際交流	(NPO)とんだばやし国際交流協会	令和2年2月18日
	社会福祉	(社福)富田林市社会福祉協議会	令和2年3月5日

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、上記の他に予定していた子育て、若者、防災関係の3団体へのヒアリングを中止しました。

■ ヒアリング項目

1	庁舎の利用状況について	庁舎を利用される場合、どのように庁舎を利用されているかを教えてください。 (利用頻度、利用場所・目的、交通手段)
2	庁舎の問題点や課題について	庁舎に対するイメージや庁舎利用時に不便に感じたことなどについて、教えてください。 (庁舎内の具体的な場所や駐車場などの屋外など)
3	望ましい庁舎のあり方について	団体の皆さんが便利で快適に使えるなど、利用しやすい庁舎環境として何を望みますか。 (新たに設置してほしい室・スペースや、こんな機能があったらよいなど)
4	今後のまちづくりへの貢献について	富田林のまちづくりを担う拠点として、庁舎整備にどのようなことを期待しますか。 (こんな庁舎になってほしい、こんな場所になってほしい、など)
5	その他	今後の庁舎整備に向けて、お気づきの点やご意見があれば、お聞かせください。

■ 実施結果

① (NPO 法人)ふらっとスペース金剛

場 所	ふらっとスペース金剛
参加者	利用者5名、富田林市職員2名、コンサルタント1名

<ヒアリング結果>

庁舎の利用状況について	
交通手段、 利用する場所 等	<ul style="list-style-type: none"> ■ 利用頻度 • 子どもに関する手続き関係で、金剛連絡所では申請できないものがある場合に訪問する程度。 • 保育料の無償化になってから手続きに市役所へ行くことが多くなったが、子どもの年齢が小学生以上になると、現状の機能の場合、市役所の利用機会がほとんどなくなると思う。 ■ 目的 • こども未来室や1階窓口などを利用。 ■ 交通手段 • レインボーバス • 車での送り迎え
庁舎の問題点や課題について	
庁舎内の具 体的な場所や、 駐車場を含む 屋外等	<ul style="list-style-type: none"> • 1階での手続き中、子どもを待たせておくための場所がない。 • (市役所に訪れたのが1回だけだったこともあるが、)授乳スペースがあることを知らなかった。 • 夜間窓口が分かりにくい場所にあり、本当に合っているのか不安になった。 • 夜間窓口利用の際は特に、駐車場所が分からなかった。 • 駐車場は対向が難しく、区画の幅が狭いため使いづらい。 • 駐輪場の場所も分かりにくい。(表示が分かりにくい) • 市役所は、全体的に暗いイメージ。 • 市役所での手続き(他県からの転入等)で、資料に番号やまわる窓口の指示があったため、かろうじて回ることができたが、その資料がなければ、どこに行けば良いかをスタッフに質問していたと思う。 • 金剛地域から市役所に行く際、自家用車以外でレインボーバスを頻繁に使うが、本数が少なく、利用できる時間が限られていることが不便。午前中の申請一つに対しても、時間がかかると、12時台のバスがないため、お昼過ぎまで時間を取られてしまう。また、子供と一緒に時間を潰せるような場所もない。 • 市役所内の喫茶は閉じられた空間で、純喫茶のイメージがあり、入りづらい印象。また、子ども連れが頼めるようなメニューがないと感じた。
望ましい庁舎のあり方について	
新たに設置して ほしいスペース や、こんな機能 があったらよい など	<ul style="list-style-type: none"> • 就学前の子どもや小学生の子どもも遊べるようなキッズスペース(広いスペース)等、親が窓口で手続きをしている間に、子どもが自由に過ごせる場所が欲しい。また、遊具を増やしてほしい。 • キッズスペースは、死角がなく、誰の目にもとまる場所に設けてほしい。 • 授乳スペースや子供のおむつを替えるスペースが1階にあると良い。授乳スペースには、首が座らない赤ちゃんのために、二人掛け以上のソファや授乳クッションがあると嬉しい。(一人掛けの椅子では、横幅が足りず、肘置きが邪魔になる場合があり、好ましくない。) • ソファは、肘置きがあると授乳クッションが無くても使いやすい。また、拭き取りやすい生地であると嬉しい。

望ましい庁舎のあり方について	
新たに設置してほしいスペースや、こんな機能があったらよいなど	<ul style="list-style-type: none"> • 駐車場・駐輪場の案内を分かりやすくしてほしい。 • 庁舎内は段差をなくしてほしい。 • 今の喫茶に代わるスペースとして、自販機が設置されているイトインコーナーがあると良い。仮に現在の喫茶にあたるものが設置されるのであれば、子ども連れがお昼ご飯をとる場所として利用できるメニューも入れてほしい。 • 金剛連絡所のできる申請手続きを増やしてほしい。常時のスタッフ配置が難しいのであれば曜日指定でも良いため、金剛連絡所での機能を充実し、市役所に行かなくてもいい仕組みづくりをしてほしい。 • 申請の際に、コピーや証明写真を求められることが多いため、コピー機や証明写真機を設置してほしい。(金剛連絡所にも) • バス利用が多いため、市役所までの交通手段について、整備や増便などを含めて検討してほしい。一時期運行されていた東西をつなぐバスが利用しやすかった。 • 和式のトイレも残してほしい。(衛生的に便座に座るのを嫌う人もいる)
今後のまちづくりへの貢献について	
富田林のまちづくりを担う拠点として、庁舎整備にどのようなことを期待するかなど	<ul style="list-style-type: none"> • 美原区役所では、調理室(家庭科室のようなもの)があり、予約をせずとも誰でも子供を連れて参加できる料理教室が開かれていて良いと感じた。 • バザーなどのイベントがあると嬉しい。ある程度のスペースがあれば、ブースで区切る等の対応でイベント開催ができると思う。市役所で開催できれば、利用が増えるのではないかな。 • 使っていない会議室やスペースがあれば、その部屋を市民に貸し出すシステムがあると良いのではないかな。 • 河内長野駅前のあいつくを利用するが、子どもの遊べるおもちゃ(乗り物系)の貸出と一緒に、決められた時間で屋上を貸出して、子どもの遊び場としていたのが良いと感じた。
その他	
その他、お気づきの点やご意見	<ul style="list-style-type: none"> • 整備場所について、他の地域からの利用が大変になることから、あまり偏った場所にはしない方が良いと思う。 • 富田林市における子育て施設について、乳幼児を対象としたものは十分あると思うが、幼児以上を対象とした遊ぶ場所が少ないと感じる。 • 観光地をまわるバスがあると良い。寺内町には興味があるが、交通手段がなく、あっても帰る時間に制約が出てしまい、なかなか足を運ぶことがない。外環を越える交通手段がない。

② つどいの広場「ひだまり」

場 所	つどいの広場
参加者	利用者3名、富田林市職員2名

＜ヒアリング結果＞

庁舎の利用状況について	
交通手段、 利用する場所等	<ul style="list-style-type: none"> ■ 利用頻度 • よく利用する、数回利用した ■ 目的 • こども未来室、市役所1階(手続き) ■ 交通手段 • 自動車
庁舎の問題点や課題について	
庁舎内の具体的な場所や、駐車場を含む屋外等	<ul style="list-style-type: none"> • 市役所全体に暗いイメージがある。壁紙やライティングの工夫で何とかできるのでは。 • 小さな子どもが使用できるトイレがない。(現状は洋式トイレにはまらないよう支えながら使用している。) • エレベーターが狭く感じる。ベビーカー等を使用している場合は特に。 • 待合スペースが少ない。 • 駐車場に思いやりスペース(妊婦さんや子育て世代等が利用できるスペース)が無く、駐車場からは地下への導線となっているなど利用しにくい。 • 子どもや親が集まれるスペースがない。 • 小さな子供がこぼさないようにストローで飲める飲み物が自動販売機には売っておらず、ペットボトルや缶ばかり。尼崎市では庁舎にコンビニが入っているので、そのような不自由は感じなかったが、コンビニでなくとも小さな売店でもあれば便利。 • 住民票等の手続きの順番待ちの電光掲示板が小さく(見えにくい)、1か所しかないので、待ち時間に違う手続きをしたい時でも、離れられない。
望ましい庁舎のあり方について	
新たに設置してほしいスペースや、こんな機能があつたらよいなど	<ul style="list-style-type: none"> • 照明や壁紙を明るくして欲しい。 • 駐車場から総合案内へ直接移動できるような造りにして欲しい。 • 駐車場に思いやりスペースを設置し、数も複数個に増やして欲しい。 • キッズスペース及び授乳室を2階だけでなく、1階にも設置して欲しい。 • 授乳室には水道、湯沸かし器、電子レンジ、体重計、衛生的におむつ等捨てることができるゴミ箱、区切ることができるカーテン、座面がぶ厚めの椅子、ベッド、おむつ等の販売機(1個売り)などの設備を備え、かわいい感じの内装として欲しい。 • 駐車場から近いところや入口に無料で使えるベビーカーを置いてほしい。 • トイレに子どもトイレを設置する、もしくは洋式トイレに子ども用便座を2重で設置する。 • 子育て中のママ同士が気軽に集まることができる貸しスペースや子供と一緒に入りやすいカフェスペース等を置いて欲しい。 • 子どもを側で遊ばせながら相談できるプレイルームと相談室が一緒になった部屋があれば便利。 • プレイルーム(子供の遊び場)や就学前の子どもと保護者がゆったりとしたひと時を過ごす場所が欲しい。(狭山市の「UPっぷ」や河内長野市の「あいつく」のような場所) • ネウボラ(その他欄参照)とプレイルーム、相談室が一か所にあること。 • 河内長野市のような、障害者が働くことのできるサンルームカフェ

今後のまちづくりへの貢献について	
富田林のまちづくりを担う拠点として、庁舎整備にどのようなことを期待するかなど	<ul style="list-style-type: none"> • 手続きをするために訪れる場所というだけではなく、他市のようなプレイルームの設置など、子どもとその親が気軽に集まれる場所が欲しい。
その他	
その他、お気づきの点やご意見	<ul style="list-style-type: none"> • 市役所の中に「ネウボラ」を配置して欲しい。 • 妊娠期から就学前までの子どものすこやかな成長・発達の支援はもちろん、母親、父親、兄弟、家族全体の心身のサポートなど、担当の保育士が子育てに関するあらゆる相談にワンストップで応じる仕組み。(フィンランド) • 日本でも「子育て世代包括支援センター」などはあるが、妊娠すると母子健康手帳の交付を受けるために自治体の窓口に行き、妊婦検診のために産科へ行き、さらに母親学級のために保健センターや参加などに行くのが通例。 • 子どもの心配は小児科に行き、母親の不調は内科や婦人科に相談する。 • 産後、育児疲れが募っても、自分から相談先を探して訴えない限り、助けの手は差し伸べられない。 • 更に、出産、育児に関わる様々な福祉を受けるためには、どんな支援が受けられるか自ら調べ、自ら申請しなければ受けられない。 • 一方フィンランドでは、妊婦はネウボラの担当保健師の部屋に通うようになっている。担当の保健師は、母子健康手帳の交付や妊婦検診、乳幼児健康診断(以下、乳幼児健診)など、それらすべてを支援してくれる。 • 日本では保健師さんや、市の職員さんは移動があるため、ずっと一人が担当するのには無理があるが、確実に次の担当者や各担当窓口への連携をすることで、切れ目のない支援が可能だと思う。

③ 富田林市身体障害者福祉協会

場 所	富田林市役所 3階 380 会議室
参加者	協会7名(+手話通訳2名)、富田林市職員4名、コンサルタント3名

<ヒアリング結果>

庁舎の利用状況について	
交通手段、 利用する場所等	<p>■利用頻度</p> <ul style="list-style-type: none"> • 1～2回／月の利用が多い。 • 多い方で3～5回／月の利用もある。 <p>■目的</p> <ul style="list-style-type: none"> • 障害福祉課、住民票関係、健康保険、年金、水道、会議など <p>■交通手段</p> <ul style="list-style-type: none"> • 自家用車が多く、その他にバイク、電車、タクシーを利用。
庁舎の問題点や課題について	
庁舎内の具体的な場所や、駐車場を含む屋外等	<ul style="list-style-type: none"> • 地下のトイレが狭い。大人数で同時に使用できない。 • 身障者用トイレが少ない(現状では、1階に1ヶ所のみ)。 • 土・日曜日でも利用できるトイレが欲しい。(市役所に集合してバス移動をする時に、乗車前に利用できる) • 1階入り口スロープを活用して工夫すれば、もう少し台数が増やせるのではないか。 • 庁舎前の駐車場が満車のとき、南側の第2駐車場に止めるのが不便。 • 第2駐車場からの庁舎に行くまで距離もあり、時間もかかる。また、庁舎への通路がわかりにくく、入口まで階段を上らなければならない。 • 案内サインがわかりにくく、どちらに行けば良いか迷うことがある。 • エレベーターが狭い。
望ましい庁舎のあり方について	
新たに設置してほしいスペースや、こんな機能があつたらよいなど	<ul style="list-style-type: none"> • 市役所行のバス停まで歩いていくには遠いので、バス停の数を増やしてほしい。 • 障がい者専用の駐車場を出入口近くに設けて、一般の利用者に対する誘導の方法も検討する必要がある。(障がい者手帳の提示等、必要とする人が確実に駐車できるような仕組みがあると良い。) • 駐車場をもっと効率よく整備し、台数を増やす必要がある(2層化、機械式等も考慮する)。 • 新しく整備するのであれば、スロープは必要ないと思う。庁舎にスムーズに入れるようになると良い。 • 身障者用のトイレは自動ドアにしてほしい。 • エレベーターは例えばガラス張りにするなど中の様子が見える方が良い。閉じ込められたとしても、外から見えるので安心できる。 • エレベーターホール(エレベーターから降りてすぐの場所)に、行きたい課や場所が方面で示された案内板がある方が良い。 • 知的障害者や精神障害者の相談等には、保護者も同行利用できるように個室の相談室が必要。 • 明るく、気持ちの良い建物にしてほしい。

今後のまちづくりへの貢献について	
富田林のまちづくりを担う拠点として、庁舎整備にどのようなことを期待するかなど	<ul style="list-style-type: none"> • 市民が使える会議室があると、市民とのつながりができ、市民にも親しまれる庁舎になる。市役所で集まろうか、といった使い方ができれば良い。その場合、会議室は小さくても良いが、室数は多い方が良い。 • ヒアリングループ(難聴者用の補聴器と連動する磁器ループシステム)の設備があれば、聴覚障害者でも会議に参加しやすくなる。 • きれいで、明るく、美味しい食堂があると良い。また、売店も欲しい。
その他	
その他、お気づきの点やご意見	<ul style="list-style-type: none"> • 職員の気配りが大事だと思う。案内の方が今もおられるが、来庁者側から尋ねる必要がある。腕章を付けるなどわかりやすくなるような工夫をし、困っている人には、積極的に声を掛けるなどの対応があると素晴らしいと思う、そのような配慮が大事だと思う。 • 議場のモニターや市議会の配信に字幕を入れてほしい。また出来れば手話も入れてほしい。

④ 視覚障害者福祉協会

場 所	富田林市役所 地下1階 903 会議室
参加者	会長以下4名、富田林市職員2名、コンサルタント1名

<ヒアリング結果>

庁舎の利用状況について	
交通手段、 利用する場所等	<ul style="list-style-type: none"> ■ 利用頻度 <ul style="list-style-type: none"> • 平均すれば月2回ほど、必要な時は月5～6回。 • 金剛連絡所の方がよく行く。市役所に来るのは年2回程度。 ■ 目的 <ul style="list-style-type: none"> • 市民窓口課(住民票等)、保険年金課、衛生課(ゴミシール) • 4階401会議室(期日前投票)、道路交通課(交差点・地図) ■ 交通手段 <ul style="list-style-type: none"> • 家族の車での送迎、タクシー、公共交通機関 (視覚障害者の方が市役所に来る時はガイドヘルパーと一緒に来られるが、ガイドヘルパーは自身で運転する車に視覚障害者を乗せることはできないので、基本は公共交通機関で来られる。)
庁舎の問題点や課題について	
庁舎内の具体的な場所や、駐車場を含む屋外等	<ul style="list-style-type: none"> • 駐車場から地下入口に入ると目的の窓口まで行くのに、ぐるぐる歩かされる。(曲がったり上ったりする必要がある。) • トイレが暗い、少ない • 通路やエレベーターが狭い • 階段が暗い(暗いと弱視の方でも見えない) • 駐車場が傾斜しているため歩き難い。
望ましい庁舎のあり方について	
新たに設置してほしいスペースや、こんな機能があつたらよいなど	<ul style="list-style-type: none"> • 階段の上り始めと下りはじめの段鼻に弱視の方でも見える見えやすい色調で色を付けてほしい。 • 隣の方に(の)会話が聞こえないような、プライバシーに考慮した高い仕切り板で区切られた窓口。(個室だと案内される時に周りから色々思われるので、個室でなくともよい) • エレベーターに音声を(上に行くのか、下に行くのか、何階に止まったか) • 入口と各階のエレベーターを降りた箇所に音声のインフォメーション(この階には何課があるのか。トイレはどこ方向か等) • 行きたい窓口まで一緒に付いて行って案内してくれる人が総合案内にいてほしい。(ボランティアでもいい) • 埋め込み式のタイルの点字ブロックはブロックに高さがあるので、車いすで上を通るときにガタガタして通り難い。ビニールやゴムで出来た点字ブロックならブロックの高さも低いので、車いすでも通りやすい。 • 弱視の人でもよく見える室内の明るさと誘導線の設置、階段の上り始めと下り始めの段鼻の色調の変更(できれば取り付けの前に弱視の方にモニタリングしてほしい。) • 白杖のホルダー(杖ホルダー)をすべての課の窓口に付けてほしい。

望ましい庁舎のあり方について	
新たに設置してほしいスペースや、こんな機能があったらよいなど	<ul style="list-style-type: none"> • イベントや会議をする際に福祉会館の会議室を利用することが多いが、1カ月前からでないと予約ができず、申込みも直接福祉会館にいかないといけない。このことは健常者も視覚障害者であっても同じだが、視覚障害者はどこに行くのにも、ガイドヘルパーが必ず必要である。会議室を予約するのにも、まずはガイドヘルパーの予約をしてからでないと、援助者がいないときは会議の場所にもいけない。健常者と平等に扱っていただくことは大切なことだが、会議室の予約を1カ月前からできるように、視覚障害者には合理的な配慮が必要なことを分かってほしい。会議室の予約の例で話をしているが、災害時の避難所についても、合理的な配慮が必要なことは同じことである。 • いつでも使え、ガイドヘルパーも必要としないぐらい分かりやすく、外からでも入る会議スペースがあればいい。 • 視覚障害者同士でも、トイレはどこにあるとか、エレベーターはどこにあるとか、場所が伝えやすい造りにしてほしい。
その他	
その他、お気づきの点やご意見	<ul style="list-style-type: none"> • 障害者が便利に利用できるということは、健常者にとって今以上に便利になることです。スペースが広い場所を作った場合、点字ブロックの上に自転車を置かれるなど、せつかくのスペースが無駄にならないようにしてほしい。 • 市に電話をかけても交換者がでるまでに時間がかかるので、電話回線を増やして、各課で直通電話を繋げてほしい。 • 図書館・公民館・市民会館など空いている部屋を気軽に使えるようにしてほしい。そして、巡回バスのルートを増やして市民会館にも行ってもらえるようにしてもらえれば、集まりにも行きやすくなるので是非してほしい。また、東西の巡回バスは必要と思う。 • 金剛連絡所で手続きをする際に、その要件なら本庁に行ってくださいとよく言われるので、金剛連絡所でもすべての手続きが完結するように窓口機能の拡充してほしい。

⑤ 富田林市老人クラブ連合会

場 所	総合福祉会館
参加者	老人クラブ連合会役員約30名(役員会で主旨・内容説明し、後日回答を頂く) 富田林市職員1名

<ヒアリング結果>

庁舎の利用状況について	
交通手段、 利用する場所等	<ul style="list-style-type: none"> ■利用頻度 <ul style="list-style-type: none"> ・月1回～数回程度 ■目的 <ul style="list-style-type: none"> ・市民税申告(課税課)・パスポート申請(市民窓口課)・地域包括支援センター(高齢介護課)・保険年金課・商工観光課・農業振興課・みどり環境課・ ■交通手段 <ul style="list-style-type: none"> ・徒歩・自動車・自転車・鉄道
庁舎の問題点や課題について	
庁舎内の具体的な場所や、駐車場を含む屋外等	<ul style="list-style-type: none"> ・庁舎への入口が不便。 ・庁舎が狭い。 ・庁舎の中が暗く感じる。 ・トイレが暗く、古い。洋式トイレが少ない。 ・駐車場が利用しにくい。 ・市民税申告に行く場合、迷路みたいで不便
望ましい庁舎のあり方について	
新たに設置してほしいスペースや、こんな機能があったらよいなど	<ul style="list-style-type: none"> ・庁舎に近い駐車場 ・南館地下会議室への往来を各階から行けるように望む ・多機能トイレが欲しい。 ・駐車場をすっきりとしてほしい。(使いやすい駐車場) ・(使いやすい)自転車置き場 ・高層化して建物の下部を駐車場にする。 ・災害時の避難スペースを確保。
今後のまちづくりへの貢献について	
富田林のまちづくりを担う拠点として、庁舎整備にどのようなことを期待するかなど	<ul style="list-style-type: none"> ・庁舎の玄関に入ると広くて全課がわかりやすい空間づくり ・イベントができるスペースがあれば、消防署でいつも行っている講習(救命救急講習等)ができる。 ・敷地内の公園化(憩いの広場等の確保)
その他	
その他、お気づきの点やご意見	<ul style="list-style-type: none"> ・財政面が心配。 ・耐震性能が充実する様に改築すればよい。 ・警察署への移転も検討してはどうか。

⑥ 消防団

場 所	富田林市消防本部 3階
参加者	富田林市消防団2名(団長、副団長)、富田林市職員2名

＜ヒアリング結果＞

庁舎の利用状況について	
交通手段、 利用する場所等	<p>■ 利用頻度</p> <ul style="list-style-type: none"> ほとんど利用しない
庁舎の問題点や課題について	
庁舎内の具体的な場所や、駐車場を含む屋外等	<ul style="list-style-type: none"> 現在、危機管理室が消防本部5階にあることで災害対策本部も市役所内ではなく、消防本部5階に設営となっていること。 災害対策本部のスペースが十分ではない。もし、これまで以上に大きな災害が発生した場合、対応できるかという問題がある。 駐車場が利用しにくい。 大規模災害時に消防団14分団や方面隊が一か所にあつまれる場所や駐車スペースも足りない。
望ましい庁舎のあり方について	
新たに設置してほしいスペースや、こんな機能があつたらよいなど	<ul style="list-style-type: none"> 危機管理室及び災害対策本部は市庁舎が望ましい。 災害発生時は長期間に渡る対応が予想されるため、休憩等ができるスペース、仮眠室、シャワー室などのスペースや、非常食及び備蓄倉庫が必要だと考える。 減災対策として、作成した土嚢を置いておけるスペースや倉庫、また土嚢の移動を考え、保管場所まで車が入り出出来るような形が望ましい。 災害時の情報がスムーズに送受信できるよう、フリーWi-Fiの整備が必要だと思う。(情報の取得方法として、今はスマホが中心となっているため。) 災害時の情報を災害対策本部へ集約し、管理できるシステムが必要。 ミサイル等への対応として、対策スペースの位置や場所を考慮した上で頑丈なものにしなければいけないと考える。 大型車が物資等を荷下ろしできるよう、また災害対応のため庁舎へ人が集まれるように大きな駐車場のスペースを確保すること。
今後のまちづくりへの貢献について	
富田林のまちづくりを担う拠点として、庁舎整備にどのようなことを期待するかなど	-
その他	
その他、お気づきの点やご意見	-

⑦ 大阪大谷大学

場 所	大阪大谷大学 人間社会学部
参加者	人間社会学科4名(1・2年生)、富田林市職員2名、コンサルタント1名

＜ヒアリング結果＞

庁舎の利用状況について	
交通手段、 利用する場所等	<ul style="list-style-type: none"> 富田林市役所を利用しない。(他市在住) 利用する市役所へは、選挙の時に行く程度で、用事がないと行かないイメージ。 展望ロビーを利用することもある。(特産物のカフェが併設されており、観光スポットのような位置づけになっている。)
庁舎の問題点や課題について	
※富田林市庁舎を利用しないため、「一般的な古い建物で不便に感じること」について	<ul style="list-style-type: none"> トイレに関して、和式トイレが使いづらい。古い建物では、和式トイレが多く、洋式トイレを利用するために列ができることもあり、不便だと感じる。 多機能トイレが少ないのが不便。多く設置されれば、LGBT 対応もでき、良いと思う。 バリアフリーが整っていないことが多い。 大阪大谷大学では、建物同士が繋がってはいるが、何階にいるのか分かりづらく、迷子になることもある。また、どこにスロープやエレベーターがあるのか、分かりづらい状況。
望ましい庁舎のあり方について	
新たに設置してほしいスペースや、こんな機能があったらよいなど	<ul style="list-style-type: none"> 普段利用する市役所では、市役所前にステージがあり、音楽イベントを行う時がある。そのイベントに合わせて、大きな通りでフリーマーケットが開催されるなど活気づいている。例えば、バンドを組んでいる人が発表できるような場があれば、良いのではないか。 特産物カフェには、祖父母とも行ったことがあり、世代を超えて利用できることから良いと思う。 イベント・催し物があると行きたいと思う。例えば、市の特有の文化が体験できるイベントがあると良い。 地元の市役所では、手続き関係の部署が1階に集約されていて、便利だと聞いたことがある。 窓口の分かりにくさは解決した方が良い。例えば、「確定申告」などキーワードを入力・検索すると、関係する窓口が出てくるような検索機(Pepper など)があると便利。お年寄りにはスタッフの方の対応の方が良いかもしれないが、若い世代であれば、検索機で十分分かりやすいと思う。 案内サインについては、色覚多様性に対応したものが良いと思う。 カフェや休憩する場所を整備するのであれば、Wi-Fi はあると嬉しい。Free Wi-Fi は、インターネットを使うときに繋げるため、時間をつぶす時に使うイメージ。 災害時など、情報を得るためにも、Wi-Fi があれば良いと思う。 庁舎にカフェを整備するのであれば、開放的なスペースで、誰もが利用でき、誰かと出会えるようなものであると良いと思う。 食堂もあれば利用すると思う。(地元の市役所では、カフェではなく食堂を利用。) 授産施設など、SDGs を含めて、福祉への前向きな取組み、姿勢が感じられると、身内に障がい者がおられる方も安心できると思う。また、福祉への関心がある方にとっても、嬉しいことだと思う。 市民のこともあるが、職員の方が働きやすい環境というのも重要だと思う。

望ましい庁舎のあり方について	
新たに設置してほしいスペースや、こんな機能があつたらよいなど	<ul style="list-style-type: none"> • 若い世代の人が転居しても、時々戻ってこられるような場所になると良い。例えば、10年後の自分へ手紙を書いて市役所に保管し、また10年後に取りに来るような仕組みが考えられる。 • 子ども時代を振り返ることができる場所になると良い。 • 居場所になるような庁舎にしてほしい。
今後のまちづくりへの貢献について	
富田林のまちづくりを担う拠点として、庁舎整備にどのようなことを期待するかなど	<ul style="list-style-type: none"> • 富田林市のイメージとして、人がよいイメージがある。 • 坂道が多い。 • 車がないと生活しづらいと思う。 • 寺内町も魅力的だと思ったが、情報発信があまりされていないように思う。もっと発信していくと良いのではないか。 • 寺内町の散策ルートがあると良いと思った。寺内町の情報を得られる場所も知らない状況。 • 地元の市役所では、市内のマラソンのスタート地点になっている。また、前には公園も整備されている。花火大会の日には夜店も並び、人が集まる場所になっている。
その他	
その他、お気づきの点やご意見	<ul style="list-style-type: none"> • 写真で現在の庁舎を見たが、閉塞感があると思う。周りに自然があるので、開放感が必要だと思う。外観も検討し、まちにあった素敵なものにしていくべきだと思う。

⑧ (NPO 法人)とんだばやし国際交流協会

場 所	富田林市役所 3階 380会議室及び庁舎内案内
参加者	協会2名、富田林市職員2名

＜ヒアリング結果＞

庁舎の利用状況について	
交通手段、 利用する場所等	<ul style="list-style-type: none"> ■ 利用頻度 <ul style="list-style-type: none"> • よく利用する(週2回程度)、あまり利用しない ■ 目的 <ul style="list-style-type: none"> • 市民協働課、文化財課、1階エリア等様々 ■ 交通手段 <ul style="list-style-type: none"> • 自転車、徒歩
庁舎の問題点や課題について	
庁舎内の具体的な場所や、駐車場を含む屋外等	<ul style="list-style-type: none"> • 天井から設置している案内板の言語が日本語のみで外国の方からは分からない。 • 各課の案内も遠くからは見えず、さらに各課で何の手続き、相談ができるかが分からない。 • 地下から入ってから、目的の場所がどこにあるのかを聞くにも総合案内まで距離がある。 • せっかくの情報発信コーナーなのに、奥まった場所にあるため一般の市民の目には留まらない。(バスレームのコーナーを見て) • 男女に分かれていない多目的トイレを増やしてほしい。 • 階段に庁舎の案内が無いので自分がどこにいるか、行きたい課の場所が分からない。 • 市役所全体通して、フロアに掲示物等の情報が多すぎるため、必要な情報がどこにあるか分からない。シンプルな方がわかりやすい。 • サイン、ピクトグラムも外国と異なるものもあり、分かりにくいことがある。 • 市役所内の英語表記をしているもので、意味など考えると疑問に思うものがある。 • エレベーターが狭い。また“開”“閉”の漢字表記がわからない。 • カウンターの椅子の大きさが小さい。大きな人は動きにくい。 • 避難時に英語での放送が無いと話を聞いて、英語放送の検討、また避難経路の案内について考えて欲しい。 • 駐車場と駐輪場が同じ、導線上にあるので危ないと感じる。 • 各課に英語での案内がおいてあるが、実際に英語で話しかけると対応に困る職員が多い。 • 議会の放送が聞き取りづらく、分かりづらい。外国人に不親切。 • 出入口のアナウンスも日本語が分からない方にとってはびっくりする。 • トイレのウォシュレットのボタンがどれかわからない。 • (こども未来室の窓口を見て)母子に関する相談や子供の発達についての相談は人に聞かれない人もいるが、現在の窓口には相談スペースがない。 • スロープはめったに車が通らないが広い一方で、自転車は狭い通路を通らないといけないので、使い方を工夫すればいいのでは。 • 天井に設置している案内板に各種言語を載せて欲しい。(最低でも英語は載せる) • 各フロアに外国語にも対応したタブレット等を設置して、フロア図、各課への案内、各課の情報などを入手できるようにして欲しい。

望ましい庁舎のあり方について	
新たに設置してほしいスペースや、こんな機能があったらよいなど	<ul style="list-style-type: none"> • 出入口を分かりやすくし、すぐ近くに総合案内を配置して欲しい。 • 掲示物は必要最低限、もしくは掲示物のコーナーを作りまとめるなどして、大切な情報(案内の掲示含む)を目に留まるようにして欲しい。 • サイン、ピクトグラムに英語の表記を検討して欲しい。 • ポケットを各課においてほしい。 • 調理室機能を持った交流スペースが欲しい。 • レストルームが欲しい。(椅子、テーブル、飲み物販売等) • レストルーム近くに富田林の情報を入手できるコーナーを設置して欲しい。 • 各階ごとに、役割を分けることで分かりやすい市役所へ。(1階:各種手続き 2階:子ども関係 等) • 現在の各課の配置について統一感がないので、例えば保険関係はこのエリア、子供関係はこのエリアなど、まとまりがあれば分かりやすい。 • 戸籍制度や印鑑登録は日本独特の制度なので、制度の説明を英語表記で掲示しておいて欲しい。 • 1階のインフォメーションで説明できるようになってほしい。(英語表記や英会話)
今後のまちづくりへの貢献について	
富田林のまちづくりを担う拠点として、庁舎整備にどのようなことを期待するかなど	<ul style="list-style-type: none"> • 市民同士の交流場所としての機能、施設が欲しい。
その他	
その他、お気づきの点やご意見	<ul style="list-style-type: none"> • 色々、問題点ばかりを指摘しましたが、市役所に来て良いなと思う事は市役所の方々はみんな親切であることです。

⑨ (社会福祉法人)富田林市社会福祉協議会

場 所	富田林市総合福祉会館
参加者	協議会5名、富田林市職員3名

<ヒアリング結果>

庁舎の利用状況について	
交通手段、 利用する場所等	<ul style="list-style-type: none"> ■ 利用頻度 <ul style="list-style-type: none"> • よく利用する ■ 目的 <ul style="list-style-type: none"> • 地域福祉課等 ■ 交通手段
庁舎の問題点や課題について	
庁舎内の具体的な場所や、駐車場を含む屋外等	<ul style="list-style-type: none"> • 庁舎内のスペースが不足しており、全体的に狭く、各課への通行や手続き窓口が不便になっている。 • 庁舎全体の構成や駐車場部分の構成(スロープ部分含む)に無駄が多いように感じる。 • トイレのパイプシャフト(配管の場所)の問題。
望ましい庁舎のあり方について	
新たに設置してほしいスペースや、こんな機能があつたらよいなど	<ul style="list-style-type: none"> • 社会福祉協議会の事務所を市庁舎の中に置いていただきたい。(市民が活用しやすく、市職員との連携もとれる。市役所の中にあるということで社協の知名度も上がり、安心感もある。また現在の地域福祉課が担う業務も縮小できるのでは。) • 駐車場をフラットに整備して欲しい。 • 庁舎の中に、小ホール(300人未満)及び中ホール(300人～500人程度)程度のスペースが欲しい。(小ホールは現在の401会議室をイメージ、中ホールは現在市に該当するホールが見られないとの意見) • 1階部分には特に、市民交流が行える小ホール、共有スペースが欲しい。 • 大型バスが駐車できるスペースが必要。 • 市庁舎の最上階にレストランを入れることや、子育て世代からお年寄りまで幅広く集えるカフェスペースなど、市民が交流し、相談し合える場所があれば良いと考える。 • 1階のスペースに市民が利用する窓口を集中させるため、1階のフロアを出来るだけ大きくし、各課の窓口へのアプローチがしやすくする。 • 相談窓口の一本化 • 庁舎について、行政手続きのみ出来るくらいの最小限の庁舎を目指すのか、様々な機能を持たせたある程度の大きさがある庁舎を目指すのかで、方向性を決めておくべきでは。 • 水道局を外に出してもいいのでは。
今後のまちづくりへの貢献について	
富田林のまちづくりを担う拠点として、庁舎整備にどのようなことを期待するかなど	<ul style="list-style-type: none"> • 寺内町に駐車場が少ないため、土日は市役所駐車場を開放するなど観光の面からも考えて欲しい。 • また富田林市の良さを知ってもらえたり、寺内町の魅力を発信するような情報発信機能も持つ庁舎であってほしい。

その他	
その他、お気づきの点やご意見	<ul style="list-style-type: none">• 庁舎整備を行う際には、申請など手続き面でのサービスを充実させるか、市民サービス、付加機能の充実を考えるかという方向性をしっかりと考えて整備すべきだと考える。• 機能を集中させるというのも大切だが、これからの超高齢化を考えると、大きな庁舎を一つ立てるよりも、支所的な建物を分散して建てるなど、機能の効率的な分散も必要だと考える。• 市庁舎の中に社会福祉協議会の事務所と共に民生児童委員会などのスペースを共に配置することで現在の地域福祉課の業務を軽減、もしくは代わりに受け持てる。

(4) 市民説明会

■ 実施概要

実施日時	①令和2年9月27日(日) 10時00分～11時30分 ②令和2年10月1日(木) 19時00分～20時20分
実施場所	①富田林市消防本部 4階大講堂 ②富田林市立金剛中学校 体育館
出席者	(事務局)吉村市長、置田副市長、関係各課職員 10名 (コンサル外)3名
参加人数	① 8名 ②10名 計 18名
議題	開会 1 主催者挨拶 2 富田林市庁舎整備基本計画(素案)の説明について(60分) 3 質疑応答 閉会
資料	<ul style="list-style-type: none"> • 次第 • 市民説明会資料 富田林市庁舎整備基本計画(素案) • 参加者名簿

■ 実施結果

① 第1回市民説明会(令和2年9月27日実施)における意見

分類	質問・意見	回答
必要機能	<ul style="list-style-type: none"> • 太陽光発電等の設置についての具体的な記載がないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> • 基本計画 P28 に示すとおり、太陽光発電設備の設置については、費用対効果を勘案しながら、今後の設計段階において検討することとしている。
	<ul style="list-style-type: none"> • 新庁舎では、一目で業務状況が分かるシステムを導入し、組織の見える化が図れる方が良い。 	<ul style="list-style-type: none"> • (ご意見として承る。) • 市政について、開かれた庁舎を目指したいと考えている。
庁舎整備の方法	<ul style="list-style-type: none"> • 庁舎は古い建物であり、50年に1回は建替えることが有効であるため、時代を変えるという意味でも、建替え整備に賛成する。 	<ul style="list-style-type: none"> • (ご意見として承る。)
	<ul style="list-style-type: none"> • 現在の市庁舎の敷地における整備となるが、整備するには狭いのではないか。周辺の敷地を更に確保できれば良いのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> • (ご意見として承る。)

発言者:1名 意見数:4件

② 第2回市民説明会(令和2年10月1日実施)における意見

分類	質問・意見	回答
必要機能	<ul style="list-style-type: none"> 人口減少に対して考えなければならぬと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 基本計画 P30 に示すとおり、人口減少に伴う職員数の減少により、執務スペースに余剰ができる場合においても、他の公共施設機能との複合化など、他の用途に容易に転用できるようなフレキシビリティを確保した庁舎とすることとしている。
庁舎整備の場所	<ul style="list-style-type: none"> 現在地で「まちづくり」が本当に成立するのかという点は、少し疑問に思う。金剛中央公園の方が、もう少し活性化の可能性があるのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 現在地は、官庁施設が半径 500m 圏内と近くにあり、本市の特徴でもある寺内町にも近接することから、相互の連携を図ることで、まちづくりを牽引できると考えている。
	<ul style="list-style-type: none"> 小学校などの学校敷地の利用も考えてみてはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> (ご意見として承る。)
庁舎整備の進め方	<ul style="list-style-type: none"> 人口減少が進む一方で、近年の富田林病院の建設など、本市の財政面は問題ないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 本市にとって有利な財源や基金の活用など、財政負担がよりコンパクトになるように検討を進めたいと考える。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 計画内容には賛成するが、市役所と例えば山をひとつ越えたところにあるという感じであるため、金剛地区についても、何かしらの検討をしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後、まちづくり会議にて、金剛地区にどのような公共施設機能が必要か、アンケートを実施する予定である。

発言者:2名 意見数:5件

3 基本計画参考資料

(1) 庁舎整備候補地評価に関する資料

① 浸水想定(外水氾濫)



候補地	浸水深
1 現在地	なし
2 金剛中央公園	なし
3 市民総合体育館	なし
4 すばるホール	なし
5 レインボーホール	なし

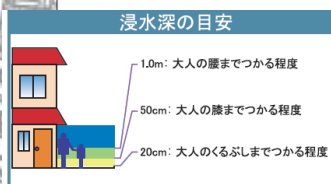


図出典：富田林市洪水・土砂災害ハザードマップ

② 浸水想定(内水氾濫)



候補地	浸水深
1 現在地	ごく一部で0.2m～0.5m想定
2 金剛中央公園	指定なし
3 市民総合体育館	ごく一部で0.5m～1.0m想定
4 すばるホール	ごく一部で0.2m～0.5m想定
5 レインボーホール	指定なし



凡 例

想定される浸水深

- 20～50cm
- 50cm～1m
- 1m以上

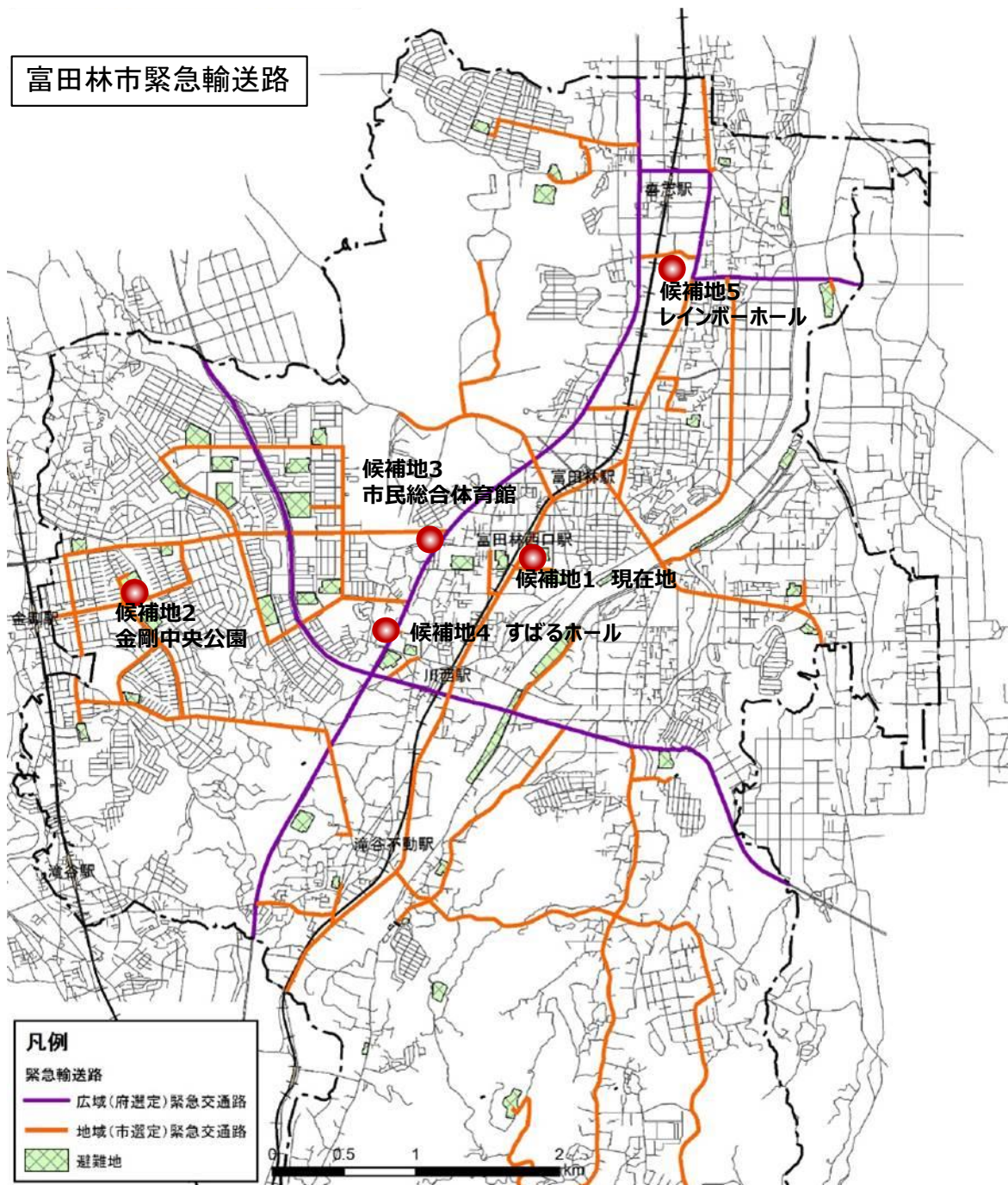
△ 過去の浸水発生箇所

※浸水発生箇所は、平成19年台風9号及び平成23年台風12号において、皆様から市に連絡のあった浸水情報に基づき作成しました。

○市界
○河川
○○鉄道
○駅
○高速道路
○国道

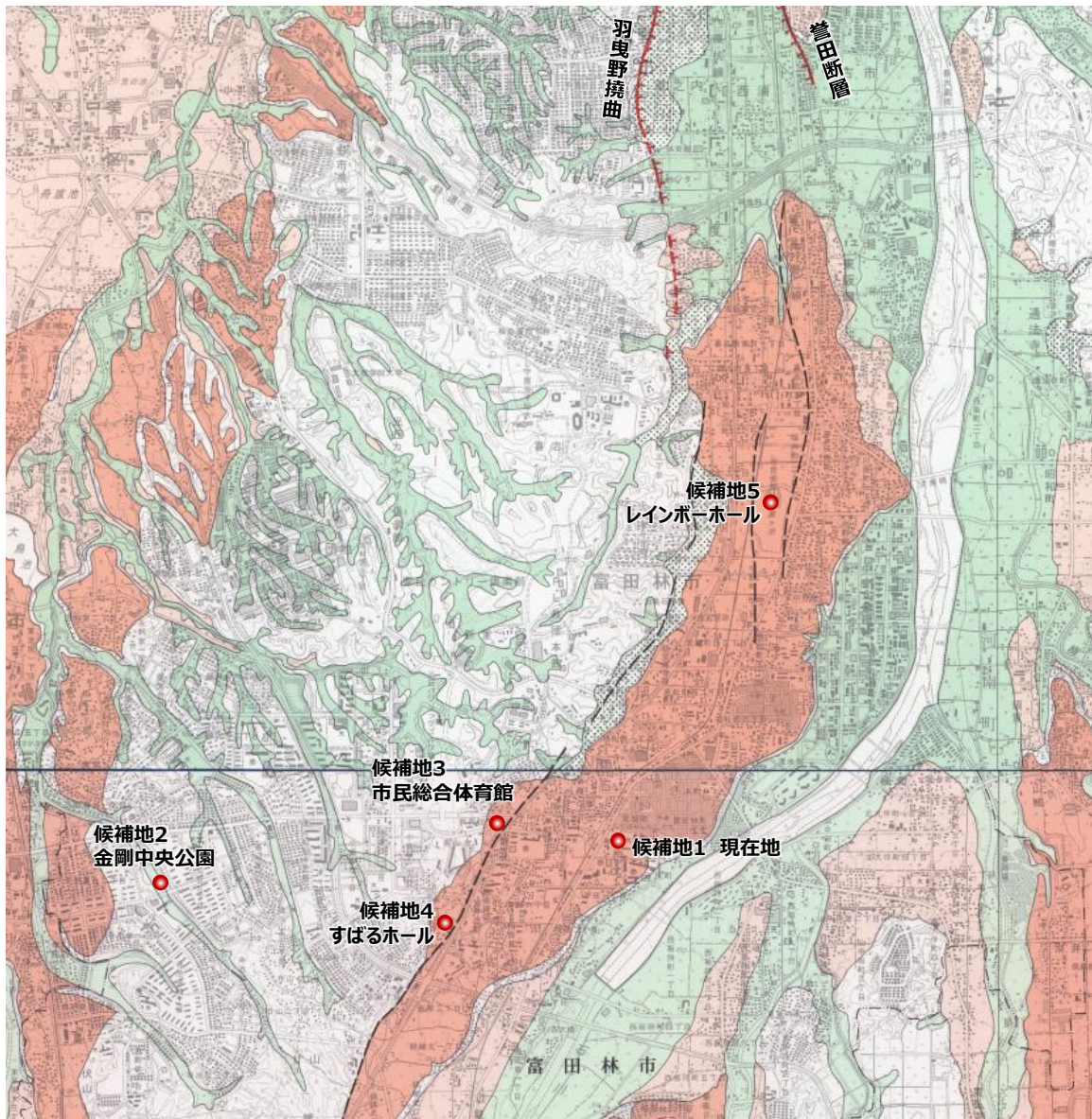
①～⑤ 避難所・避難場所

③ 緊急輸送路



候補地	候補地からの接続状況
1 現在地	<ul style="list-style-type: none"> ・広域緊急交通路(国道170号)に700mで接続 ・広域緊急交通路(国道309号)に約1.2kmで接続 ・地域緊急交通路(西側国道・南側市道)に接道
2 金剛中央公園	<ul style="list-style-type: none"> ・広域緊急交通路(国道309号)に約1.4kmで接続 ・地域緊急交通路(北側・南側・西側市道)に接道
3 市民総合体育館	<ul style="list-style-type: none"> ・広域緊急交通路(東側国道170号)に接道 ・地域緊急交通路(北側府道)に接道(出入り不可)
4 すばるホール	<ul style="list-style-type: none"> ・広域緊急交通路(東側国道170号)に接道 ・地域緊急交通路に約200mで接続
5 レインボーホール	<ul style="list-style-type: none"> ・広域緊急交通路(国道170号)に約190mで接続 ・地域緊急交通路(北側市道)に接道

④ 都市圏活断層図



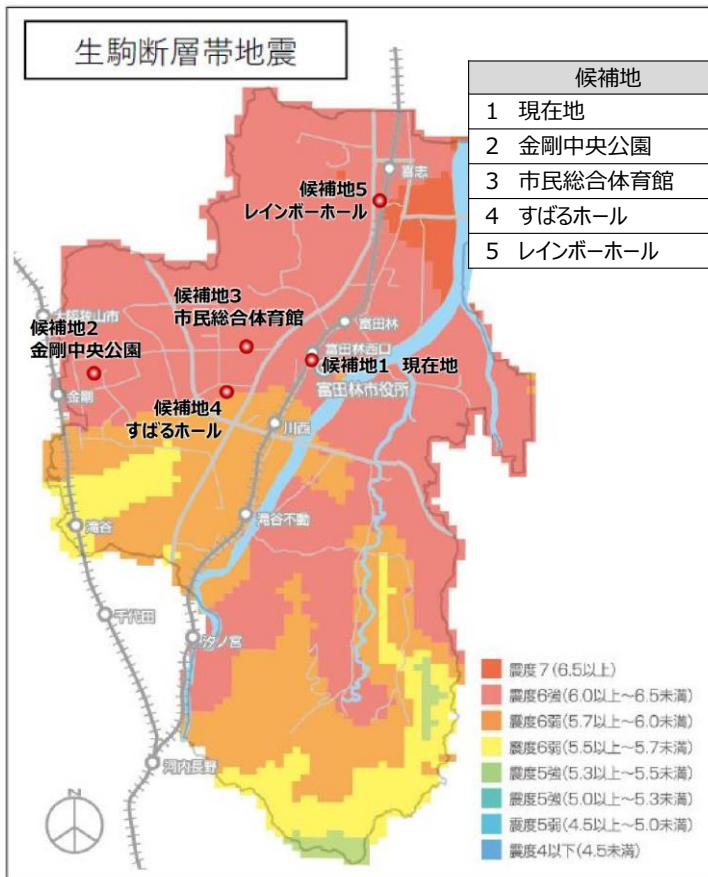
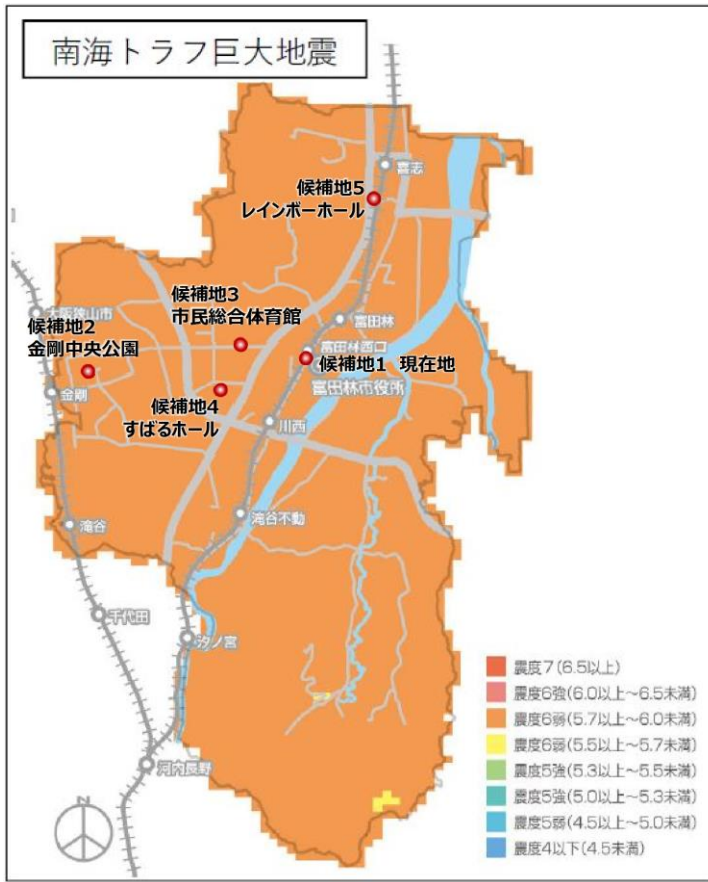
図出典：国土地理院 活断層図（都市圏活断層図）

名称	記号	定義
活断層	———	最近数十万年間に、概ね千年から数万年の周期で繰り返し動いてきた跡が地形に現れ、今後も活動を繰り返すと考えられる断層。明瞭な地形的証拠から位置が特定できるもの。
活断層（位置やや不明確）	- - - - -	活断層のうち、活動の痕跡が侵食や人工的な要因等によって改変されているために、その位置が明確には特定できないもの。
縦ずれ		活断層の上下方向の変位の向き。相対的に低下している側に短線を付す。
推定活断層（地表）	———	地形的な特徴により、活断層の存在が推定されるが、現時点では明確に特定できないもの。
推定活断層（地表） （位置やや不明確）	- - - - -	推定活断層のうち、位置が不明確なもの。

※推定活断層
今後、地震を起こす可能性のある活断層の存在が推定はされるが、資料が少なく、詳しく調査をしない限り、明確に存在や場所を特定できないもの。
〔活断層自治体連携会議JHPより転載〕

候補地	候補地との位置関係
1 現在地	推定活断層が比較的離れた場所に位置する
2 金剛中央公園	
3 市民総合体育館	推定活断層が比較的近くに位置する
4 すばるホール	
5 レインボーホール	

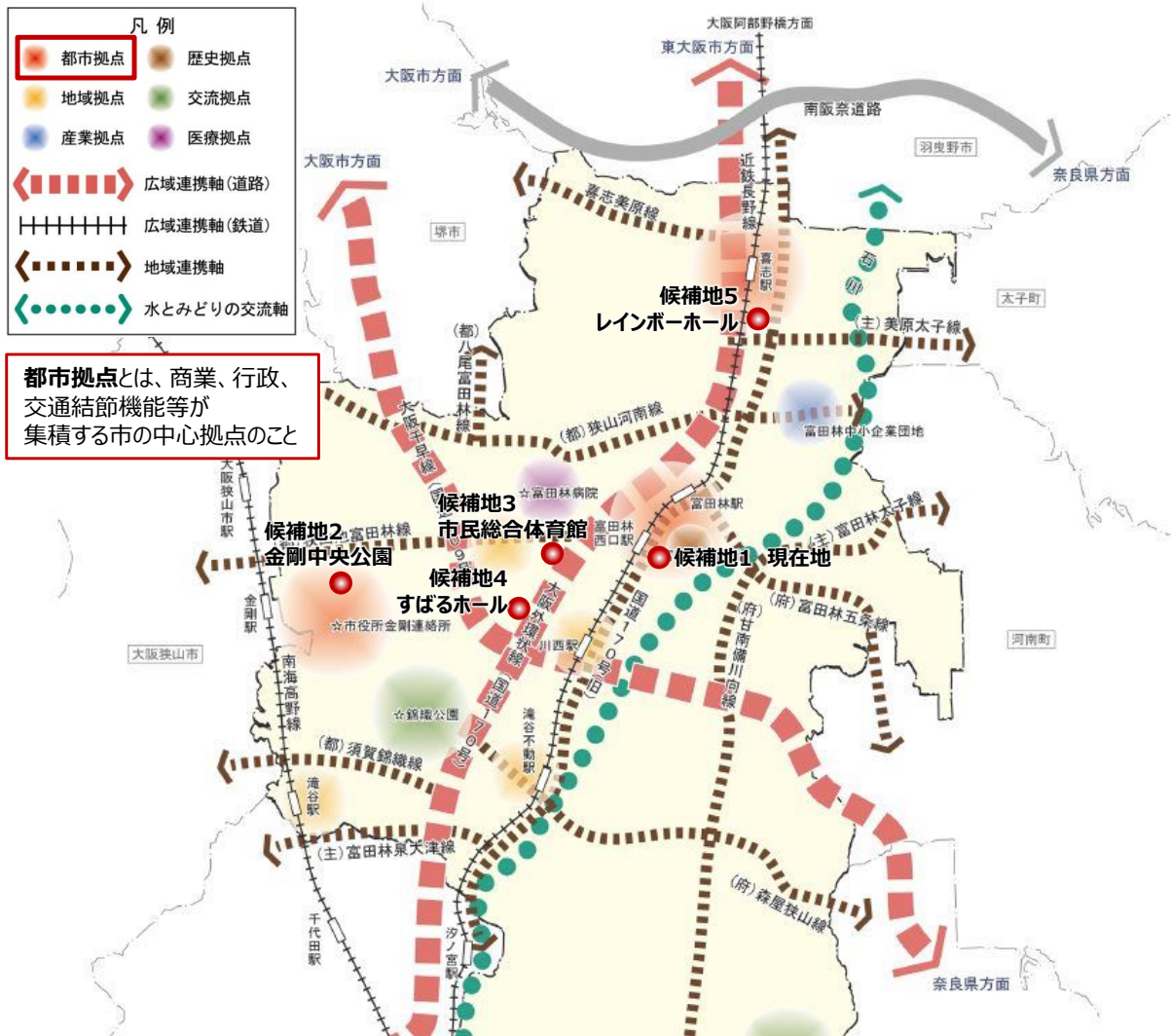
⑤ 震度予測図



候補地	南海トラフ巨大地震	生駒断層帯地震
1 現在地	震度 6 弱	震度 6 強
2 金剛中央公園		
3 市民総合体育館		
4 すばるホール		
5 レインボーホール		

図出典：第2期富田林市耐震改修促進計画（H29.3）

⑥ まちづくり(都市計画マスタープラン:将来都市構造図)



図出典：富田林市都市計画マスタープラン（H31.3）将来都市構造図

候補地	将来都市構造図における位置づけ
1 現在地	都市拠点
2 金剛中央公園	都市拠点
3 市民総合体育館	なし
4 すばるホール	なし
5 レインボーホール	なし

⑦ まちづくり(都市計画マスタープラン:地域区分と地域別構想)



図出典：富田林市都市計画マスタープラン（H31.3）地域区分図

～歴史と交流の中心、暮らしに便利なまち 中部地域～

- 1) 近鉄富田林駅～富田林西口駅周辺を拠点としたまちづくり
- 2) 産業の活性化と観光の振興
- 3) 住み心地の良い地域環境の形成



恵田林寺内町

～みんなで育む、活気に満ちたまち 金剛地域～

- 1) 南海金剛駅～市役所金剛連絡所周辺を拠点としたまちづくり
- 2) まちの活力の維持・向上
- 3) 住み心地の良い地域環境の形成



いれあい大通り

～多様な世代がふれあう、生活に便利で住みよいまち 金剛東地域～

- 1) 商業エリア周辺を拠点としたまちづくり
- 2) 便利で快適な交通環境の形成
- 3) 住み心地の良い地域環境の形成



商業エリア

～石川のほとりの豊かな自然、便利で快適に暮らせるまち 中南部地域～

- 1) 近鉄川西駅、滝谷不動駅周辺等を拠点としたまちづくり
- 2) 地域資源を活かしたまちづくり
- 3) 住み心地の良い地域環境の形成



鯉橋神社

～若者で賑わう、だれもが安心・快適に暮らせるまち 北部地域～

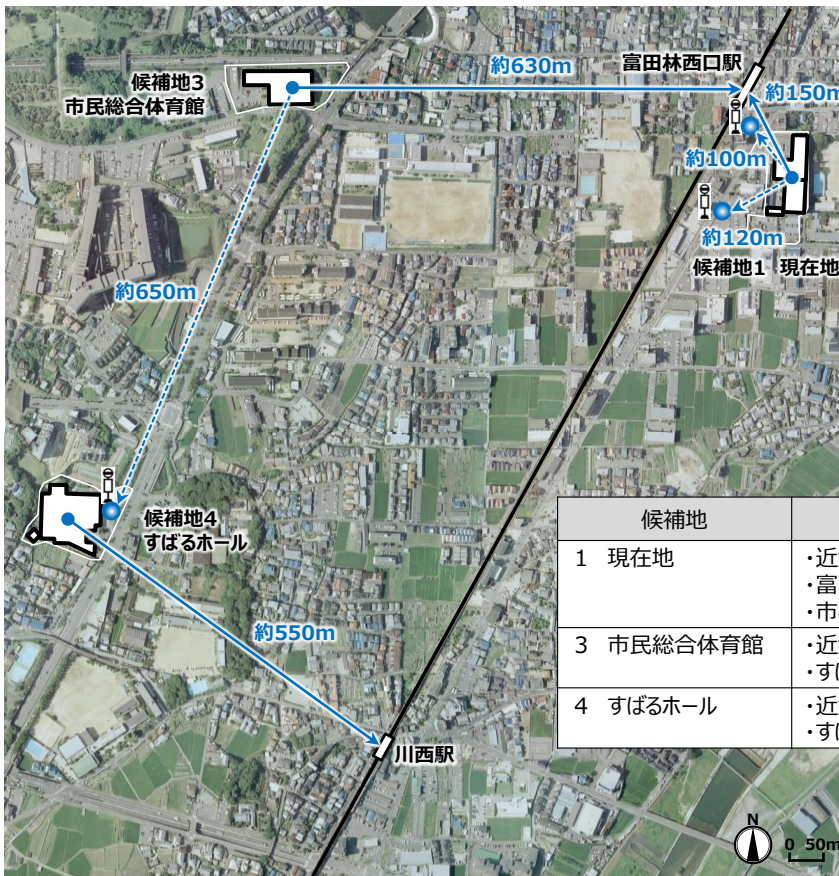
- 1) 近鉄喜志駅周辺等を拠点としたまちづくり
- 2) 地域資源を活かしたまちづくり
- 3) 住み心地の良い地域環境の形成



石川河川公園

候補地	地域区分及び地域の将来像・地域づくりの目標
1 現在地	歴史と交流の中心、暮らしに便利なまち 中部地域
2 金剛中央公園	みんなで育む、活気に満ちたまち 金剛地域
3 市民総合体育館	多様な世代がふれあう、生活に便利で住みよいまち 金剛東地域
4 すばるホール	石川のほとりの豊かな自然、便利で快適に暮らせるまち 中南部地域
5 レインボーホール	若者で賑わう、だれもが安心・快適に暮らせるまち 北部地域

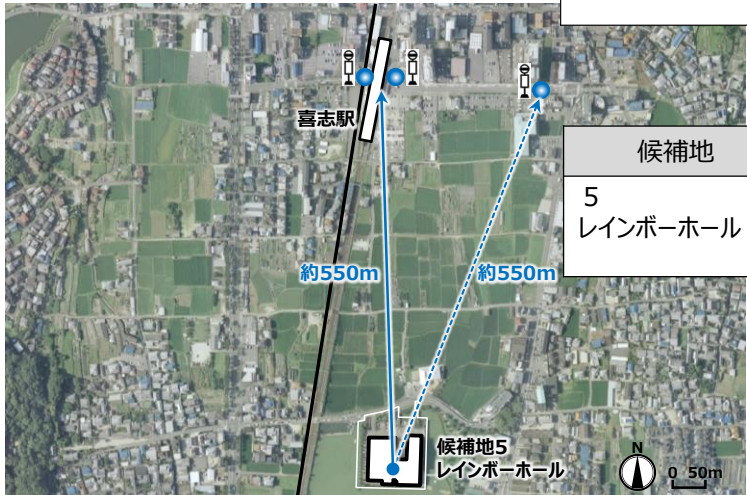
⑧ 駅・バス路線図



候補地	駅・バス路線(直線距離)
1 現在地	<ul style="list-style-type: none"> ・近鉄長野線 富田林西口駅まで約150m ・富田林西口バス停留所まで100m ・市役所・警察署前バス停留所まで120m
3 市民総合体育館	<ul style="list-style-type: none"> ・近鉄長野線 富田林西口駅まで約630m ・すばるホールバス停留所まで約650m
4 すばるホール	<ul style="list-style-type: none"> ・近鉄長野線 川西駅まで約550m ・すばるホールバス停留所 施設すぐ

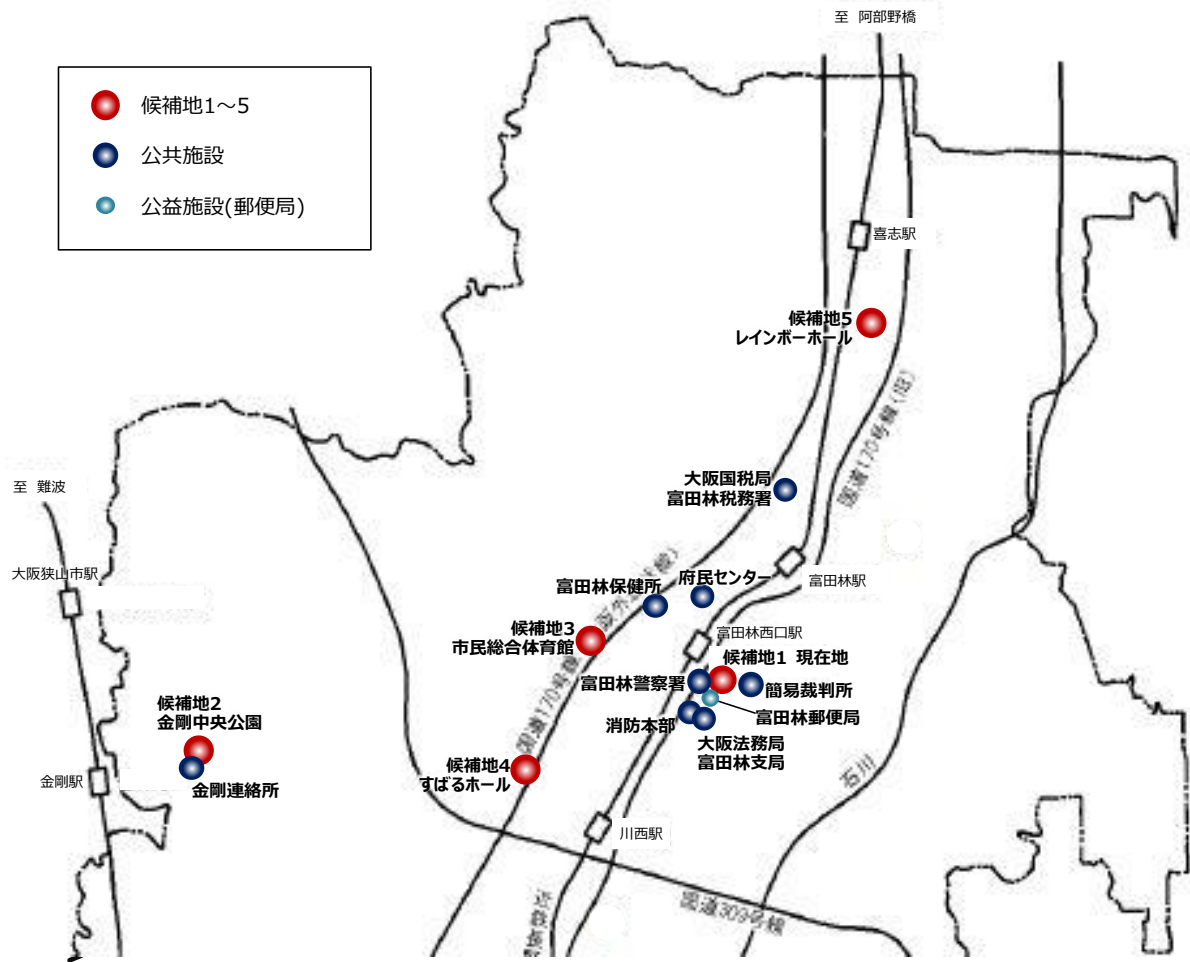


候補地	駅・バス路線(直線距離)
2 金剛中央公園	<ul style="list-style-type: none"> ・南海高野線 金剛駅まで約750m ・金剛連絡所前バス停留所まで約150m ・高辺台3丁目バス停留所まで約190m



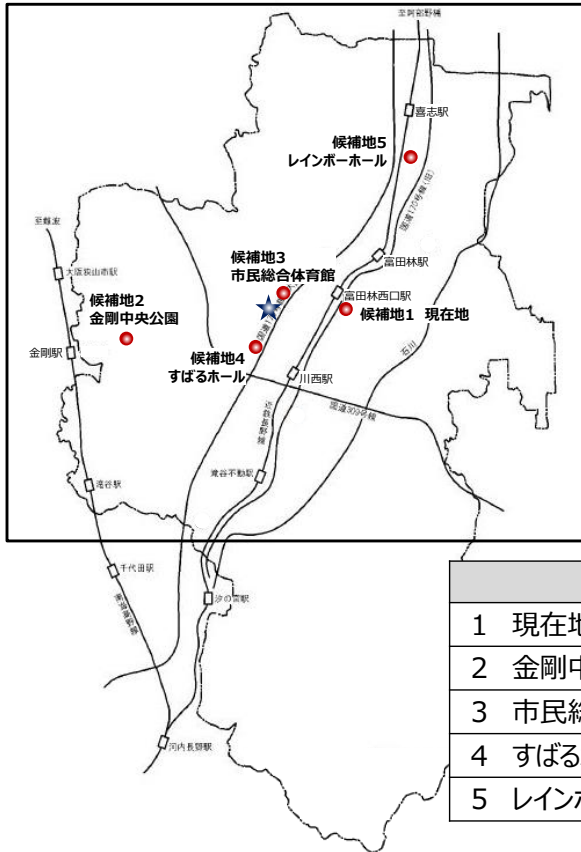
候補地	駅・バス路線(直線距離)
5 レインボーホール	<ul style="list-style-type: none"> ・近鉄長野線 喜志駅まで約550m ・喜志駅東口バス停留所まで約550m ・大深バス停留所まで約550m

⑨ 主要な公共公益施設との位置関係

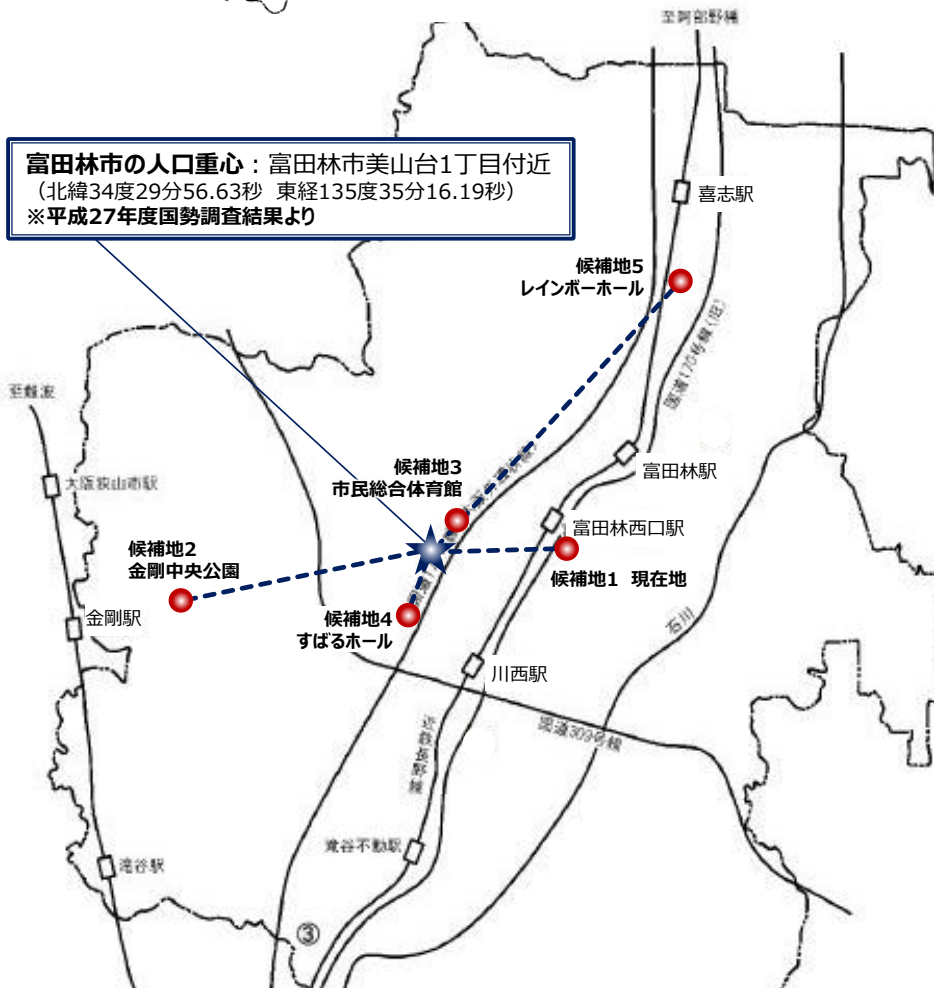


候補地	主要な公共公益施設との位置関係（直線距離）						
	警察署	富田林郵便局	府民センター	法務局	簡易裁判所	税務署	保健所
1 現在地	60m	120m	350m	210m	180m	1.1km	430m
2 金剛中央公園	2.7km	2.7km	2.7km	2.6km	2.9km	3.5km	2.5km
3 市民総合体育館	670m	700m	680m	670m	900m	1.5km	390m
4 すばるホール	1.1km	1.1km	1.3km	950m	1.2km	2.1km	1.0km
5 レインボーホール	2.3km	2.4km	2.0km	2.5km	2.3km	1.1km	2.2km

⑩ 人口重心との直線距離



候補地	人口重心との直線距離
1 現在地	850m
2 金剛中央公園	1.9km
3 市民総合体育館	230m
4 すばるホール	470m
5 レインボーホール	2.8km



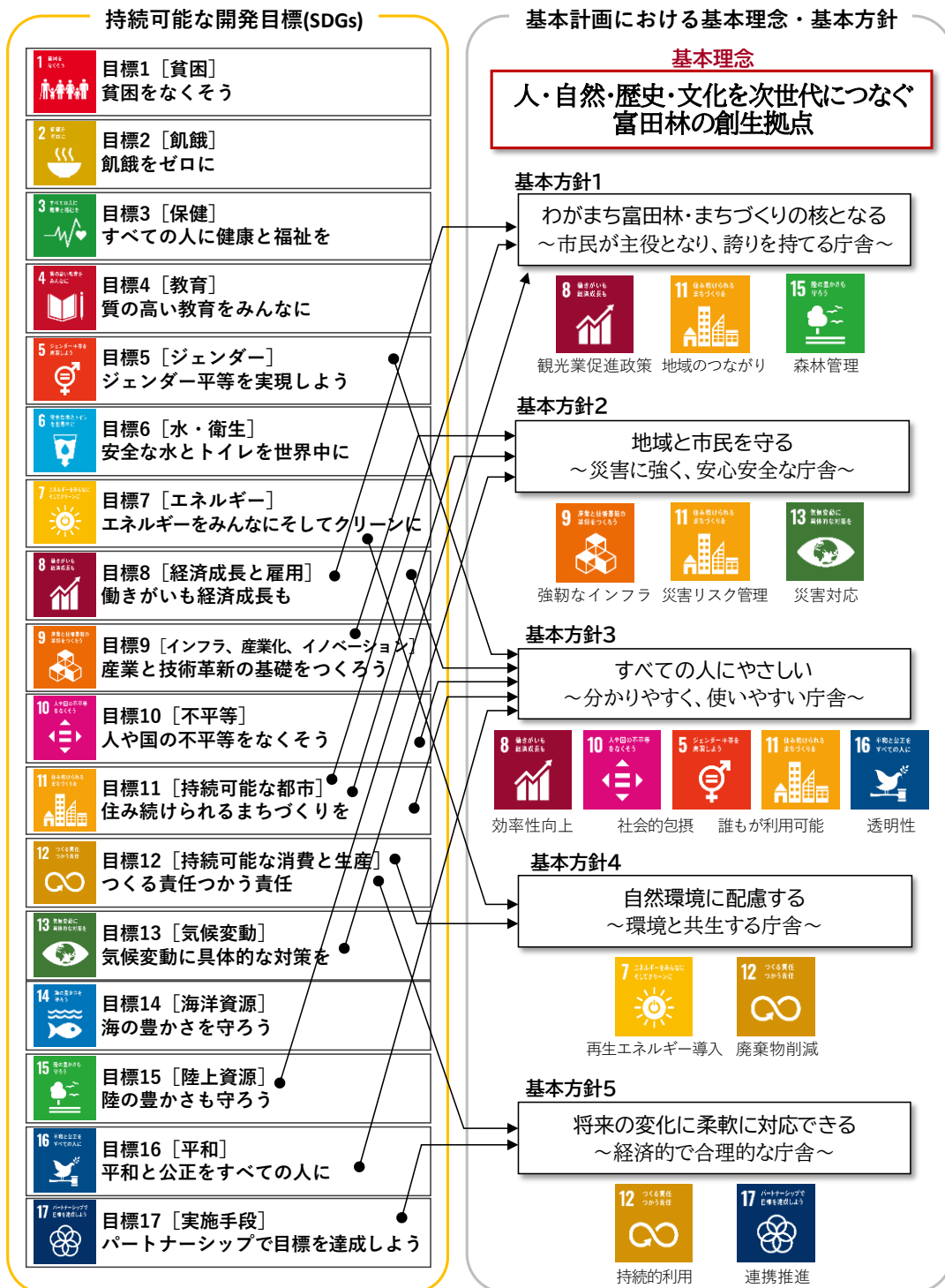
図出典：富田林市公共施設等総合管理計画（H28.3）

(2) 持続可能な開発目標(SDGs)について

SDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)は、「誰一人取り残さない(leave no one behind)」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。2015年の国連サミットにおいて、すべての加盟国が合意した「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中で、2030年に達成すべき17のゴール(下図左側参照)と169のターゲットが掲げられています。

本市においては、SDGsの理念を市政に取り入れ、総合ビジョンに掲げたまちの将来像の実現につなげることで、富田林市としても全国・全世界的なSDGsの実現に貢献するとともに、SDGsを共通言語として、多様なステークホルダーとの連携・協働によるまちづくりを進める、富田林版SDGsの取組方針を検討しています。

本市のまちづくりの核として位置づける新庁舎の整備事業において、その基本理念・基本方針に関連するSDGsの目標を整理すると、以下のとおりとなります。



出展: 国際連合広報センターHP、外務省HP、富田林版SDGs取組方針

4 富田林市庁舎整備基本計画策定委員会における意見一覧

富田林市庁舎整備基本計画策定委員会の各回において、委員から様々なご意見を頂きました。

その中で、今後の基本設計段階以降で参考になると考えられる各委員個人のご意見について整理すると、以下のとおりとなります。

① 第1回策定委員会での意見

分類	意見(今後の対応等)
福祉サービス等	<ul style="list-style-type: none"> 社会福祉協議会の窓口等事務機能が庁舎内にあれば、市民サービスの向上につながる。 (社会福祉協議会の庁舎内配置については、増進型地域福祉との連携を踏まえて検討する。)
先行事例	<ul style="list-style-type: none"> 庁舎整備の参考になる事例を見学する機会があると、具体的にイメージができる。 (視察を行うか、視察先をどこにするか要検討)

② 第2回策定委員会での意見

分類	意見(今後の対応等)
市民アンケート結果について	<ul style="list-style-type: none"> 市役所は暗いイメージで、市民を大事にしていないように感じてしまう。明るい庁舎の実現やイベント・交流ができるスペース・使いやすいトイレが整備されれば、市民を大事にしていることが分かるようになる。 近鉄バスや南海バスの運行範囲は、相互乗り入れしておらず、レインボーバスがその間を繋いでいますが、市役所を利用する上で、より合理的なバス路線網が形成できないものかと思う。 アンケートの数値だけを見てしまうと見誤るかと思う。現在の市役所には交流する場がないことから、市役所へ行く必要性を感じていない市民がほとんどだと思う。庁舎の何かが変わると市民ニーズや交通手段など様々な面で変化が起こるということを考慮に入れておくべきだと感じた。
市民ワークショップ結果について	<ul style="list-style-type: none"> 人口減少などを考慮して、スケルトン・インフィルのような可変性や他用途への転用性のあるものを設計段階で考えていく必要がある。 東西南北でまちのあり方が違うが、市域全体で富田林のアイデンティティをつくりあげていかなければならない。 財政面について市民が一番に考えていることを踏まえて、きちんとした財政計画と安心できる費用の算出が必要だと思う。
基本方針・必要機能	<ul style="list-style-type: none"> ワンストップ窓口の導入について検討してはどうか。 (窓口部会の検討結果により、今後具体的に記載する方向とする) 電気自動車充電設備の有料貸出を検討されてはどうか。 (有料貸出等の運用面に関しては、今後の検討課題とする)

③ 第3回策定委員会(書面開催)での意見

分類	意見(今後の対応等)
基本方針	<ul style="list-style-type: none"> • 新庁舎は、庁舎単体の計画ではなく、まちづくりの視点から、本市特有の資産である伝建地区寺内町及び南河内行政等関係施設が集中する地域の特性を活かした本市拠点地区整備を新庁舎整備と併せて行い魅力ある都市創出を目指すことがSDGsとして求められると考える。 (本市拠点地区整備については、関連する上位計画で検討する) • 寺内町の歴史資産を活かした観光事業の活性化は、中心地区の重点施策として考えられるが、その推進のためには、観光客や観光バスの駐車場の整備が必要である。また庁舎と寺内町間の線的・面的整備計画が求められる。 (庁舎と寺内町間の面的整備については、関連する上位計画で検討する) • 消滅可能性都市と推定される状況に歯止めをかける「持続可能なまちづくり」が本市の喫緊の課題と考量する。大阪都市圏の東南部約20kmに位置する本市は、持続可能なまちを目指すプロジェクト(PJの有無は不明)の一環として庁舎整備を位置づけ実施。そのため、庁舎単体の計画とせず、周辺地域整備を含めた中心地区 TOKIWA 都市整備ビジョンを持つことが求められる。 • 厳しい財政状況の折、駐車場に限らず、何らかの方法で庁舎により収益を生み出すための施策(有料広告など)を検討する必要があるのではないか。 (現在も収益確保のための方策を実施しているが、今後も検討を行う)
庁舎規模	<ul style="list-style-type: none"> • 現時点において、社会福祉協議会を庁舎に配置する考えはあるのか。 (将来的な配置について検討する) • 現在大きな課題になっている西部地域における行政的役割の充実への着手も考えながら、本館の建て替えの議論が必要。 「コンパクトありき」ではなく、2～30年を見越した規模、役割を考えた庁舎の建設を希望する。 (将来を見据えた用途変更のしやすい建物構造を検討する) • 将来の変化への対応可能性については、さらに深めていく必要がある。社会変化に対する「レジリエント(弾力性・回復力)」は今 SDGs の重要課題となっており、内閣府も重要視している。 • 今回のコロナ禍は、今後の社会基盤の「開疎化」を求めることになると思う。市庁舎等の公共施設の三密を避ける新デザインは、持続性ある社会づくりのポイントとして提起されてくることは必定だと思う。市庁舎のコンパクト化そのものに異存はないが、この流れと矛盾する安易な縮小をすることはできないと思う。
庁舎整備の場所	<ul style="list-style-type: none"> • 現庁舎位置でのすばるホール建て替えは、地域整備の中核施設として計画され、寺内町と二眼レフで“劇場都市 富田林”の拠点施設とすることができる。現すばるホールの場所は、新庁舎として総合的に見て、立地性、利便性は悪くはないと思う。 • 庁舎建て替えを機に寺内町の問題、すばるホールの問題(駅から少し離れている、音楽ホールとしては評価が低いなど)を解決できる可能性があるとするなら、候補地4すばるホールが良いと考える。 • 時間的制約があるので仕方がないが、人口減少を止める副都心構想のようなものを近隣市町村や公共機関等とタイアップして数箇年計画で検討できれば、夢があったと思う。 • 現在の場所に新たな庁舎を整備する間、市役所としての機能が失われることが無いように適切な措置を講じていただきたい。 • 現在地での整備に承認するが、交通の便が悪いところに住んでいる市民への手立てが必要と考える。バス会社3社や巡回バスの活用が大切と考える。 • 金剛エリア(西部地域を含む)での支所的機能が早急に必要だと思う。

③ 第3回策定委員会(書面開催)での意見

分類	意見(今後の対応等)
その他 (新型コロナウイルス)	<ul style="list-style-type: none">• コロナウイルスの感染の昨今を鑑みると、設計や素材選びなど、かなりの工夫が必要とされるのかと思う。• 本市の庁舎建設は全国的にもコロナ禍以降のデザイン例として注目されると思う。しっかりした検討のもとにモデルケースとする責務があると思う。

④ 第4回策定委員会での意見(追加意見を含む)

分類	意見(今後の対応等)
必要機能	<ul style="list-style-type: none"> 市民に開かれた議会に関して、議会期間中以外は、議場を他の用途に利用できることを考えても良いのではないか。 (設計段階においても検討を続ける) 駐車場を集約化して立体的にすることで、敷地面積を庁舎に有効に使えるのではないか。敷地の高低差は、建築的に如何様にも処理できるので、その辺りはあまり前提条件とせず、もっと柔軟に検討した方が、面白い庁舎ができるのではないかと個人的に思う。
分類	委員会後の追加意見(今後の対応等)
基本方針	<ul style="list-style-type: none"> 総合ビジョン(2017年)に庁舎整備の記述はない。総合ビジョンは、通常数年～5年で内容がローリングされ見直される。次期見直しに庁舎整備計画をボトムアップで加える。 (総合ビジョン第3期実施計画に記載している) 【新庁舎整備は都市再生プロジェクトの一環】 新庁舎は市中央部都市再生プロジェクトの一拠点機能を持たせる。市西部の金剛地区まちづくりプロジェクトと連関性を持たせると共に、市東部の総合スポーツ公園等の既往プロジェクトと併せ、西部―中央部―東部の三プロジェクトが連携する他都市と差異化した地域特性を活かした都市づくりにより、激しさを増す都市間競争の中で持続可能な都市を目指す。 (今後のまちづくりの参考とさせていただく)
必要機能	<ul style="list-style-type: none"> 福利厚生諸室は、職員のためにも充実した環境は必要。各階に必要な、センター的な施設でいいのかが職員の声聴いて判断する必要がある。 (具体的な計画については、設計段階において検討する) コンビニエンスストアの活用も良いのではないか。 (設計段階において検討する) 【人に、社会に環境にやさしい庁舎】 総合ビジョンの視点から、人にやさしい庁舎が示す社会的ソフト面は、女性に優しく女性が活躍できる社会の実現を目指す。 (1)市職員女性比率 50%を目指す 市民生活に細やかに対応した生活目線の行政により、女性活躍と行政サービスの質の向上が期待される。 (2)庁舎内(企業内)保育所+駅前拠点保育所 庁舎内保育所と共に、当保育所を拠点とする市内保育所ネットワークを形成する。女性が働きやすいまち、子育て世代が住み良いまち、若い世代が定着・移住して来るまちを目指した施策として計画する。 (女性や子どもに対する施策の参考とさせていただく) 「富田林市の庁舎としてふさわしい景観デザインを検討する」富田林らしさの表現とは何か。 (具体的なデザインについては、設計段階で検討する) 【市民に親しみやすい市議会】 ①議会関係施設は、市民に親しみやすい施設とし、建物は事務部門、コミュニティ施設などと一体的で相互利用が可能な計画とする。(各施設を用途機能別に分けない) ②議会開催時期以外、議会関係施設で市民が利用可能な施設は、市民に開放された施設とすること。コミュニティホールなどほかの施設と一体的に計画することにより、質の高い特色ある庁舎を計画することができる。 (本市に見合った具体的な議場の計画については、設計段階において検討する)

④ 第4回策定委員会での意見(追加意見を含む)

分類	委員会後の追加意見(今後の対応等)
必要機能	<ul style="list-style-type: none"> 金剛地区や、中野町、桜井町、彼方方面など公共交通機関の活用ができないところも多くあり、建替え前から、コミュニティバスの運行を充実してカバーすることが必要ではないか。 (実際のバスの運行については、市の今後の検討事項であり、富田林市交通会議とも連携し、検討を進める) 地下駐車場の計画も検討する必要があるのではないか。 (設計段階で、地下駐車場、地上平面駐車場、立体駐車場のいずれの場合が適しているのか、整備コスト等も含め設計段階において検討する)

⑤ 第5回策定委員会での意見

分類	意見(今後の対応等)
必要機能	<ul style="list-style-type: none"> 屋上の緑化活用の話があったが、市民としては、屋上等もなるべく使える場が欲しいと思う。 遊歩道化された市民広場としての機能等、特殊な施設を屋上に配置することも可能ではないかと思われる。 屋上にはコミュニティスペースや企業内保育所の広場等があっても良いと思う。 屋上にどのような施設を設けるのかという問題は、普通のレベルの庁舎をつくるのか、あるいは全国で紹介できる極めて革新的な庁舎のレベルに引き上げるのか、という庁舎レベルの差異がある。 庁舎整備は人口減少を止める最後のチャンスであり、単なる庁舎の建替えではなく、都市を再生するような核となる拠点施設になるようなプロジェクトにする必要がある。そのためには、どのような付加価値をつけるのかが問題である。どこを目指すのか示し、そのためにどのようなプロジェクトを組むのかをはっきりさせて、建替えに臨みたい。是非このことを念頭に置いて検討してほしい。 また、議会は年4回しか開催されないの、場所が遊んでいる状態。議会を共有し、市民も使うことができれば、建築費を抑えることもできる。他の自治体では、議会をコミュニティホールにかえてイベント等を開催することで、市民と市議会を親しい関係にし、市民のまちづくりの参画やきっかけの一助に成り得ている。 また、保育所を作ることで女性が活躍し、さらに市役所の女性の採用率も高くすることで、「女性が活躍できる富田林市」となり、価値のある全国レベルの計画に変わるのではないか。
庁舎整備の進め方	<ul style="list-style-type: none"> CM業務の一番のメリットは建設工事コストの圧縮や設計の合理化だと思うが、今回の事業では、建設工事には関わらないのか。 (令和2年度以降の建設工事の支援を含めるか等は、今後検討する)

⑥ 第6回策定委員会での意見

分類	意見(今後の対応等)
基本理念・基本方針等	<ul style="list-style-type: none"> • 基本方針において「市民が主役となり、誇りを持てる庁舎」を掲げているため、ハードだけではなく、ソフトも重要。 資料編の市民アンケートの中で、「18～20 歳代の年齢層において若い世代の利用が少ない」ことが記載されているが、新しい庁舎に若い世代の方が来ていただけるような政策を考え、力を入れていかないといけないと思う。 世界中が変化しているなかで、これからは新しい発想で進めていかなければならず、自分たちのまちに愛着を持つためにも、若い世代の職員や市民が主役になってまちづくりに参画できるような企画や政策を考える必要がある。 • 最近の傾向として、自分で地域に貢献したいと考える若者が増えてきているように思う。そのような新しいことを始めたい、人に尽くしたいという若者を呼び込んでくることは、とても重要に思う。他にも主婦(女性)層もこれからの地域をつくっていく重要な役割を担うと思うため、若い方が期待されていると思えるような、主役になれる政策を考えてほしい。
SDGs	<ul style="list-style-type: none"> • 7月に富田林市が SDGs 未来都市に認定されたという嬉しい報告を受けたが、まだまだ SDGs という言葉は一般の方に浸透していないように感じるため、ぜひとも、基本計画においても売り出していきたい大事な視点だと考える。 「SDGs を考慮した庁舎」ということを子どもたちが学習できるような観点を、他市の庁舎との差別化・一つの売りとして、基本計画の中でアピールしていただければと思う。 • SDGs はまちづくりを指しており、まちづくりは 10～30 年の長期スパンで考える。2030 年に目標を達成するには、現在すでに動き始めていないと実現できないため、今から踏み込んでいただければと思う。 また、富田林でしかできない SDGs が何かというのを示せると良いと思う。 (庁内では、アクションプランを作成している状況。今後情報が固まり次第、モデル都市やアクションプランの内容をできるだけわかりやすく市民の皆様や教育現場の子どもたちに広報を通じて発信していきたいと考えている。)
必要機能	<ul style="list-style-type: none"> • 第4回策定委員会に意見があった「議場の開放」や「議場のその他の用途」での利用は、控えた方が良いと考えている。 議場は地方自治の本旨であり、とりわけ司法機関としての役割を持つ最も重要な場所であり、年4回の使用だとしても、他の用途として開放することは本来の位置づけが危くなるのではないかと思う。地方自治の根幹に関わる問題であるため、市民に開かれた議会という意味では、議会でどのような活動をしているかの情報公開に留めるのが良いと思う。 • 屋上に市民広場や展望スペース、企業内保育所を設置する等のご意見があったが、私は必要ないと考える。 例えば屋上に市民利用ができる広場を考えると、安全確保のための警備費(維持費)が別途課せられ、将来の世代に負担が引き継がれてしまう。また、本市の庁舎の近隣にも保育所があるため、あえて庁舎内に必要なのかという点について、少し疑問に思う。 • 他市の事例に議場の公開や、庁舎内の保育所等はあるとは思いますが、それが本市で適応できるかは懸念事項であり、いろいろな機能を取り入れることは、場合によってはリスクになり得るため、今後も十分な検討が必要であると思う。 • 私は新しい時代に向けて、これから人口減少や消滅可能都市に陥ることの解決策を考えたときに、「SDGs としての目標を定めて、今できること」として、また、既定の概念ではなく、全く別の新しい考えとして提案した。 世界中が急激に変化していくこれからの時代では、若い世代の新しい感覚を事業に取り入れ、意見をたくさん聞くことにより、喜んで使ってもらえるような庁舎になるように、設計や整備を進めてほしいと思う。

⑥ 第6回策定委員会での意見

分類	意見(今後の対応等)
必要機能	<ul style="list-style-type: none"> • ワークショップ結果のとおり、庁舎は「人とつながる場所」という位置づけになってほしいと考えている。「人とつながる」という意味では、社会福祉協議会がその役割を担っているため、もう少しその位置づけを考慮していただきたい。 (社会福祉協議会のすべての機能を配置することは難しいが、社会福祉協議会と地域福祉課との連携において、今後IT化を福祉事業に折り込み、より密な連携が取れるように考えていきたい。) • 庁舎は市民が交流のできる場所である必要はなく、この「交流」とは、市民と職員がまちづくりのために「協働」することを指すと思う。各課に関わる分野で、市民がどのように職員と協働できる場を確保していくかが重要だと考える。 従来のプログラムである、市役所に用事がないと行かない等、手続きのみの利用では一緒に協働する場所とは言えず、具体的に各課がどのような体制で市民と協働できる空間をつくり、どのように市が新しい市役所の形態(システム)をつくっていくのが肝要である。 社会福祉協議会のスペースが庁舎内に入るかどうかという問題は、従来型の執務スペースの考え方や方法論であり、新しい考えの庁舎としては、市民とどのように関わりをもち、市のシステムや組織づくりをするかを突き詰めていくことが重要と考える。 • コスト管理をしっかりとすることが前提で、庁舎が市の戦略的な拠点に成り得るようにしたい。 屋上の活用は未定だが、若者や新しく住民登録に来た方が、高いところから南河内らしい農村等の美しい景観を見渡す視点場になり得ればと思う。 また、いまの駐車場は寒々しい感じがするため、オープンスペースが立体的になっていくと良いと感じた。
庁舎規模	<ul style="list-style-type: none"> • 第3回策定委員会の意見一覧における「庁舎規模」の「社会福祉協議会の庁舎内の配置予定」に対する回答について、「余剰スペースが生まれた場合検討する」とあるが、私としては前向き配置を考えるとの回答を聞いていたため、この返答については納得できない。 「余剰スペースが生まれた場合」という限定的な表現を検討してほしい。 (表現を検討し、修正を行う) • 社会福祉協議会は社会福祉の司令塔であり、庁舎から離れた場所にあるのは死活問題であると思う。もっと積極的に庁舎の中に入れることはできないか。 (社会福祉協議会が入っている庁舎の事例があるのは認識しているが、今回の決められた規模の中での整備において、社会福祉協議会に与えられるスペースを現時点では割り当てられないと考えている。)
事業者選定	<ul style="list-style-type: none"> • 最新の知識・知見については、経験や実績のある大手企業が優位だと思うが、整備する地元の風土を知らないと無機質な建物になる可能性もあるため、地元と密接した設計を実現する上で、場合によってはJV(共同企業体)を考えても良いと思う。 • 地元企業が、実績がないことで事業に参加できない等の障害があると良くないと思うため、庁舎整備に必要な要件を設けつつ、いかに門戸を広げていくのかを考えていくことが必要だと考える。

⑥ 第6回策定委員会での意見

分類	意見(今後の対応等)
その他 事業全体等	<ul style="list-style-type: none"> • 庁舎整備は長期にわたる大きな事業であり、これから基本設計に進むが、設計業者選定では、実績や経験など参加要件をもとに進められる。ぜひ、無機質ではなく、地元を知った企業が加わるようにして、透明性のある事業として進めていただきたい。 • 市民説明会の参加者が少なかったことが残念に思う。市民がこれからどのような庁舎が建つのかわくわくするような、関心の持てる広報の工夫をお願いしたい。 • 市民の皆様が関心を持ち、まちづくりの中心は自分たちであると感じられる機運をつくるには、市役所職員の皆様の力が大きいと思う。 • 若い世代である今の子どもたちに、新しい庁舎にはいろいろな想いが込められていることをぜひアピールしていただきたい。 市長も若い人と話す機会をつくり、意見を聞いて取り入れたいとよくおっしゃられている。未来をつくるのは今の子ども達や若い人たちなので、是非今後良い庁舎ができて、皆が誇りを思えるようになればと思う。 • 市民アンケートの「庁舎整備の方針等に重要と思うこと」の回答で、30%の人が「機能性・利便性を確保し、将来の社会変化に柔軟に対応できる庁舎」を回答しているが、限定的で細かい仕様としないことが、想定外の事態に柔軟に対応できる一つの方法になると考える。 • この庁舎整備が、本市が「持続可能な都市」に転換する一つの戦略的役割(機能)として計画し、実現されることを望む。 • 施設や住宅でも使いにくい部分をどのように活用するのかという知恵が、よりその空間を良くしていくものだと考えている。 新しい建物ができても、実は何も生まれない。建物よりも、「行政や庁舎をどのように活用していくか」というプログラムが非常に重要であり、「何のために、どのような場所が必要か」を考えるべきである。



富田林市庁舎整備基本計画【資料編】

令和 2(2020)年 11 月

発行／富田林市

〒584-8511 大阪府富田林市常盤町 1 番 1 号

TEL 0721-25-1000(代表)

FAX 0721-25-9037

編集／富田林市 総務部 総務課